

文学部

【日本文学科】

荒木優也	准教授	6
安西晋二	准教授	7
飯倉義之	教授	8
石川則夫	教授	9
伊藤龍平	教授	10
岩崎雅彦	教授	11
上野誠	教授	12
大石泰夫	教授	13
岡本源太	教授	14
小田勝	教授	15
齋藤智哉	教授	16
新藤透	教授	17
須永和之	教授	18
大楽和正	准教授	19
高橋大助	教授	20
高山実佐	教授	21
竹内正彦	教授	22
谷口雅博	教授	23
土佐秀里	教授	24
中村正明	教授	25
野中哲照	教授	26
野村ひかり	准教授	27
橋本貴朗	教授	28
服部比呂美	教授	29
三井はるみ	教授	30
諸星美智直	教授	31
吉田永弘	教授	32

【 職・氏名 】	准教授 荒木 優也 (ARAKI Yuya)
【 学位 】	博士(文学) (2014年03月22日, 國學院大學, 文甲第177号)
【 本学就任年月日 】	2021年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部日本文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科博士課程後期 修了
【 研究分野 】	和歌
【 所属学会 】	國學院大學國文學會, 國學院大學伝承文化学会, 西行学会, 全国大学国語国文学会, 中古文学会, 中世文学会, 仏教文学会, 和歌文学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 國學院大學國文學會 常任委員, 西行学会 常任委員, 全国大学国語国文学会 委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	心に詠ずる花 ―西行和歌における歌道と仏道の共振―	國學院雑誌	125, 3	1～24, 24	國學院大學	2024年03月15日
論文	単著	命の道 ―歌句「命なりけり」の継承について―	東アジア文化研究	9	17～28, 10	國學院大學大学院文学研究科	2023年09月01日
論文	単著	西行の見た平泉と西行の詠んだ平泉	西行学	13	34～43, 10	西行学会	2022年09月20日
論文	単著	心と水 ―西行詠「心のそこ」の表現形成について―	日本文学論究	81	75～85, 11	國學院大學國文學會	2022年03月20日
Misc	共著	中世社会のなかの短歌【コラム】仏教と和歌	短歌を楽しむ基礎知識		203～227, 25	KADOKAWA	2024年05月29日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	折口信夫の源実朝研究: 実朝の和歌と仏教	國學院大學校史・学術資産研究	12	115～140, 26	國學院大學研究開発推進機構校史・学術資産研究センター	2020年03月06日
論文	単著	実朝の調べと表現 一源実朝と万葉集と王朝和歌と―	悠久	156	44～59, 16	おうふう	2019年01月
論文	単著	『貧道集』の編纂意図: 藤原教長の和歌と仏教(特集 日本文化研究の諸系譜)	國學院大學研究開発推進機構紀要	9	1～24, 24	國學院大學研究開発推進機構	2017年03月
論文	単著	落葉の系譜: 人麻呂から西行へ(創刊一二〇周年記念特集 万葉集: 文学・歴史・民俗(1))	國學院雑誌 = The Journal of Kokugakuin University	115, 10	201～212, 12	國學院大學	2014年10月
論文	単著	西行和歌の研究: その仏教的和歌観を中心に	國學院大學博士学位論文 文甲第177号		184	國學院大學	2014年03月

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目	
2024年度: 日本文学概説Ⅰ, 日本文学概説Ⅱ, 日本文学史Ⅰ, 日本時代文学史Ⅰ, 日本時代文学史Ⅱ, 日本文学演習ⅡA, 日本文学演習ⅡB, 日本文学演習ⅢA, 日本文学演習ⅢB, 卒業論文	

【 職・氏名 】	准教授 安西 晋二 (ANZAI Shinji)
【 学位 】	博士(文学) (2015年03月20日, 國學院大學, 文甲第189号)
【 本学就任年月日 】	2024年04月01日
【 略 歴 】	鶴見大学 大学院文学研究科日本文学専攻 博士前期課程 修了 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻 博士後期課程 単位取得後退学 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻 博士後期課程 再入学 修了
【 研究分野 】	日本近現代文学
【 所属学会 】	國學院大學國文學會, 日本近代文学会, 昭和文学会
【 学外委員等活動 】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	〈怪奇〉を語る澁澤龍彦—非人間的 存在への志向—	『日本文学論究』	第84冊	1～12	國學院大學國文學 會	2025年03月20日
論文	単著	「ゴミ」のアクチュアリティ—多和田葉 子「捨てない女」を取り巻く社会状況 —	『國學院大學教育学 研究紀要』	第58号	19～31	國學院大學教育学 研究室	2024年02月20日
論文	単著	澁澤龍彦「髑髏盃」における〈鎌倉〉 —怪異の発生と場所のアイデンティ ティ—	『國學院大學紀要』	第62巻	1～22	國學院大學	2024年02月14日
論文	単著	澁澤龍彦が語る石川淳—交点とし てのダンディズム—	『アナホリッシュ國文 學』	第11号	132～140	白順社	2022年11月
論文	単著	岡本起泉の描いた〈毒婦〉—お傳・ お竹の形象—	國學院大學仮名垣魯 文研究会編『明治初 期文学資料集 岡本 起泉 一』		352～359	國學院大學1016研 究室	2022年03月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	多和田葉子「猷灯使」に描かれた 〈老い〉—身体と認識の差異—	『國學院雑誌』	第120 巻第7 号	21～34	國學院大學	2019年07月
論文	単著	〈猥褻〉をめぐる闘争—澁澤龍彦と 野坂昭如との照応から—	『昭和文学研究』	第68集	76～87	昭和文学会	2014年03月
論文	単著	太宰治「女の決闘」のなかの近代文 学史—起点としての「十九世紀的リ アリズム」・森鷗外—	『日本近代文学』	第89集	116～124	日本近代文学会	2013年11月
論文	単著	「修羅」を統べる(ヒメ)のカー(史)の 破棄と胡摩の造型—	ウィリアム・J・タイラー、 鈴木貞美編『石川淳と 戦後日本』		131～141	ミネルヴァ書房	2010年03月
著書等出版物	単著	『反復/変形の諸相—澁澤龍彦と 近現代小説』			332	翰林書房	2016年02月24日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 日本文学概説I、日本文学概説II、日本文学講読I、日本文学講読II、日本文学特論AIV(講義)、日本文学特論BIV(講義)、日本文学演習II、日本文学演習IIA、日本文学演習IIB、日本文学演習III、日本文学演習IIIA、日本文学演習IIIB

【 職・氏名 】	教授 飯倉 義之 (IIKURA Yoshiyuki)
【 学 位 】	博士(文学) (2008年03月, 國學院大學, 文甲第109号)
【 本学就任年月日 】	2013年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 日本文学科 卒業 國學院大學 大学院 博士課程前期 文学研究科 修了 國學院大學 大学院 博士課程後期 文学研究科 満期退学
【 研究分野 】	口承文芸学、民俗学、現代民俗
【 所属学会 】	國學院大學國文學會, 日本民話の会, 日本民俗学会, 説話・伝承学会, 現代民俗学会, 京都民俗学会, 國學院大學伝承文化学会, 日本口承文芸学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 日本民俗学会 運営理事, 日本民俗学会第77回年会実行委員会 庶務委員, 日本民俗学会第76回年会実行委員会 庶務委員, 説話・伝承学会 委員, 日本口承文芸学会 常任理事, 現代民俗学会 理事, 河童連邦共和国 顧問
【 受賞歴等 】	令和6年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	民俗学とホラーの親和性、あるいは民俗学者はなぜすぐに死んでしまうのか	現代思想 特集・民俗学の現在	52,6	194～201	青士社	2024年05月01日
論文	単著	柳田國男と/民俗学と写真—方法論の不在について—	『 <u>聖なるもの</u> 』を撮る宗教学者と写真家による共創と対話』港千尋・平藤喜久子編		166～177	山川出版社	2023年08月05日
論文	単著	オカルトを買っておうちに帰ろう: 「コンビニオカルト本」の私的観察史	近代出版研究	2	73～78	近代出版研究所	2023年04月01日
論文	単著	西尾維新『化物語』における「怪異の場所」の視覚化—原作とアニメーション作品を比較して—	現代ポップカルチャーにおける異界—日本人の深層意識を探る—(平成31年～令和3年度大学院特定課題研究成果報告書)		43～56, 14	國學院大學大学院	2022年02月25日
著書等出版物	共編著	民俗芸能の現状と継承・展開・資源化—昭和後期から平成、令和への変遷を中心として—(令和4年～6年度 大学院特定課題研究 研究成果報告書)			48	國學院大學大学院	2025年02月28日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 現代文化論, 伝承文学演習ⅡA, 伝承文学演習ⅡB, 伝承文学講読Ⅰ, 伝承文学演習Ⅱ, 伝承文学概説Ⅰ, 伝承文学概説Ⅱ, 伝承文学講読Ⅱ

【 職・氏名 】	教授 石川 則夫 (ISHIKAWA Norio)
【 学 位 】	博士(文学) (2010年07月, 國學院大學, 文乙第254号)
【 本学就任年月日 】	1996年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	日本近代文学
【 所属学会 】	日本近代文学会, 國學院大學國文學會, 川端康成学会, 昭和文学会, 横光利一文学会, 日本文学協会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 昭和文学会 幹事, 横光利一文学会 評議員, 國學院大學國文學會 代表
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	『眠れる美女』研究史	『川端康成作品研究 史集成』		365～380, 16	鼎書房	2020年09月20日
Misc	単著	『本居宣長の(時間論)へⅢ—— 生と死の時間——』	web研究同人誌「好* 信*楽」	2021年 秋号		小林秀雄学ぶ塾 発 行人・茂木健一郎	2021年10月01日
Misc	単著	『続『先祖の話』から『本居宣長の (時間論)へ』	web研究同人誌「好* 信*楽」	2021年 夏号		小林秀雄に学ぶ塾 発行人・茂木健一郎	2021年07月01日
Misc	単著	『先祖の話』から『本居宣長の< 時間論>へ』	Web 研究同人誌「好 *信*楽」	2021年 春号		小林秀雄に学ぶ塾 発行人・茂木健一郎	2021年04月01日
講演・発表	単独	学会発表・「小林秀雄と日本古典文 学——近代批評と古典の接近——」	全国大学国語国文学 会第124回大会シン ポジウム			全国大学国語国文 学会	2021年12月11日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	『「日本文学概説」を考える一本質 論としての難題へ』	『國學院大學教育学 研究室紀要』	第53号	17～28, 12	國學院大學教育学 研究室	2019年02月20日
論文	単著	『小林秀雄と日本古典文学』	『日本古典と近代の考 察Ⅲ』	第3巻	77～96, 20	イタリア日本学会	2018年07月01日
論文	単著	『小林秀雄の文事—『本居宣長の 文体を辿る—』	『國語と國文學』	第94巻 9号	3～20, 80	東京大学国語国文 学会	2017年09月01日
論文	単著	『白鳥は哀しいのか—村上春樹「青 が消える」の教材研究論』	『國學院大學教育学 研究室紀要』	第51号	59～69, 176	國學院大學教育学 研究室	2017年02月20日
論文	単著	『島尾敏雄の「ヤポネシア」論—そ の起源へ』	『國學院雑誌』	第118 巻第1 号	67～84, 133	國學院大学	2017年01月15日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 日本文学演習ⅡA, 日本文学演習Ⅱ, 日本文学演習ⅢA, 日本文学演習Ⅲ, 日本文学演習ⅠA, 日本文学演習Ⅰ, 日本文学演習ⅢB, 日本文学演習ⅡB, 日本文学演習ⅠB

【 職・氏名 】	教授 伊藤 龍平 (ITO Ryohei)
【 学位 】	博士(文学) (2003年03月22日, 國學院大學, 文甲第44号)
【 本学就任年月日 】	2021年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻博士課程後期 修了
【 研究分野 】	伝承文学(近世から近現代にかけての説話)
【 所属学会 】	日本民俗学会 理事, 日本民俗学会 理事(会計担当), 日本昔話学会 委員, 日本口承文芸学会 会長, 説話・伝承学会 代表委員, 説話・伝承学会 委員(会場担当), 日本口承文芸学会 委員(会報委員), 國學院大學伝承文化学会 常任委員, 國學院大學國文學會, 日台政策研究所 常任委員
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 成城大学民俗学研究所「視覚表彰文化の民俗学的研究」研究協力者, 岐阜県大垣市 おおがき芭蕉先賢大学講師, 新潟県長岡市 長岡まちなかキャンパス講師, 石川県かほく市『かほく市史』編集専門委員, 石川県かほく市『かほく市史』編集専門委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「子取り論序説 ―妖怪伝承の現代的意味―」	『伝承文化研究の現代的課題』小川直之編		337～373	清文堂	2025年3月
論文	単著	「マーモが棲む山―家族が伝承させた妖怪―」	『國學院雑誌』	125巻 11号	17～35	國學院大學	2024年11月15日
論文	単著	「ネットロア「きさらぎ駅」試論―異郷訪問譚・神隠し譚の視点から―」	『説話・伝承学』	32号	51～66	説話・伝承学会	2024年03月31日
著書等出版物	単著	『怪談の仕掛け』			257	青弓社	2023年06月20日
著書等出版物	単著	『ヌシ―神か妖怪か―』			270	笠間書院	2021年08月10日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著書等出版物	単著	『何かが後をついてくる―妖怪と身体感覚―』			255	青弓社	2018年08月03日
著書等出版物	単著	『ネットロア―ウェブ時代の「ハナシ」の伝承―』			198	青弓社	2016年02月20日
著書等出版物	単著	『江戸幻獣博物誌―妖怪と未確認動物のはざま―』			251	青弓社	2010年10月22日
著書等出版物	単著	『ツチノコの民俗学―妖怪から未確認動物へ―』			267	青弓社	2008年08月25日
著書等出版物	単著	『江戸の俳諧説話』			391	翰林書房	2007年6月5日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 伝承文学講読I, 伝承文学講読II, 伝承文学概説I, 伝承文学概説II, 伝承文学史I, 伝承文学史II, 伝承文学演習I, 伝承文学演習 I A, 伝承文学演習 I B

【 職・氏名 】	教授 岩崎 雅彦 (IWASAKI Masahiko)
【 学位 】	博士(文学) (2009年11月25日, 國學院大學, 文乙第246号)
【 本学就任年月日 】	2022年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 単位取得満期退学
【 研究分野 】	中世文学
【 所属学会 】	中世文学会, 説話文学会, 仏教文学会, 能楽学会, 藝能学会, 西行学会
【 学外委員等活動 】	藝能学会常任理事
【 受賞歴等 】	観世寿夫記念法政大学能楽賞 (2010年)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	袖の呪力	日本文学論究	84	29～40	國學院大學國文學 會	2025年03月20日
Misc	単著	説話・能における擬人化	日本文学論究	84	99～102	國學院大學國文學 會	2025年03月20日
著書等出版物	分担執筆	間狂言資料集成			441(180～ 352)	法政大学能楽研究 所	2024年02月29日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	能の注釈としての間 狂言—「高砂」 「敦盛」「昭君」の場合—	國學院雑誌	124,6	1～18	國學院大學	2023年6月15日
論文	単著	能「高砂」と住吉明神	日本文学論究	82	1～10	國學院大學國文學 會	2023年3月20日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 日本文学演習I, 日本文学演習 I A, 日本文学演習 I B, 日本文学演習II, 日本文学演習 II A, 日本文学演習 II B, 日本文学演習 III, 日本文学演習 III A, 日本文学演習 III B, 日本古典芸能文化論 I, 日本古典芸能文化論 II

【 職・氏名 】	教授(特別専任) 上野 誠 (UENO Makoto)
【 学 位 】	博士(文学)(1998年07月17日,愛知学院大学,文乙第7号)
【 本学就任年月日 】	2021年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	万葉文化論, 芸能伝承論, 折口信夫論, 万葉挽歌の史的研究, 日本古代文学研究, Study of Folkloric Performing Arts, Study of Japanese Old Literature in Nara Period
【 所属学会 】	古事記学会, 美夫君志会, 古代文学会, 日本民俗学会, 日本文学協会, 上代文学会, 全国大学国語国文学会, 万葉学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間]古事記学会 理事, 美夫君志会 常任理事, 上代文学会 理事, 万葉学会 編輯委員
【 受賞歴等 】	第68回日本エッセイスト・クラブ賞(2020年06月), 第12回立命館白川静記念東洋文字文化賞(2018年05月), 第20回奈良新聞文化賞(2015年10月), 角川財団学芸賞(2009年12月), 上代文学会賞(1998年05月), 日本民俗学会研究奨励賞(1992年10月)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	我が大君は君ながら聞かしたまひて—久邇新京讚歌—	『文学・語学』	241	128～139	全国大学国語国文学会	2024年08月31日
論文	単著	書物の権威と語りの権威—国司と『古事記』『日本書紀』と—	『古事記年報』	66	28～57	古事記学会	2024年03月06日
論文	単著	住吉の波豆麻の君が馬乗衣(『万葉集』巻7の1273)	『國學院雑誌』	122, 9	1～15	國學院大學	2021年09月15日
論文	単著	万葉歌の内と外と—大宰府文学圏の点と線—	『日本文学』	70, 2	12～21	日本文学協会	2021年02月10日
論文	単著	『万葉集』の高麗剣と高麗錦と一呼称感覚と表現性をめぐって—	『萬葉』	230	13～32	萬葉学会	2020年09月30日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	折口信夫の自己定位—矢野玄道歌への言及から—	國學院大學研究開発推進センター編(責任編集・阪本是丸)『近代の神道と社会』		715～740	至文堂	2020年02月15日
論文	単著	「紅の赤裳」という表現—裳のいろいろ(後)—	『美夫君志』	97	1～13	美夫君志会	2018年10月20日
論文	単著	裳をめぐる万葉歌表現—裳のいろいろ(前)—	『早稲田大学日本古典籍研究所年報』	11	1～30	早稲田大学総合研究機構日本古典籍研究所	2018年03月21日
論文	単著	讚酒歌の酒—酒をめぐる頌讚の文学様式から—	『論集上代文学』	38	31～53	笠間書院	2017年09月30日
論文	単著	南山、吉野の文学—『万葉集』『懐風藻』と神仙世界—	辰巳正明編『『万葉集』と東アジア』		413～443	竹林舎	2017年09月10日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	萌芽研究	木地屋の定住化過程を事例とする近代日本の社会統合と集団の機能変化に関する研究	日本学術振興会	元濱 涼一郎	13871033	2100000	2001年度～2003年度

担当授業科目

2024年度: 日本文学講読I, 日本文学講読II, 日本文学演習II, 日本文学演習IIA, 日本文学演習IIB, 日本文学演習III, 日本文学演習IIIA, 日本文学演習IIIB, 國學院の学び(『万葉集』を読むII)【水曜日オンデマンド型授業】, 國學院の学び(『万葉集』を読むI)【水曜日オンデマンド型授業】

【 職・氏名 】	教授 大石 泰夫 (OISHI Yasuo)
【 学 位 】	博士(文学) (2010年01月20日, 國學院大學, 文博乙第249号)
【本学就任年月日】	2019年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 日本文学専攻博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 日本文学専攻博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	国文学, 民俗学
【 所属学会 】	上代文学会, 日本民俗学会, 岩手民俗の会, 芸能学会
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕北上市史編さん専門委員 民俗部会長, 北上市文化財審議会 会長, 奥州市文化財審議会委員 委員, 文化遺産の防災に関する有識者会議委員 委員, 芸能学会 常任理事, 一般社団法人日本民俗学会 会長, 岩手民俗の会 運営委員
【 受賞歴等 】	平成20年度本田安次賞(民俗芸能学会, 2008年11月)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	民俗芸能の継承への提言—民俗芸能研究は今何ができるのか—	『伝承文化研究の現代的課題』		405～ 434, 30	國學院大學	2025年03月31日
論文	単著	ヤマトの中の吉野—金峯山寺蔵王道の「蓮華会」と「蛙跳び行事」を考える—	『水門—言語と歴史』		50～ 67, 18	水門の会	2025年03月25日
論文	単著	防災と民俗	『國學院雑誌』	第125 巻, 第 11号	1～ 16, 16	國學院大學	2024年11月15日
Misc	単著	『新編北上市史 特別編 民俗』分担執筆	『新編北上市史 特別編 民俗』		387	北上市	2025年03月31日
著書等出版物	編著	47都道府県・民俗芸能百科			265	丸善出版	2023年10月01日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	民俗学からみた『万葉集』—新嘗祭と『万葉集』—	『現代思想』	第47 巻, 11 号	218～ 224, 7	青土社	2019年08月15日
論文	単著	古代の儀礼—卯杖・卯槌と剛卯と—	『古代の文化圏とネットワーク』(古代文学と隣接科学2)		217～ 236, 20	竹林舎	2017年11月10日
論文	単著	イベントと民俗芸能	『講座東北の歴史』	第5巻	376～ 397, 22	清文堂	2014年02月28日
著書等出版物	単著	祭りの年輪			270	ひつじ書房	2016年04月08日
著書等出版物	単著	芸能の〈伝承現場〉論—若者たちの民俗的学びの共同体—			468	ひつじ書房	2007年09月14日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	郷土文学受容についての通・共時的把握とその地域教養教育への活用に関する基礎的研究	日本学術振興会	松本博明	17520133	2540000	2005年度～2007年度

担当授業科目

2024年度: 派遣研究期間のため担当授業なし

【 職・氏名 】	教授 岡本 源太 (OKAMOTO Genta)
【 学 位 】	博士(人間・環境学) (2011年03月23日,京都大学,甲第16152号)
【本学就任年月日】	2023年04月01日
【 略 歴 】	岡山大学 文学部人間学科 卒業 京都大学 大学院人間・環境学研究科共生人間学専攻 思想文化論講座(修士課程) 修了 京都大学 大学院人間・環境学研究科共生人間学専攻 思想文化論講座(博士後期課程) 修了
【 研究分野 】	美学, 哲学, 芸術学, 西洋美術史
【 所属学会 】	美学会, 日本哲学会, 表象文化論学会, 新プラトン主義協会, ルネサンス研究会
【学外委員等活動】	[過去5年間]新プラトン主義協会 理事, 表象文化論学会 編集委員, 表象文化論学会 企画委員
【 受賞歴等 】	新プラトン主義協会賞(2013年09月)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	パオロ・ウッチェロを見るアンドレ・ブルトン——ルネサンスに照らされたシュルレアリスム絵画	國學院雑誌	124, 8	1～ 21	國學院大學	2023年08月
論文	単著	ルネサンスの宗教論と多様性の問題——マキアヴェッリ、ピーコ・デッラ・ミランドラ、ジョルダノ・ブルーノ	國學院雑誌	123, 11	101～ 112	國學院大學	2022年11月
論文	単著	ジョン・トーランドによる汎神論の発明——ジョルダノ・ブルーノの哲学の継承	岡山大学大学院社会文化科学研究科紀要	51	1～ 14	岡山大学	2021年03月
Misc	単著	【翻訳】ジョルダノ・ブルーノ『しるしのしるし』(第一部第三五～五〇節)	多様体	3	123～ 141	月曜社	2020年11月
著書等出版物	分担執筆	【翻訳】原典イタリア・ルネサンス芸術論(上)			vii, 512, 2p(43～60)	名古屋大学出版会	2021年06月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	Bruno e il problema dell'affetto: l'interpretazione della figura tricipite negli Eroici furori	Bruniana & Campanelliana	XVIII, 2	537～ 548	Fabrizio Serra	2012年
論文	共著	Ritratti critici di contemporanei. Shimizu Jun'ichi	Belfagor. Rassegna di varia umanità	LXVI, 5	551～ 567	Olschki	2011年
著書等出版物	分担執筆	Occhi e sguardi nella filosofia e nelle arti			402(25～34)	UniversItalia	2015年12月
著書等出版物	単著	ジョルダノ・ブルーノの哲学——生の多様性へ			227	月曜社(2013年「新プラトン主義協会賞」受賞)	2012年03月
著書等出版物	分担執筆	『明るい部屋』の秘密——ロラン・バルトと写真の彼方へ			248(130～152)	青弓社	2008年08月

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	アピ・ヴァールブルクの社会的記憶のイメージ論と最晩年のジョルダノ・ブルーノ研究	日本学術振興会	岡本 源太	19K00156	4550000	2019年04月01日～ 2024年03月31日
科研費	基盤研究(B)	詩学的虚構論と複数世界論の交叉の系譜的研究	日本学術振興会	樋笠 勝士	19H01209	10530000	2019年04月01日～ 2022年03月31日
科研費	基盤研究(C)	ポストヒューマニズムの時代における芸術学の再構築に向けた総合的研究	日本学術振興会	門林 岳史	17K02306	4420000	2017年04月01日～ 2020年03月31日

担当授業科目

2024年度: 美学・芸術学特殊講義IA, 美学・芸術学特殊講義IB, 美学・芸術学演習, 基礎演習IIA, 基礎演習IIB, 美学A, 美学B

【 職・氏名 】	教授 小田 勝 (ODA Masaru)						
【 学 位 】	博士(文学) (2006年11月, 國學院大學, 文乙第224号)						
【 本学就任年月日 】	2016年04月01日						
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 第二文学科 卒業 國學院大學大学院 文学研究科日本文学専攻 博士課程前期 修了 國學院大學大学院 文学研究科日本文学専攻 博士課程後期 満期退学						
【 研究分野 】	日本語学、古典文法						
【 所属学会 】	日本語学会, 日本語文法学会, 表現学会						
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕表現学会 編集委員, 日本語学会 評議員, 国立国語研究所プロジェクト共同研究員, 表現学会 理事						
【 受賞歴等 】							
【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~終了ページ,ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
著書等出版物	単著	『源氏物語全解説 第2巻 若紫・末摘花・紅葉賀・花宴』			456	和泉書院	2024年12月25日
著書等出版物	単著	『源氏物語全解説 第1巻 桐壺・帚木・空蟬・夕顔』			608	和泉書院	2024年03月31日
著書等出版物	共編著	『旺文社図解全訳古語辞典』			1055	旺文社	2021年10月14日
著書等出版物	単著	『百人一首で文法談義』			304	和泉書院	2021年09月30日
著書等出版物	単著	『古代日本語文法』(ちくま学芸文庫 オ-32-1)			414	筑摩書房	2020年05月10日
【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~終了ページ,ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「中古和文における3語以上の助動詞の接続について」	『表現研究』	110号	16~24	表現学会	2019年10月31日
論文	単著	「和歌における「…ばや…連体形」の解釈について」	『國學院雑誌』	118巻3号	1~12	國學院大學	2017年03月15日
著書等出版物	単著	『読解のための古典文法教室』			292	和泉書院	2018年04月15日
著書等出版物	単著	『実例詳解古典文法総覧』			752	和泉書院	2015年04月01日
著書等出版物	単著	『古代語構文の研究』			328	おうふう	2006年12月01日
【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
担当授業科目							
2024年度: 日本語学概説I, 日本語学概説II, 日本語学演習 II A, 日本語学演習 II B, 日本語学講読I, 日本語学講読II							

【 職・氏名 】	教授 齋藤 智哉 (SAITO Tomoya)
【 学 位 】	修士(教育学)
【本学就任年月日】	2009年04月01日
【 略 歴 】	明治大学 法学部 法律学科 卒業 東京大学 大学院教育学研究科 修士課程 修了 東京大学 大学院教育学研究科 博士課程 満期退学
【 研究分野 】	教育方法学
【 所属学会 】	日本教育学会, 日本教育方法学会, 日本教師教育学会, 全国大学国語教育学会, 日本学校教育学会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 三重県南牟婁郡紀宝町教育委員会 外部助言者, 三重県南牟婁郡御浜町教育委員会 外部助言者
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「戦後の芦田恵之助の教育思想に関する覚書―「修養の道連」「師弟共流」から「共に育ちましょう」へ―	『國學院大學教育学研究室紀要』	第57号	1～ 12, 12	國學院大學教育学研究室	2023年02月20日
論文	単著	「明治時代における芦田恵之助の「修養」	『國學院大學教育学研究室紀要』	第56号	25～ 36, 12	國學院大學教育学研究室	2022年02月20日
論文	単著	「コロナ禍における学生の振り返りの質の変化と学修環境の改善」	『國學院大學教育学研究室紀要』	第55号	17～ 21, 5	國學院大學教育学研究室	2021年02月20日
Misc	共著	「芦田恵之助(第10章第2節人名編(日本))」	『教育方法学事典』		316～ 316, 1	学文社	2024年10月20日
Misc	単著	「「研修」は「研究」と「修養」を合わせた言葉なのか」	『國學院雑誌』	第124 巻第12 号	40～ 41, 2	國學院大學	2023年12月25日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「言葉の学びと「自分の言葉をつくる」こと」	『國學院雑誌』	第121 巻第1 号	20～ 36, 17	國學院大學	2020年01月15日
論文	単著	「奈良女子高等師範学校附属小学校における眞田幸憲の「姿勢」指導―「個性の訓練」による「意志の陶冶」を目指した訓育の実践―」	『國學院大學教育学研究室紀要』	第49号	11	國學院大學文学部 教育学研究室	2015年02月10日
論文	単著	「澤柳政太郎の『學修』における『修養』」	『國學院雑誌』	第112 巻第7 号	1～ 11	國學院大學	2011年07月01日
論文	単著	「一九二〇年代の木下竹次の学習法における『修養』―自律と協同・道徳的判断・身体―」	『國學院雑誌』	第110 巻第12 号	1～ 14	國學院大學	2009年12月15日
論文	単著	「西尾実の国語教育観の転換―植民地視察を通じた「話しことば」の再発見―」	『国語科教育』	第61集	11～ 18	全国大学国語教育 学会	2007年03月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	1920年代から1940年代前半の学校教育における「修養」と「錬成」に関する基盤的研究	日本学術振興会	齋藤 智哉	24K05668	1560000	2024年04月01日～ 2028年03月31日
科研費	基盤研究(C)	明治期から昭和初期の学校教育における「修養」と「教養」に関する基盤的研究	日本学術振興会	齋藤 智哉	19K02457	1950000	2019年04月01日～ 2022年03月31日
科研費	若手研究(B)	明治期から昭和初期の学校教育における子どもと教師の「修養」に関する歴史的研究	日本学術振興会	齋藤 智哉	24730667	1560000	2012年04月01日～ 2014年03月31日

担当授業科目

2024年度: 国語教育学演習Ⅱ, 教職実践演習, 教育実習ⅠA(事前指導), 地理歴史科教育法Ⅰ, 地理歴史科教育法Ⅱ, 教職論, 国語教育実践研究Ⅰ, 国語教育実践研究Ⅱ, 教育の方法と技術(中・高)

【 職・氏名 】	教授 新藤 透 (SHINDO Toru)
【 学 位 】	博士(学術) (2006年03月24日,筑波大学,博甲第4137号)
【本学就任年月日】	2019年04月01日
【 略 歴 】	筑波大学 大学院図書館情報メディア研究科図書館情報メディア専攻 博士後期課程 修了
【 研究分野 】	図書館情報学
【 所属学会 】	児童図書館研究会, 國學院大學國文學會, 北海道文化財保護協会, 日本出版学会, 十六世紀史研究学会, 日本図書館研究会, 新潟県人文研究会, 日本歴史学会, 情報メディア学会, 図書館総合研究会, 日本図書館協会, 日欧比較文化研究会, 日本図書館情報学会, 日本図書館文化史研究会, みちのく図書館情報学研究会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 図書館情報学橋会 理事, 情報メディア学会 副編集委員長, 情報メディア学会 理事, 國學院大學 國文學會 常任委員, 十六世紀史研究学会 副代表, 日本図書館文化史研究会 編集委員, 新潟県人文研究会 編集委員長, 図書館総合展運営委員会 運営協力委員, 日本図書館文化史研究会 運営委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	『山形県文化時報』にみる日中戦争下の行啓記念山形県立図書館の活動	武蔵野大学司書課程・司書教諭課程たより	20	9～13, 5	武蔵野大学司書課程・司書教諭課程研究室	2024年12月20日
論文	単著	『山形県文化時報』にみる太平洋戦争下の行啓記念山形県立図書館の活動―読書指導と読書会を中心に―	日欧比較文化研究	28	53～68, 16	日欧比較文化研究会	2024年10月20日
著書等出版物	単著	日本の図書館事始: 日本における西洋図書館の受容			x, 321	三和書籍	2023年09月30日
著書等出版物	単著	古代日本に於ける「図書館」の起源			328	樹村房	2022年06月02日
著書等出版物	単著	戦国の図書館			315	東京堂出版	2020年09月10日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	戦国末期に於ける日本人の西洋図書館との接触―天正遣欧使節と神学校を中心に―	十六世紀史論叢	13	51～69, 18	十六世紀史研究学会	2020年03月31日
論文	単著	乙部泉三郎の生涯と農村図書館論・選書論・読書論	新藤透編・解題『乙部泉三郎・県立長野図書館長―農村町村図書館経営論』	別冊	7～92, 85	金沢文圃閣	2019年12月
論文	単著	宮城県南三陸町図書館の歴史と東日本大震災後の現状	日欧比較文化研究	23	69～86	日欧比較文化研究会	2019年10月20日
著書等出版物	単著	図書館の日本史(ライブラリーぶっくす)			372	勉誠出版	2019年01月
著書等出版物	単著	図書館と江戸時代の人びと			288	柏書房	2017年07月

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	アジア・太平洋戦時下に於ける図書館の役割―「銃後」の図書館―	日本学術振興会	新藤透	24K15661	4550000	2024年04月01日～2027年03月31日
科研費	基盤研究(C)	近代日本の国民国家形成期における図書館の役割	日本学術振興会	新藤透	20K12561	3510000	2020年04月01日～2024年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 書誌学I, 書誌学II, 図書館概論, 児童サービス論, 図書館制度・経営論, 図書館サービス概論, 図書館情報資源概論, 図書・図書館史	

【 職・氏名 】	教授 須永 和之 (SUNAGA Kazuyuki)
【 学 位 】	学術修士
【 本学就任年月日 】	1999年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部文学科 卒業 図書館情報大学 大学院図書館情報学研究科 修士課程 修了
【 研究分野 】	図書館学
【 所属学会 】	日本図書館情報学会, 西日本図書館学会, 日本学校図書館学会, 日本図書館文化史研究会, 沖縄県図書館協会, 沖縄県図書館協会, 国際学校図書館協会 (IASL ; International Association of School Librarianship), 国際学校図書館協会 (IASL ; International Association of school Librarianship), 日仏図書館情報学会, 情報メディア学会, 日本学校図書館学会, 日仏図書館情報学会
【 学外委員等活動 】	(過去5年間) 日本図書館協会『現代の図書館』編集委員長, 日本図書館協会会員, 日本図書館研究会 会員, 日本学校図書館学会 理事, 日仏図書館情報学会 理事, 日本図書館協会 現代の図書館編集委員会
【 受賞歴等 】	第4回小林宏記念日仏図書館情報学会賞(奨励賞)(2013年05月24日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	ベネルクス3国のLGBTQ資料に関するアーカイブ:日本のLGBTQ関連機関・施設の所蔵資料との比較	日仏図書館情報研究	47	9～20, 10	日仏図書館情報学会	2024年03月20日
論文	単著	久留島武彦と図書館	図書館学	120	10～18	西日本図書館学会	2022年03月31日
論文	単著	明治後半の日本の簡易図書館の成立:19世紀フランスの学校附設図書館の影響	日仏図書館情報研究	45	3～15, 13	日仏図書館情報学会	2022年03月20日
論文	単著	國學院大學と立川市共催の日本最初の司書教諭講習会	國學院大學校史・学術資産研究	14	1(328)～ 31(298), 31	國學院大學	2022年03月01日
論文	単著	パンデミックを超えて、公共図書館の役割	自治実務セミナー	709	2～5, 4	第一法規	2021年07月01日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	見える司書の肖像	労働の科学	74, 8	452～456, 5	大原記念労働科学研究所	2019年08月01日
論文	単著	グリーンライブラリーの諸相	現代の図書館	57, 2	59～68	日本図書館協会	2019年06月
論文	単著	ルーマニアの図書館	國學院雑誌	120, 2	1～13	國學院雑誌編集委員会	2019年02月
論文	単著	ヨーロッパの学校図書館:フランスの学校図書館を中心に	学校図書館	814	19～22, 4	全国学校図書館協議会	2018年08月01日
論文	単著	コミュニティをつくる図書館	現代の図書館	55, 3	107～115	日本図書館協会	2017年09月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目							
2024年度: 学校図書館メディアの構成, 情報メディアの活用, 情報資源組織演習 I (2), 図書館サービス特論・図書館施設論, 図書館総合演習, 情報資源組織演習 I, 学習指導と学校図書館, 情報資源組織論 I, 学校経営と学校図書館							

【 職・氏名 】	准教授 大楽 和正 (DAIRAKU Kazumasa)
【 学 位 】	修士(民俗学) (2005年03月19日, 國學院大學)
【本学就任年月日】	2023年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部日本文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻 博士課程前期 修了
【 研究分野 】	民俗学、有形民俗文化財
【 所属学会 】	日本民俗学会、日本民具学会
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕新潟県文化財保護審議会 新潟県文化財保護審議会委員, 日本民俗学会第77回年会実行委員会 実行委員, 新潟県祭り・行事調査委員会 委員, 出雲崎大祭調査事業実行委員会 調査員, 日本民俗学会第76回年会実行委員会 実行委員, 日本民俗学会第75回年会実行委員会 実行委員, 日本民俗学会 理事・評議員(第34期), 新潟県石仏の会 事務局総務, 日本民俗学 評議員(第33期), 日本民具学会 評議員(第18期)
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	正月行事と納豆ー新潟県・福島県 下の事例を中心にー	信濃	77, 2	101～118, 18	信濃史学会	2025年02月20日
論文	単著	鏡えごと鏡てんー盆行事にみる海 藻食ー	新潟県立歴史博物館 研究紀要	24	1～35	新潟県立歴史博物 館	2021年03月25日
Misc	単著	海藻食「えご」食文化を守る・つな ぐ・広めるー博物館学芸員と越後え ご保存会の取り組みー	日本民俗学	312	290～294	一般社団法人日本 民俗学会	2022年11月30日
著書等出版物	編著	海藻食えごを守る・つなぐ・広める		32		発行 國學院大學文 学部1106研究室、印 刷 港北メディアサー ビス株式会社	2025年03月21日
著書等出版物	共著	講座日本民俗学5 生産と消費			248(118-133)	朝倉書店	2023年11月01日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	森林資源をめぐる共有と分配	信濃	67, 1	19～38	信濃史学会	2015年01月20日
論文	単著	棚田のくらしを支えたもの	日本の原風景・棚田	14	14～22	棚田学会	2013年07月31日
著書等出版物	共著	日本の食文化ー麦・雑穀と芋			272(221-250)	吉川弘文館	2019年08月20日
著書等出版物	共著	信越国境の歴史像ー「間」と「境」の 地方史			288(73-94)	雄山閣	2017年10月24日
著書等出版物	共編著	GPS・GISを活用した自然資源の伝 統的管理システムと資源利用に関 する基礎的研究			248(5-7,10- 19,23-28,43- 87,116- 120,121-240)	新潟県立歴史博物 館	2012年03月

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	博物館から考える民俗学の実践的 応用	日本学術振興会	大楽 和正	18K01206	4030000	2018年04月01日～ 2025年03月31日
科研費	基盤研究(C)	ローカル商品をめぐる多面的な語り ー博物館学芸員による市民参加型 の民俗学的研究	日本学術振興会	大楽 和正	15K03072	4290000	2015年04月01日～ 2019年03月31日
科研費	若手研究(B)	GPS・GISを活用した自然資源の伝 統的管理システムと資源利用に関 する基礎的研究	日本学術振興会	大楽 和正	21720335	4680000	2009年～2011年

担当授業科目	
2024年度: 民俗文化財論I, 民俗文化財論II, 儀礼文化論I, 儀礼文化論II, 伝承文学演習IV, 伝承文学演習IVA, 伝承文学演習IVB, 日本民俗学I, 日本民俗学II, 伝承文学概説I, 伝承文学概説II	

【 職・氏名 】	教授 高橋 大助 (TAKAHASHI Daisuke)
【 学 位 】	文学修士
【 本学就任年月日 】	2001年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 文学科 卒業 國學院大學 大学院 文学研究科 修了 國學院大學 大学院 文学研究科 満期退学
【 研究分野 】	国語教育論 文学教育論 舞台芸術論 大石千代子 長谷川時雨 『輝ク』
【 所属学会 】	全国大学国語教育学会, 日本近代文学会, 國學院大學国文学会
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕渋谷区教育委員会 渋谷区広尾中学校学校運営協議会委員, アジア女性舞台芸術会議 スタッフ, 住み継ぎネットワークコア・スタッフ, NPO法人 Japan Contemporary Dance Network 会員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	シンジュンーよびかけるのはだれの (声)か。ー	國學院大學教育学研 究室紀要	第59号	27～ 38, 12	國學院大學教職課 程	2025年02月20日
論文	単著	長谷川時雨「剛き人」論ー日本神話 と「銃後の女性」	國學院大學紀要	第63号	17～36,18	國學院大學	2025年2月14日
論文	単著	「I was born」の現在性ー文学教材 としての可能性について	國學院大學教育学研 究室紀要	第58号	33～ 49, 17	國學院大學	2024年02月20日
論文	単著	『輝ク』後期の長石千代子	日本文学論究	第82冊	47～63,17	國學院大學國文學 會	2023年03月21日
論文	単著	境界に立つ知性ー長石千代子のサン パウロ体験、『輝ク』と「蝸牛」ー	國學院雑誌	第121 巻10号	1～20,20	國學院大學	2020年10月15日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	キャリア教育としての国語教育ー 「羅生門」の再生ー	國學院大學教育学研 究室紀要	第53号	85～98,14	國學院大學教育学 研究室	2019年02月20日
論文	単著	演劇的ー物語を織り直す時間	時間学の構築II 物 語と時間		118～142,25	山口大学時間学研 究所編、恒星社厚生 閣刊	2017年06月30日
論文	単著	古典教育の現在性	國學院雑誌	第116 巻第6 号	1～18,18	國學院大學	2015年06月01日
論文	単著	「生徒の身体とコンテンポラリーダン スーいまどきの身体に関する覚え書 きー	國學院大學教育学研 究室紀要	第41号	173～184,12	國學院大學教育学 研究室	2007年02月01日
論文	単著	「象徴としての蜜柑、身体としての密 柑ー芥川龍之介「密柑」をめぐって ー	國學院雑誌	第92巻 第10号	33～ 44	國學院大學	1991年10月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度:国語科教育法I, 国語科教育法IA, 国語科教育法IB, 国語科教育法II, 国語科教育法IIA, 国語科教育法IIB, 教育実習IA(事前指導), 教育実習IB(事後指導), 教職実践演習

【 職・氏名 】	教授 高山 実佐 (TAKAYAMA Misa)
【 学 位 】	修士(教育学)
【本学就任年月日】	2012年04月01日
【 略 歴 】	学習院大学 文学部国文学科 卒業 早稲田大学 大学院教育学研究科 修士課程 修了 早稲田大学 大学院教育学研究科 博士後期課程 満期退学
【 研究分野 】	国語教育学
【 所属学会 】	全国大学国語教育学会, 日本国語教育学会, 國學院大學國文學會, 国語教育史学会, 早稲田大学国語教育学会, 日本文学協会, 解釈学会, 大村はま記念国語教室の会, 日本語習熟論学会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 中央教育研究所 東書教育賞審査委員, 日本郵便 手紙作文コンクール 審査員, 大村はま記念国語教育の会 理事, 日本国語教育学会 高等学校部会副部長, 國學院大學国語教育研究会顧問, 三省堂 高等学校国語教科書編集委員, 国語教育史学会『国語教育史研究』編集委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「ことばの学び」を求めて—高等学校国語科授業を考える—	早稲田大学国語教育研究	第44集	65～74	早稲田大学国語教育学会	2024年03月30日
論文	単著	国語科教育における言語の機能—戦後学習指導要領、高等学校段階を中心に—	國學院大學教育学研究室紀要	第58号	1～17	國學院大學教育学研究室	2024年02月20日
論文	単著	高等学校国語科における「創作」の学習指導	國學院大學教育学研究室紀要	第56号	37～47	國學院大學教育学研究室	2022年
論文	単著	「高等学校における創作に関する学習—学習指導要領の変遷、「言語文化」教科書から—」	月刊 国語教育研究 2021年12月号	No.596	42～49	日本国語教育学会	2021年12月01日
論文	共著	令和元年度大学院特定課題研究の研究成果報告書：日本語学習者における自然な発話と文体の研究	國學院大學大学院紀要：文学研究科	52	225～228	國學院大學大学院	2021年02月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	詩・短歌・俳句の授業	実践国語科教育法—「楽しく、力のつく」授業の創造—	第四版	78～89	学文社	2024年03月30日
論文	単著	高等学校国語科授業における文学のことば—「山椒魚」(井伏鱒二)—	國學院雑誌	第121巻第1号	76～95	國學院大學	2020年01月
講演・発表	単独	改めて教職課程の学びを考える—國學院大學の事例—	拓殖大学令和6年度教職課程FD講演会			拓殖大学	2024年12月06日
講演・発表	単独	高等学校国語科における「言葉の働き」に関する考察—現行教科書(令和4(2022)年検定以降)採録の「言語教材」を中心に—	第147回全国大学国語教育学会越谷大会			全国大学国語教育学会	2024年10月26日
その他	共	(座談会) 漢文教育の現状と展望	國學院雑誌	第125巻第1号	47～74	國學院大學	2024年1月

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 国語教育学演習Ⅰ, 国語教育学概論Ⅰ, 国語教育学概論Ⅱ, 国語科教育法Ⅱ, 国語科教育法ⅡA, 国語科教育法ⅡB, 教育課程論(中・高), 教育実習ⅠA(事前指導), 教職実践演習

【 職・氏名 】	教授 竹内 正彦 (TAKEUCHI Masahiko)
【 学 位 】	博士(文学) (2008年03月06日, 國學院大學, 文乙第234号)
【本学就任年月日】	2021年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	中古文学
【 所属学会 】	中古文学会, 全国大学国語国文学会, 日本文学協会, 日記文学会, 國學院大学国文学会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 日本古典文学学術賞選考委員, 中古文学会 代表委員・事務局, 中古文学会 常任委員, 中古文学会 編集委員, 中古文学会 委員, 日記文学会 運営委員, 全国大学国語国文学会 委員
【 受賞歴等 】	中古文学会賞(中古文学会創立30周年記念)(1996年10月)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	光源氏最後の一日—『源氏物語』「幻」巻の巻末の表現世界—	『日本文学研究ジャーナル』	第33号 (竹内正彦・今井上編)	61～73	古典ライブラリー	2025年03月30日
論文	単著	紫上の死地—『源氏物語』「御法」巻における即日葬送をめぐって—	『平安朝の文学と文化—紫式部とその時代—』(川村裕子編)		267～285	武蔵野書院	2024年04月26日
論文	単著	村雨のまぎれの光源氏—『源氏物語』における「ひき隠す」をめぐって—	『言葉から読む平安文学』(室城秀之編)		285～302	武蔵野書院	2024年03月11日
論文	単著	夕顔の袴の下紐—『源氏物語』「夕顔」巻における四十九日の法要をめぐって—	『平安女流文学論攷』(針本正行編)		121～142	翰林書房	2023年03月31日
著書等出版物	単著	源氏物語の顕現			530	武蔵野書院	2022年12月16日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	覆面の光源氏—夕顔物語における伝承世界をめぐって—	『日本文学』	66, 5	34～46	日本文学協会	2017年05月10日
論文	単著	柏木の文袋—封じ込められた最後の手紙をめぐって—	『文学』隔月刊	16, 1	181～196	岩波書店	2015年01月26日
論文	単著	朧月夜の退場—「若菜下」巻における「作物所」をめぐって—	国語と国文学	91, 11	89～101	東京大学国語国文学会	2014年11月01日
著書等出版物	単著	源氏物語発生史論—明石一族物語の地平—(新典社研究叢書 188)			480	新典社	2007年12月22日
著書等出版物	共編著	源氏物語事典			533	大和書房	2002年05月25日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 日本文学概説Ⅰ, 日本文学概説Ⅱ, 日本文学演習ⅠA, 日本文学演習ⅠB, 日本文学演習ⅡA, 日本文学演習ⅡB, 日本文学演習ⅢA, 日本文学演習ⅢB, 日本文学講読Ⅰ, 日本文学講読Ⅱ

【 職・氏名 】	教授 谷口 雅博 (TANIGUCHI Masahiro)
【 学 位 】	博士(文学) (2009年07月, 國學院大學, 文乙第244号)
【 本学就任年月日 】	2010年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 単位取得後退学
【 研究分野 】	日本上代文学(古事記・日本書紀・風土記)
【 所属学会 】	古事記学会, 美夫君志会, 古代文学会, 萬葉学会, アジア民族文化学会, 國學院大學國文學會, 上代文学会, 日本文学協会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 古事記学会 理事, 上代文学会 理事, 日本文学協会 委員, 古代文学会 委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	日本神話的通天之“柱”与中国神話—兼論《古事記》国生神話中“天比登都柱”的記載意義—	『外国語文研究』	第9巻第3期、総第51期	47～57, 11	華中師範大学	2023年06月01日
論文	単著	崇神紀祭祀記事の意味するもの—疫病の克服と国家の成立—	『上代文学』	128号	30～44, 15	上代文学会	2022年04月30日
論文	単著	香山と比婆山	『上代文学研究論集』	5	1～16, 16	國學院大學上代文学研究室	2021年03月10日
論文	単著	イザサの小浜とタギシの小浜—葦原中国平定神話の地名—	『古代文学』	60	57～68, 12	古代文学会	2021年03月01日
論文	単著	『日本書紀』の素戔鳴尊	『國學院雑誌』	121, 11	186～201, 16	國學院大學	2020年11月15日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	『古事記』天孫降臨神話の文脈	古代文学と隣接諸学10『「記紀」の可能性』(瀬間正之編)		427～449, 541	竹林舎	2018年04月02日
論文	単著	『出雲国風土記』「古老伝云」の内と外	『日本文学』	66巻5号	2～11, 100	日本文学協会	2017年05月10日
論文	単著	『古事記』における「黄泉国」の位置づけ	『古事記學』	第3号	137～153, 306	國學院大學研究開発推進機構研究開発推進センター	2017年03月10日
論文	単著	古事記の世界認識—交錯する神の世界と人の世界—	『東アジア文化研究』	第2号	1～15, 212	國學院大學大学院文学研究科	2017年02月20日
論文	単著	大国主神の「亦名」記載の意義	『論集上代文学』	第37冊	20	萬葉七曜会	2016年01月31日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 日本文学演習I, 日本文学演習IA, 日本文学演習IB, 日本文学演習II, 日本文学演習IIA, 日本文学演習IIB, 日本文学演習III, 日本文学演習IIIA, 日本文学演習IIIB, 日本上代文学研究I【木曜日オンデマンド型授業】, 日本上代文学研究II【木曜日オンデマンド型授業】, 國學院の学び(日本書紀を読んだ人々I)【金曜日オンデマンド型授業】, 國學院の学び(日本書紀を読んだ人々II)【金曜日オンデマンド型授業】

【 職・氏名 】	教授 土佐 秀里 (TOSA Hidesato)
【 学位 】	博士(文学) (2020年, 國學院大學)
【 本学就任年月日 】	2015年04月01日
【 略 歴 】	早稲田大学 教育学部 国語国文学科 卒業 早稲田大学大学院 文学研究科日本文学専攻 修士課程 修了 早稲田大学大学院 文学研究科日本文学専攻 博士後期課程 満期退学
【 研究分野 】	日本上代文学
【 所属学会 】	上代文学会, 早稲田大学国文学会, 國學院大學國文學會, 美夫君志会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 早稲田大学国文学会 理事, 國學院大學國文學會 常任委員, 上代文学会 理事, 美夫君志会 理事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	大橋を渡る美女—河内大橋と天神橋—	國學院雑誌	126, 2	23～39	國學院大學	2025年02月15日
論文	単著	高橋虫麻呂の作劇術—物語的長歌の劇的表現技法—	國學院大學紀要	63	37～60	國學院大學	2025年02月14日
論文	単著	「天地の神も知らさむ邑礼左変」考	上代文学研究論集	8号	1～20	國學院大學上代文学研究室	2024年03月10日
論文	単著	二人の門部王	日本文学論究	82	33～46	國學院大學國文學會	2023年03月20日
論文	単著	神樹と人妻	國學院大學大学院紀要	54	1～19	國學院大學	2023年02月28日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	長田王「筑紫水島歌群」の地政学—景行天皇熊襲平定伝承の再生—	國學院大學紀要	58	19～43	國學院大學	2020年02月01日
論文	単著	「兎道のみやこ」考—額田王「宇治歌」と菟道稚郎子伝承—	古代中世文学論考	39	5～53	新典社	2019年11月01日
論文	単著	古代日本の菟書と蔵書—日本上代文学形成の前提条件—	國學院雑誌	120, 2	19～34	國學院大學	2019年02月15日
論文	単著	講談社の絵本『大国主命』『日本武尊』の検討—昭和十年代における記紀受容史の一齣—	『古事記學』	4号	169～190	國學院大學古事記學センター	2018年03月10日
著書等出版物	単著	律令国家と言語文化			882	汲古書院	2020年02月22日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 日本文学演習 I A, 日本文学演習 I B, 日本文学演習 II A, 日本文学演習 II B, 日本文学演習 III A, 日本文学演習 III B, 日本文学史 I

【 職・氏名 】	教授 中村 正明 (NAKAMURA Masaaki)
【 学 位 】	修士(文学)
【本学就任年月日】	2014年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	近世文学(江戸戯作)、明治初期文学
【 所属学会 】	國學院大學國文學會, 日本近世文学会
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕國學院大學オープンカレッジ講師 (現在に至る), 國學院大學キャリアサポート課GP小論文講座講師
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「春町作黄表紙の成立考」	『國學院雑誌』	124, 4	1～18	國學院大學	2023年04月15日
論文	単著	『春遊機嫌話』序文をめぐって — 「落し咄の六義」の考察	『澁谷近世 國學院大學近世文学会会報』	28	42～50	國學院大學近世文学会	2022年03月31日
論文	単著	『春遊機嫌話』序文をめぐって — 『金々先生栄花夢』との関わり	『國學院雑誌』	123,1	1～16, 16	國學院大學	2022年01月15日
論文	単著	「中洲新地とその戯作 — 春町『通言神代巻』を中心に—」	『日本文学論究』	80	33～47, 15	國學院大學國文學會	2021年03月20日
著書等出版物	共編著	『明治初期文学資料集 岡本起泉二』			272	國學院大學1016研究室	2025年03月20日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「天明期の春町作黄表紙と南畝」	『國學院雑誌』	120,4	1～15	國學院大學	2019年04月15日
論文	単著	「恋川春町の戯作意識と方法」	『日本文学論究』	76	24～34	國學院大學國文學會	2017年03月20日
著書等出版物	共著	『〈生ける屍〉の表象文化史』			197	青土社	2019年04月16日
著書等出版物	編著	『膝栗毛文芸集成』全40巻			707	ゆまに書房	2010年06月10日
著書等出版物	編著	『草双紙研究資料叢書』全八巻			27	クレス出版	2006年06月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 日本文学演習II, 日本文学演習IIA, 日本文学演習IIB, 日本文学演習III, 日本文学演習IIIA, 日本文学演習IIIB, 日本文学講読I, 日本文学講読II

【 職・氏名 】	教授 野中 哲照 (NONAKA Tessho)
【 学位 】	博士(文学) (2013年02月,早稲田大学,博6364号)
【本学就任年月日】	2015年04月01日
【 略 歴 】	早稲田大学 教育学部 国語国文学科 卒業 早稲田大学大学院 文学研究科修士課程 日本文学専攻 修了 早稲田大学大学院 文学研究科博士課程 日本文学専攻 満期退学
【 研究分野 】	日本中世文学
【 所属学会 】	中古文学会, 中世文学会, 軍記・語り物研究会, 早稲田大学国文学会, 早稲田大学国語教育学会, 西日本国語国文学会
【学外委員等活動】	[過去5年間]早稲田大学国文学会 理事, 早稲田大学国語教育学会 評議員
【 受賞歴等 】	窪田空穂賞(1991年)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	高等学校における「那須与一」(扇 の的)の授業の可能性	早稲田大学国語教育 研究	45	61～71	早稲田大学国語教 育学会	2025年02月28日
論文	単著	覚一本の「鍊成」とは何か—『平 家物語』巻十一『那須与一』の流動 と展開—	國學院大學大学院紀 要—文学研究科—	56	1～ 26, 26	國學院大學大学院 文学研究科	2025年02月27日
論文	単著	『平家物語』の〈反鎌倉〉性と〈親鎌 倉〉性—六代物語の表現構造—	國學院雑誌	125, 5	1～ 20	國學院大學	2024年05月15日
著書等出版物	単著	平家物語 解剖図鑑			160	エクスマレッジ	2024年04月30日
著書等出版物	単著	那須与一の謎を解く			312	武蔵野書院	2022年05月27日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著書等出版物	単著	陸奥話記の成立			616	汲古書院	2017年02月01日
著書等出版物	単著	保元物語の成立			443	汲古書院	2016年02月01日
著書等出版物	単著	後三年記詳注			476	汲古書院	2015年02月01日
著書等出版物	単著	後三年記の成立			344	汲古書院	2014年11月01日
著書等出版物	共著	新編日本古典文学全集53 曾我物 語			462	小学館	2002年06月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	研究成果公 開促進費 (学術図書)	『保元物語の成立』(汲古書院)	日本学術振興会	野中 哲照	265037	1200000	2015年4月～2016 年2月
科研費	研究成果公 開促進費 (学術図書)	『後三年記詳注』(汲古書院)	日本学術振興会	野中 哲照	15HP5043	1900000	2014年4月～2015 年2月
科研費	奨励研究(A)	秋田・岩手・宮城三県の実地踏査に よる『奥州後三年記』の実体密着性 と虚構性の研究	日本学術振興会	野中 哲照	9710323	500000	1988年4月～1989 年3月

担当授業科目	
2024年度: 日本文学演習 I A, 日本文学演習 I B, 日本文学演習 II A, 日本文学演習 II B, 日本文学演習 III A, 日本文学演習 III B, 日本文学講読 I, 日本文学講読 II	

【 職・氏名 】	准教授 野村 ひかり (NOMURA Hikari)
【 学 位 】	修士(芸術学) (1989年07月31日,筑波大学)
【本学就任年月日】	2019年04月01日
【 略 歴 】	筑波大学 芸術専門学群 美術 書コース 卒業 筑波大学 大学院芸術研究科美術専攻書分野 修士課程 修了
【 研究分野 】	書道、中国書道史
【 所属学会 】	読売書法会, 謙慎書道会, 書学書道史学会大会
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕読売書法会 理事, 謙慎書道会常任理事
【 受賞歴等 】	「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞(2015年度、2019年度、2021年度)、日展入選30回(1988年～2024年)、読売新聞社賞(1996年、2001年)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「楊峴の観賞眼と表現」	『若木書法』	24号	1～11, 11	國學院大學文学部 若木書法會	2025年02月28日
論文	単著	「楊峴の金石趣味」	『若木書法』	23号	1～9, 9	國學院大學文学部 若木書法會	2024年02月29日
論文	単著	「楊峴隸書考-第四期の作品を中心 に」	『國學院雑誌』	121巻 12号	1～ 18, 18	國學院大學	2020年12月15日
創作・作品		「缶廬詩」(梶原千照 名義)	『日展の書』	第11回 日展	67	公益財団法人 日展	2024年11月06日
創作・作品		「李太白詩」(梶原千照 名義)	『日展の書』	第10回 日展	69	公益財団法人 日展	2023年11月08日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「楊峴隸書考二」	『若木書法』	19号	3～ 18, 16	國學院大學文学部 若木書法會	2020年02月25日
論文	単著	「楊峴隸書考」	『若木書法』	18巻	77～ 89, 13	國學院大學文学部 若木書法會	2019年02月28日
論文	単著	「楊峴-呉昌碩との交遊をめぐって」	『國學院雑誌』	101巻 11号	51～ 65, 15	國學院大學	2000年11月01日
創作・作品		「杜子美詩」(梶原千照 名義)	『日展の書』	改組 新 第6回 日展		公益財団法人 日展	2019年11月
創作・作品		「李太白詩」(梶原千照 名義)	『日展の書』	改組 新 第5回 日展	89	公益財団法人 日展	2018年11月7日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 書道 I, 書道 II, 書道実習 I A, 書道実習 I B, 書道実習 I V A, 書道実習 I V B

【 職・氏名 】	教授 橋本 貴朗 (HASHIMOTO Takaaki)
【 学 位 】	博士(芸術学) (2009年03月,筑波大学,博甲第5136号)
【本学就任年月日】	2010年04月
【 略 歴 】	大東文化大学 文学部 日本文学科 卒業 筑波大学大学院 修士課程 芸術研究科美術専攻 修了 筑波大学大学院 博士課程 人間総合科学研究科芸術学専攻 修了
【 研究分野 】	書道、日本書道史
【 所属学会 】	書学書道史学会
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕大東文化大学書道研究所 兼任研究員, 大東文化大学人文科学研究所 兼任研究員
【 受賞歴等 】	第40回読売書法展 読売俊英賞(2024年08月24日), 第36回読売書法展 読売奨励賞(2019年08月24日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	高野切第三種木版本(翰香館本)について	『書之美』	265	見返し～9, 10	日本書学研究会	2024年04月01日
論文	単著	虎関師鍊墨蹟 花屋号	『國華』	1540	68～71, 4	國華社	2024年02月20日
論文	単著	正倉院の筆と書跡から中国書法を見直す	『正倉院紀要』	44	1～15, 15	宮内庁正倉院事務所	2022年03月29日
論文	共著	正倉院宝物特別調査 筆調査報告	『正倉院紀要』	43	1～58, 58	宮内庁正倉院事務所	2021年03月29日
講演・発表	単独	有芯筆のもたらす造形—正倉院筆を基点として—	Tangible Knowledge: Japan's Shōsōin and the Making of Manuscripts, Treasures, and Archives			プリンストン大学	2024年03月01日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	『源氏物語』における中国書論の受容再考(中)	『若木書法』	15	41～47, 7	國學院大學若木書法會	2016年02月01日
論文	単著	中世世尊寺家の書法とその周辺—「長門切」一葉の紹介を兼ねて—	松尾葦江編『文化現象としての源平盛衰記』		246～266, 21	笠間書院	2015年05月01日
論文	単著	南北朝・室町時代における世尊寺家の書法継承—絵巻物・古筆切を中心として—	『鹿島美術研究』年報別冊	31	565～576, 12	鹿島美術財団	2014年11月01日
著書等出版物	共著	『成復旺主編・中国人民大学出版社『中国美学範疇辞典』訳注』索引(2012年度大東文化大学人文科学研究報告書)			112	大東文化大学人文科学研究所	2013年03月20日
著書等出版物	共著	『決定版 日本書道史』			190	芸術新聞社	2009年05月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
研究助成	美術に関する調査研究	南北朝・室町時代における世尊寺家の書法継承—絵巻物・古筆切を中心として—	鹿島美術財団	橋本 貴朗		550000	2011年04月01日～2012年03月31日

担当授業科目

2024年度: 書論研究, 表現文化演習II, 日本文化を知る(書道入門), 書道演習 I, 書道演習 II, 書道実習III A, 書道実習III B, 書道 I, 書道 II

【 職・氏名 】	教授 服部 比呂美 (HATTORI Hiromi)
【 学 位 】	博士(民俗学) (2009年03月, 國學院大學, 文甲第120号)
【 本学就任年月日 】	2017年04月01日
【 略 歴 】	昭和女子大学 文学部日本文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	民俗学
【 所属学会 】	國學院大學 伝承文化学会, 日本民俗学会, 静岡県民俗学会, 相模民俗学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 文化庁 文化審議会専門委員(文化財分科会), 静岡県文化局文化財課 ふじのくに無形民俗文化財活性化計画評価検討委員, 福井県教育委員会 福井の戸祝いとキツネ狩り調査委員会委員, 山形県鶴岡市食文化創造都市推進課 令和4年度つるおか伝統菓子事業「笹巻」についての調査・研究委員, 山形県鶴岡市食文化創造都市推進課 令和3・4年度 つるおか伝統菓子伝承事業「鶴岡雛菓子」についての調査・研究委員

【 受賞歴等 】

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	キツネガリ行事と子ども集団	伝承文化研究の現代的課題		85～131	清文堂出版	2025年03月31日
論文	単著	「遊び」と民俗学	國學院雑誌	第125巻第11号	71～89	國學院大學	2024年11月15日
論文	単著	キツネガリの研究史	伝承文化研究	第21号	16～34, 18	國學院大學 伝承文化学会	2024年09月30日
論文	単著	「郷土食」から「共感食」へ 山形県内の笹巻と民俗から	伝承文化研究	20	18～53	國學院大學 伝承文化学会	2023年07月10日
著書等出版物	共編著	伝承文学を学ぶ			223 (第3講 動物物語 猿蟹合戦 25～38, 第5講 小鳥前生譚 45～49, 第9講 小さ子譚 77～85, 第13講 靈験と富 104～115, 第14講 隣の爺譚 116～123, 第15講 継子譚 124～135, 第21講 昔話の移動と移入 173～180)	清文堂出版	2021年12月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	粽と柏餅	日本の食文化6 菓子と果物		171～198	吉川弘文館	2019年11月01日
論文	単著	天神祭祀と天神講	國學院雑誌	第119巻第2号	19	國學院大學	2018年02月15日
論文	単著	死者と生者を結ぶ傘鉾ー三重県志摩市大王町波切の新盆行事からー	國學院雑誌	第118巻第4号	153～170	國學院大學	2017年04月15日
論文	単著	「コト念仏」「コトの神送り」行事とその継承ー長野県飯田市上久堅越久保を中心にー	國學院雑誌	第117巻第10号	37～55	國學院大學	2016年10月15日
論文	単著	造り物としての花火ー愛知県豊川市小坂井町の建物花火ー	伝承文化研究	第13号	1～23	國學院大學 伝承文化学会	2015年03月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 伝承文学概説I, 伝承文学概説II, 伝承文学演習IVA, 伝承文学演習IVB, 伝承文学演習IV, 日本民俗学I, 日本民俗学II, 民俗学研究A I (演習), 民俗学研究B I (演習), 民俗学特殊研究A I (演習), 民俗学特殊研究B I (演習), 論文指導演習A, 論文指導演習B, 論文指導演習(副)A, 論文指導演習(副)B, 卒業論文

【 職・氏名 】	教授 三井 はるみ (MITSUI Harumi)
【 学 位 】	博士(文学) (2023年03月02日,東北大学,文第325号)
【 本学就任年月日 】	2019年04月01日
【 略 歴 】	東北大学 文学部文学科 国語学専攻 卒業 東北大学 大学院文学研究科国文学国語学日本思想史学専攻 博士課程前期 修了 東北大学 大学院文学研究科国文学国語学日本思想史学専攻 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	日本語学
【 所属学会 】	日本語学会, 日本方言研究会, 日本音声学会, 社会言語科学会, 日本語文法学会
【 学外委員等活動 】	(過去5年間) 日本語学会 評議員, 日本音声学会 評議員, 日本音声学会 選挙管理委員, 日本語学会 選挙管理委員, 日本語学会 大会企画運営委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	Tōkyō dialect (Metropolitan area)	Handbook of Japanese Dialects		621～663	De Gruyter Mouton	2025年01月15日
論文	単著	昔話資料に現れた方言特徴の検討—関東方言の「べー」を例として—	國學院雑誌	124,9	1～17	國學院大學	2023年09月15日
論文	共著	The structure of diversified language usage in metropolitan Tokyo : Analyses using large-scale database for word accent	Proceedings of Methods X VI		127～139	Peter Lang	2020年05月
Misc	単著	多摩と三鷹の方言を学ぶ(大沢の里古民家講座の記録)	三鷹市文化財年報・研究紀要	5	96～125	三鷹市スポーツと文化部生涯学習課	2023年03月31日
講演・発表	共同	東京・神奈川方言の推量関連表現の調査報告	方言文法研究会研究例会2024-1			方言文法研究会	2024年03月03日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	条件表現の全国分布に見られる経年変化—認識的条件文の場合—	國學院雑誌	121, 2	1～18	國學院大學	2020年02月15日
論文	単著	条件表現の全国分布に見られる経年変化—予測的条件文の場合—	国語研究	82	40～59	國學院大學国語研究会	2019年02月
論文	単著	首都圏若年層の言語に地域差をもたらすもの(特集 ことばのひろがり)	方言の研究	3	103～128	ひつじ書房	2017年09月
著書等出版物	共編著	方言学入門			144	三省堂	2013年08月
著書等出版物	共編著	方言文法全国地図6		6	80図	国立印刷局	2006年03月

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	方言昔話資料のデータベース化と言語研究への活用	日本学術振興会	三井 はるみ	23K25332	18200000	2023年04月01日～2028年03月31日
科研費	基盤研究(A)	『全国方言文法辞典』データベースの拡充による日本語時空間変異対照研究の多角的展開	日本学術振興会	日高 水穂	20H00015	44720000	2020年04月01日～2025年03月31日
科研費	挑戦的萌芽研究	新規言語事象の集中的多角的調査による首都圏の言語状況の把握	日本学術振興会	三井 はるみ	25580103	3640000	2013年04月～2015年03月

担当授業科目

2024年度: 日本語学演習 I A, 日本語学演習 I B, 日本語学概説I, 日本語学概説II, 日本語音声学I, 日本語音声学II, 日本語学演習 III A, 日本語学演習 III B

【 職・氏名 】	教授 諸星 美智直 (MOROHOSHI Michinao)
【 学位 】	博士(文学) (2004年03月, 國學院大學, 文乙第207号)
【 本学就任年月日 】	1990年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	日本語教育学・日本語教育史・近代日本語・ビジネス文書学・福祉言語学
【 所属学会 】	國學院大學国語研究会, 日本語学会, 日本近代語研究会, 国史学会, 日本語教育学会, 日本語教育史研究会, 国学院大学日本語教育研究会, 國學院大學福祉言語学研究会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 國學院大學日本語教育研究会 編集委員, 國學院大學福祉言語学研究会 会長, 國學院大學国語研究会 会長, 日本近代語研究会 理事
【 受賞歴等 】	吉川博士記念賞(2007年)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	『貴族院議事速記録』における侯爵蜂須賀茂韶議員(旧徳島藩主)の発言部分の方言性	国学院大学日本語教育研究	16号	15～27, 13	国学院大学日本語教育研究会	2025年03月31日
論文	単著	「おついで節」の依頼表現	国学院大学日本語教育研究	14号	1～16, 16	国学院大学日本語教育研究会	2023年03月31日
論文	単著	「ビジネス日本語における前置き表現「つかぬことを伺いますが」のストラテジー」	国学院大学日本語教育研究	13号	1～15, 15	国学院大学日本語教育研究会	2022年03月31日
論文	単著	「ビジネス日本語における複合辞テシマイマシタについて」	国学院大学日本語教育研究	12号	1～15, 15	国学院大学日本語教育研究会	2021年03月31日
著書等出版物	共著	『近代日本語資料としての点字雑誌『むつぼしのひかり』(大正・昭和期)福祉言語史の基礎資料としての近代日本語点字資料の調査と整備』	令和元～3年度日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究(C)研究成果報告書		1～91, 91	科学研究費助成事業	2024年03月31日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「消費者心理に対応したビジネス日本語表現のストラテジー」	『国語研究』	80号	15	國學院大學国語研究会	2017年02月28日
論文	単著	「近代ビジネス文書史における候文と口語文と」	『国語研究』	79号	50～70	國學院大學国語研究会	2016年02月01日
論文	単著	「函館中央図書館蔵「蠣崎文書」に見る松前藩士の音韻状況」	『日本語の研究』	4巻1号	159～173	日本語学会	2008年01月01日
論文	単著	「近世蝦夷地における和人社会の言語状況」	『国語と国文学』	79巻11号	180～189	東京大学国語国文学会・至文堂	2002年11月01日
著書等出版物	単著	『近世武家言葉の研究』			518	清文堂	2004年05月26日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	福祉言語史の基礎資料としての近代日本語点字資料の調査と整備	日本学術振興会	諸星美智直	19K00630	4160000	2019年04月01日～2022年03月31日
科研費	基盤研究(C)	福祉言語学史・福祉言語教育学史構築のための近代日本語点字資料の整備	日本学術振興会	諸星美智直	15K02574	4290000	2015年04月01日～2018年03月31日
科研費	奨励研究(A)	近世武家社会の口語資料としての吟味記録類の調査研究	日本学術振興会	諸星美智直	08710283	1000000	1996年度

担当授業科目

2024年度: 日本語学演習ⅢA, 日本語学演習ⅢB, 日本語史I, 日本語史II, 國學院の学び(日本語教育の歴史)

【 職・氏名 】	教授 吉田 永弘 (YOSHIDA Nagahiro)
【 学位 】	博士(文学) (2001年03月, 國學院大學, 文甲第32号)
【 本学就任年月日 】	2007年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 文学科 卒業 國學院大學大学院 文学研究科博士課程前期 日本文学専攻 修了 國學院大學大学院 文学研究科博士課程後期 日本文学専攻 修了
【 研究分野 】	国語学
【 所属学会 】	日本語学会, 日本語文法学会, 國學院大學国語研究会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 國學院大學国語研究会 評議員・編集委員・幹事, 日本語学会 大会企画運営委員, 日本語文法学会 学会誌委員, 東京書籍株式会社 高校国語編集委員
【 受賞歴等 】	今泉博士記念賞 (2020年03月24日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	天草版平家物語の否定過去表現	『国語研究』	88	173～187	國學院大學国語研究会	2025年02月28日
論文	単著	栄花物語の敬語—正篇と続篇と—	『国語研究』	87	65～78	國學院大學国語研究会	2024年02月25日
論文	単著	「思ふ・見る・聞く」の「(ら)る」形— 複合動詞と主体敬語—	青木博史・岡崎友子・ 小木曾智信編『コー パスによる日本語史 研究 中古・中世編』		37～63	ひつじ書房	2022年10月27日
論文	単著	「可能」「自発」の歴史的対照—「る・ らる」と「可能動詞・れる」—	野田尚史・小田勝編 『日本語の歴史的対 照文法』		47～67	和泉書院	2021年06月10日
Misc	単著	【文法史の名著】小林賢次著『日本 語条件表現史の研究』	『日本語文法史研究 5』		263～273	ひつじ書房	2020年11月30日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	言語資料としての『太平記』—神田 本の語法—	松尾葦江編『平和の 世は来るか 太平記』 軍記物語講座第三巻		141～156	花鳥社	2019年10月30日
論文	単著	助詞の介在—補助動詞「す」を中心 に—	『日本語文法史研究 4』		43～63	ひつじ書房	2018年10月22日
論文	単著	尊敬用法の「る・らる」の位置づけ	『國學院雑誌』	118巻9 号	1～18	國學院大學	2017年09月15日
論文	単著	文法が分かると何が分かるか	松尾葦江編『ともに読 む古典』		273～291, 336	笠間書院	2017年03月31日
著書等出版物	単著	『転換する日本語文法』			336	和泉書院	2019年02月20日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(A)	「抄物コーパス」の構築・公開と通時 コーパスを利用した総合的な日本 語史研究	日本学術振興会	青木 博史	24H00089	47580000	2024年04月01日～ 2029年03月31日
科研費	基盤研究(A)	「抄物コーパス」の構築とコーパスを 応用した日本語史研究	日本学術振興会	青木 博史	21H04349	41730000	2021年04月05日～ 2025年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 日本語学演習ⅢB, 日本語学演習ⅢA, 日本語学演習ⅠB, 日本語学演習ⅠA, 日本語学概説Ⅰ, 日本語学概説Ⅱ, 日本語学講 読Ⅱ, 日本語学講読Ⅰ	

文 学 部

【中国文学科】

青 木 洋 司 准 教 授	34
浅 野 春 二 教 授	35
石 本 道 明 教 授	36
佐 川 繭 子 准 教 授	37
鈴 木 崇 義 准 教 授	38
長谷川 清 貴 准 教 授	39
牧 野 格 子 准 教 授	40
宫 内 克 浩 教 授	41

【 職・氏名 】	准教授 青木 洋司 (AOKI Yoji)
【 学 位 】	博士(文学) (2014年03月,九州大学,文博甲第180号)
【 本学就任年月日 】	2016年4月1日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 中国文学科 卒業 九州大学大学院 人文科学府修士課程 人文基礎専攻(中国哲学史専修) 修了 九州大学大学院 人文科学府博士課程 人文基礎専攻(中国哲学史専修) 満期退学
【 研究分野 】	中国哲学史
【 所属学会 】	國學院大學中國學會, 日本中國學會, 無窮会東洋文化研究所, 日本道教学会, 全国漢文教育学会、東方学会
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕 國學院大學中國學會 常任幹事, 國學院大學中國學會 編集委員, 全国漢文教育学会 理事, 日本道教学会 評議員, 全国漢文教育学会 評議委員(関東地区)
【 受賞歴等 】	九州大学大学院人文科学府長賞優秀賞 修士論文 元末明初における古書辨証—宋濂と方孝孺を中心として—, 吹野博士記念賞 『宋代における『尚書』解釈の基礎的研究』(明德出版社)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著作等出版物	共著	國學院大學大学院 令和五年度 特定課題研究 神社所蔵漢文文献の発掘・調査・解説			244	國學院大學大学院	2024年2月28日
論文	単著	王應麟『困學紀聞』初探 —『尚書』解釈の態度を中心として	國學院中國學會報	第70輯	53～71	國學院大學中國學會	2024年12月23日
論文	単著	片山兼山『論語微癡疾』小考	國學院雑誌	125巻 12号	95～115	國學院大學	2024年12月15日
論文	単著	中村楊斎『論語集注鈔説』小考	日本儒教学会報	第8号	59～72	日本儒教学会	2024年02月10日
論文	単著	中村楊斎『筆記書集傳』管見	國學院中國學會報	第68輯	85～104	國學院大學中國學會	2022年12月23日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	江戸初期『論語』訓蒙書と明代の学術—『論語集注抄』を中心として	江戸期『論語』訓蒙書の基礎的研究		34～46	明德出版社	2021年12月28日
論文	単著	浜百年『論語余師』再考 —『論語集注』との関係を中心として—	國學院中國學會報	第66輯	107～122	國學院大學中國學會	2020年12月25日
著書等出版物	共著	江戸期『論語』訓蒙書の基礎的研究			419	明德出版社	2021年12月10日
著書等出版物	共著	『論語—朱熹の本文訳と別解』			432	明德出版社	2017年11月25日
著書等出版物	単著	『宋代における『尚書』解釈の基礎的研究』			255	明德出版社	2014年12月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	中国近世における考証学の発展に関する基礎的研究	日本学術振興会	水上雅晴	24K00009	18070000	2024年04月01日～ 2029年03月31日
科研費	基盤研究(C)	江戸期『論語』訓蒙書の基礎的研究	日本学術振興会	青木洋司	19K00061	4290000	2019年04月01日～ 2022年03月31日

担当授業科目

2024年度: 中国原典演習II, 論語演習, 中国思想と時代III, 卒業論文I, 中国古典読法基礎

【 職・氏名 】	教授 浅野 春二 (ASANO Haruji)
【 学 位 】	博士(文学) (2001年04月, 國學院大學, 文乙第161号)
【本学就任年月日】	1996年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士前期課程 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士後期課程 中退
【 研究分野 】	道教儀礼研究
【 所属学会 】	ヤオ族文化研究所 監事, 國學院大學中國學會 常任幹事, 儀礼文化学会 理事長, 日本道教学会 理事
【学外委員等活動】	
【 受賞歴等 】	平成17年度吹野博士記念賞受賞

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	道教における男の靈魂と女の靈魂 —召魂儀礼の男旛・女旛および女 人十四魄をめぐって—	新國學	復刊第 16号	1～ 19, 19	國學院大學院友学 術振興会	2024年12月01日
論文	単著	魂魄雜考—亡人の三魂「不過三 寸」をめぐって—	新國學	復刊第 14号	31～ 47, 17	國學院大學院友学 術振興会	2022年12月01日
論文	単著	中国における靈魂の儀礼文化—魂 魄・五臟の神・三魂七魄と招魂儀礼 —	儀礼文化学会紀要	第9・10 号	25～ 56, 32	一般社団法人儀礼 文化学会	2022年03月30日
論文	単著	「招兵」儀礼に見られる陰兵を招く 方法について—中国湖南省藍山県 の過山ヤオ族を中心に	瑶族文化研究所通説	第8号	89～ 94, 6	一般社団法人 ヤオ 族文化研究所	2021年07月27日
Misc	単著	天に昇るための切符—道教の死者 救済儀礼における「昇天券」をめ ぐって—	田中文雄編『冥府考 —死者の世界—』		251～ 292, 42	ハンプル社	2023年03月31日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	八門召魂壇における撰召儀につい て—南宋期道教の神虎召魂法から —	儀礼文化学会紀要	第5号	8～ 43, 36	一般社団法人儀礼 文化学会	2017年03月30日
論文	単著	八門召魂壇において用いる芻人につ いて—南宋期道教の神虎召魂法 から—	國學院中國學會報	第62輯	106～ 127, 22	國學院大學中國學 會	2016年12月25日
論文	単著	「招兵」における五穀兵・家先兵・元 宵神—中国湖南省藍山県の過山ヤ オ族の事例から—	廣田律子編著『ミエ ン・ヤオの歌謡と儀 礼』		221～ 246, 26	大学教育出版	2016年04月20日
著書等出版物	単著	台湾における道教儀礼の研究			554	笠間書院	2005年11月01日
著書等出版物	単著	飛翔天界 道士の技法(シリーズ道 教の世界4)			234	春秋社	2003年10月30日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	道教の比較研究から見るヤオ族儀 礼文献学の構築	日本学術振興会	浅野 春二	20H01184	15210000	2020年04月01日～ 2024年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 中国民俗文化と形Ⅰ, 中国民俗文化と形Ⅲ, 中国原典演習Ⅲ, 中国民俗文化入門, 中国民俗文化と心Ⅰ, 中国民俗文化と心Ⅱ, 中国民俗文化と心Ⅲ, 中国文学研究法, 中国文学研究AⅢ, 中国文学研究BⅢ, 中国文学特殊研究AⅢ, 中国文学特殊研究BⅢ, 論文指導演習A, 論文指導演習B, 論文指導演習(副)A, 論文指導演習(副)B	

【 職・氏名 】	教授 石本 道明 (ISHIMOTO Michiaki)
【 学 位 】	文学修士
【 本学就任年月日 】	1989年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科日本文学(漢文学)専攻 博士前期課程 修了 國學院大學 大学院文学研究科日本文学(漢文学)専攻 博士後期課程 満期退学
【 研究分野 】	中国古典学
【 所属学会 】	日本中国学会, 國學院大學中國學會, 無窮会東洋文化研究所, 日本宋代文学学会, 全国漢文教育学会, 中国社会文化学会, 儀礼文化学会, 日本漢字学会, 漢字文献情報処理研究会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 全国漢文教育学会 常務理事, 人間文化研究機構 国文学研究資料館 拠点連携委員会委員, 國學院大學中國學會 会長, 日本宋代文学学会 理事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	柳宗元「天對」と楊萬里「天問天對解」と	『日本宋代文學學會報』	第8輯	102～130	日本宋代文學學會	2022年10月17日
論文	単著	『詩經』『木瓜』義解管見:「喩」の機能について	『國學院雑誌』	第123巻第7号	1～21, 21	國學院大學	2022年10月17日
著書等出版物	共著	國學院大學大学院 令和五年度 特定課題研究 神社所蔵漢文文献の発掘・調査・解読			244(43～54, 101～112, 139～146)	國學院大學大学院	2024年02月28日
著書等出版物	共著	江戸期『論語』訓蒙書の基礎的研究			420(8～9, 160～167, 202～205, 206～221)	明德出版社	2022年03月03日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	中村楊齋『論語示蒙句解』小考: 学問は人格の陶冶のために	『新しい漢字漢文教育』	69号	17～27	全国漢文教育学会	2019年
論文	単著	嵇康「卜疑集」管窺	『國學院中國學會報』	第62輯	35～53	國學院大學中國學會	2016年12月25日
著書等出版物	共著	『論語』一朱熹の本文訳と別解			432	明德出版社	2017年11月25日
講演・発表	単独	基調講演 浅見綱齋と楚辭—朱子学になぜ文学が必要なのか—	藝林會 令和6年度 学術研究大会			藝林會	2024年11月09日
講演・発表	単独	『論語』訓蒙書研究管見 —— 日用と常人と	九州中国学会第72回 大会			九州中国学会・学術振興会科研費共催	2024年05月11日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	江戸期『論語』訓蒙書の基礎的研究	日本学術振興会	青木洋司	19K00061	4290000	2019年04月01日～2022年03月31日

担当授業科目
2024年度: 楚辭演習, 詩經演習

【 職・氏名 】	准教授 佐川 繭子 (SAGAWA Mayuko)
【 学 位 】	修士(文学)
【本学就任年月日】	2010年10月01日
【 略 歴 】	二松学舎大学 文学部中国文学科 卒業 二松学舎大学 大学院文学研究科 博士前期課程 修了 二松学舎大学 大学院文学研究科 博士後期課程 満期退学
【 研究分野 】	中国古典文献学、中国古代思想
【 所属学会 】	訓点語学会, 日本中国学会, 中国出土資料学会, 東方学会, 國學院大學中國學會, 全国漢文教育学会
【学外委員等活動】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	近世の『論語』諸本に見える「者」の訓読について—「文法上許容すべき事項」「漢文教授ニ関スル調査報告」を端緒として—	國學院雑誌	125, 12	116～ 134	國學院大學	2024年12月15日
論文	単著	「漢文教授ニ関スル調査報告」における普通文の影響について—「文法上許容すべき事項」との対照を通して—	日本漢文学研究	19	39～ 53, 15	二松学舎大学東アジア学術総合研究所日本漢学研究センター	2024年03月29日
論文	単著	『史記』との相違に見る『漢書』における鼂錯の造形について	國學院雑誌	124, 12	1～ 18, 18	國學院大學	2023年12月15日
論文	単著	劉歆「移書讓太常博士」における学術—『史記』儒林列伝との対比を手がかりとして—	國學院大學紀要	59	27～ 44	國學院大學	2021年02月14日
講演・発表	単独	明治期における「漢文教授」をめぐる	日本中国学会第七十六回大会次世代シンポジウム「近代日本における漢学をめぐる諸問題」			日本中国学会	2024年10月13日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「漢文教授ニ関スル調査報告」の基礎的研究	日本漢文学研究	14	45～ 62, 18	二松学舎大学東アジア学術総合研究所日本漢学研究センター	2019年03月29日
論文	単著	劉歆『世経』の示す歴史認識について	國學院雑誌	117,11	40～ 56	國學院大學	2016年11月01日
論文	単著	劉歆「世経」における王朝交替について	國學院雑誌	114,9	17～ 29	國學院大學	2013年09月01日
論文	単著	劉歆の三統説について	二松学舎大学人文論叢	第86輯	56～ 76	二松学舎大学人文学会	2011年03月01日
論文	単著	「鐘律書」の十二律について	二松学舎大学論集	第51号	193～ 216	二松学舎大学	2008年03月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	『漢書』芸文志の動態的研究	日本学術振興会	内山直樹	15K02030	4680000	2015年04月01日～ 2019年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 中国語 I (総合), 中国語 II (総合), 中国語演習, 中国思想入門, 中国文化の世界, 中国語基礎演習, 応用中国語 I, 教養中国語 I	

【 職・氏名 】	准教授 鈴木 崇義 (SUZUKI Takayoshi)
【 学位 】	修士(文学)
【 本学就任年月日 】	2009年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部中国文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科日本文学専攻 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	中国古典文学
【 所属学会 】	全国漢文教育学会, 國學院大學中國學會, 中唐文学会, 日本中国学会, 六朝學術学会, 中国古典学会, 三国志学会
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕 中唐文学会 2024年度代表幹事, 六朝學術学会 評議員, 六朝學術学会 総務委員, 國學院大學中國學會 常任幹事, 日本中国学会 大会委員会幹事, 三国志学会 評議員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	潘岳「秋興賦」小考	國學院雑誌	125, 9	1～ 18, 18	國學院大學	2024年09月01日
論文	単著	『文心雕龍』に見える賦論の展開— 「詮賦篇」を中心に—	國學院中國學會報	69	39～ 60, 22	國學院大學中國學 會	2023年12月22日
論文	単著	成公綏の「天地賦」について—魏晋 における辞賦文学の側面から—	大上正美先生傘寿記 念三国志論集		81～ 103, 23	三国志学会	2023年09月03日
論文	単著	司馬相如「長門賦」小考	國學院中國學會報	67	49～ 66, 18	國學院大學中國學 會	2021年12月25日
Misc	単著	馮子振筆「与無隱元晦詩」解説	國華	第1540 号 第 129編 第7冊		朝日新聞出版	2024年02月20日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	張惠言の『七十家賦鈔』について	國學院雑誌	117, 11	272～ 290, 19	國學院大學	2016年11月15日
論文	単著	張衡「二京賦」小考	國學院中國學會報	58	51～ 71, 21	國學院大學中國學 會	2013年03月23日
論文	単著	曹植「洛神賦」小考	中国古典研究	53	49～ 67, 19	中国古典研究会	2009年03月01日
論文	単著	詠鳥賦考—禰衡「鸚鵡賦」を中心に—	國學院大學大学院紀 要—文学研究科—	38	197～ 218	國學院大學大学院	2007年03月10日
論文	単著	張衡「帰田賦」小考	國學院中國學會報	51	15～ 30	國學院大學中國學 會	2005年12月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 漢文学概説, 漢文学講読I, 漢文学講読II, 基礎漢文学, 中国古典の世界, 中国文学入門, 中国原典演研究IV, 中国原典演習IV

【 職・氏名 】	准教授 長谷川 清貴 (HASEGAWA Kiyotaka)
【 学 位 】	修士(文学)
【本学就任年月日】	2008年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部文学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	中国思想
【 所属学会 】	國學院大學中國學會, 日本中國學會, 財団法人無窮會
【学外委員等活動】	[過去5年間] 國學院大學中國學會 常任幹事・会計委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	『漢書』古今人表の「表」としての効果と制作意図 —『論語』及び律曆志・藝文志との関係を中心に	『國學院雑誌』	第122 巻第7 号	1～ 22, 22	國學院大學	2021年07月15日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	鄭玄の「為政」観——『論語』注と「戒書」とを中心に——	『國學院中國學會報』	第60輯	28～ 43, 119	國學院大學中國學會	2014年12月25日
論文	単著	『論語』「思無邪」章小考——その成立時期と動機について	『國學院雑誌』	第113 巻第3 号	1～ 13, 50	國學院大學	2013年03月15日
論文	単著	多能なる聖者——『論語』「太宰問於子貢」章小考	『國學院中國學會報』	第56輯	19～ 30, 142	國學院大學中國學會	2010年12月25日
論文	単著	荀悦における「復讐の義」	『國學院中國學會報』	第55輯	19～ 31, 153	國學院大學中國學會	2009年12月25日
論文	単著	「荀悦『漢紀』における「春秋之筆法」—昌邑王廢位記事を中心に—」	『國學院雑誌』	第110 巻第10 号	1～ 15, 54	國學院大學	2009年10月15日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 漢文学概説, 古典教育研究II, 中国思想と学術 I, 中国古典詩講読 II, 中国文学と表現 I, 中国学入門, 中国思想と時代 II, 基礎漢文学, 中国文学と感性 I

【 職・氏名 】	准教授 牧野 格子 (MAKINO Noriko)
【 学 位 】	博士(文学) (2004年09月,関西大学,文甲第158号)
【本学就任年月日】	2007年04月01日
【 略 歴 】	立命館大学 文学部 文学科 卒業 関西大学 大学院 博士前期課程 文学研究科 修了 関西大学 大学院 博士後期課程 文学研究科 修了
【 研究分野 】	中国近現代文学
【 所属学会 】	日本中国学会, 中国冰心文学学会, 日本現代中国学会, 冰心研究会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 冰心研究会 常務理事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「ヒロシマ」から「ウチナダ」へ——ロマン・キム著『広島からきた少女』中国語訳二種を巡る諸相——	國學院大學紀要	第63巻	25～44, 20	國學院大學紀要編集委員会	2025年02月14日
論文	単著	1955年「旅欧日記」から見る謝冰心の社会的地位	國學院中國學會報	第66輯	144～167, 24	國學院大學中國學會	2020年12月25日
著書等出版物	単著	謝冰心とアメリカ			313	晃洋書房	2021年03月20日
講演・発表	単独	「原爆文学」とロマン・キム著『広島からきた少女』	第74回 原爆文学研究会			原爆文学研究会	2025年03月15日
講演・発表	単独	「ポイントン日記」における日中戦争時期関連の記述について——「通州事件」を中心に——	國學院大學中國學會 第64回大会			國學院大學中國學會	2021年10月24日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	謝冰心とエレン・ラモット“ペキン・ダスト”——異文化接触における不幸な邂逅——	國學院雑誌	第120 巻第8 号	1～17, 18	國學院大學國學院 雑誌編集委員会	2019年08月15日
論文	単著	英訳本『春水』における翻訳手法と新解釈への可能性	『春水』手稿と日中の 文学交流——周作 人、謝冰心、濱一衛 ——		115～144, 30	花書院	2019年03月15日
論文	単著	ハーバード大学ホートン図書館所蔵 ポイントン文書ならびに謝冰心直筆 の書簡について	國學院中國學會報	第64輯	65～92, 28	國學院大學中國學 會	2018年12月25日
論文	単著	一九二七年中国におけるアメリカ留 学派遣と北伐に伴う 影響について——『申報』記事を中心 に——	國學院中國學會報	第63輯	65～79, 15	國學院大學中國學 會	2017年12月25日
論文	単著	關於包貴思——以与冰心、楊剛的 交流為中心	冰心論集2016		5	海峡文芸出版社	2017年10月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	謝冰心・呉文藻の1950年代～70年代私的日記から見る思想改造教育の影響	日本学術振興会	牧野 格子	20K00373	2730000	2020年04月01日～ 2025年03月31日

担当授業科目

2024年度: 中国文学と時代 I, 応用中国語 I, 中国語演習, 中国語演習I(1), 中国語基礎演習

【 職・氏名 】	教授(特別専任) 宮内 克浩 (MIYAUCHI Katsuhiko)
【 学 位 】	文学修士
【本学就任年月日】	2004年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部文学科 卒業 國學院大學大学院 文学研究科日本文学専攻 博士課程前期 修了 國學院大學大学院 文学研究科日本文学専攻 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	中国古典文学
【 所属学会 】	國學院大學中國學會, 財団法人無窮会
【学外委員等活動】	[過去5年間]
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	後漢・馮衍<自論>初探	『國學院雑誌』	第118 巻第10 号	1～17	國學院大學	2017年10月01日
論文	単著	後漢・臧洪の絶交書について	『國學院雑誌』	第117 巻第11 号	20	國學院大學	2016年11月15日
論文	単著	後漢・朱穆「崇厚論」小論	『國學院中國學會報』	第61輯	17	國學院大學中國學 會	2015年12月25日
論文	単著	後漢・傅毅「舞賦」初探	『國學院中國學會報』	第60輯	16	國學院大學中國學 會	2014年12月25日
著書等出版物	共著	楚辞後語全注釈五			294(1～238)	明德出版社	2018年11月15日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 文選演習, 楚辞演習

文 学 部

【外国語文化学科】

浅井理恵子	教授	43
岩瀬由佳	教授	44
笠間直穂子	教授	45
上石田麗子	准教授	46
黒澤直道	教授	47
穴戸節太郎	教授	48
白井重範	教授	49
進藤久乃	准教授	50
スピアース スコット	准教授	51
高橋昌一郎	教授	52
高屋景一	教授	53
針谷壮一	教授	54
深谷優子	教授	55
福井崇史	教授	56
藤野敬介	教授	57
水口学	教授	58
山西治男	教授	59

【 職・氏名 】	教授 浅井 理恵子 (ASAI Rieko)
【 学 位 】	修士(文学)
【本学就任年月日】	2005年04月01日
【 略 歴 】	津田塾大学 学芸学部 数学科 卒業 国際基督教大学 教養学部 社会科学科 卒業 津田塾大学 大学院文学研究科英文学専攻アメリカ文化研究コース後期博士課程 単位取得満期退学
【 研究分野 】	アメリカ史, ジェンダー史
【 所属学会 】	アメリカ文化研究会, アメリカ学会, 日本アメリカ史学会, ジェンダー史学会
【学外委員等活動】	[過去5年間]ジェンダー史学会 常任理事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
Misc	単著	ギンズバーグとその時代	國學院雑誌	第122 巻 第 10号	16～17, 2	國學院大學	2021年10月15日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「冷戦初期アメリカの女性と軍事— —アンナ・ローゼンバーグの事例から」	『國學院雑誌』	第120 巻 第1 号	37～51, 15	國學院大學	2019年01月
論文	単著	米軍のマンパワー政策とジェンダー— —「女性軍人に関する国防諮問委 員会」の設立背景について	『國學院雑誌』	第117 巻第5 号	1～13, 13	國學院大學	2016年05月15日
論文	単著	アメリカの女性軍人政策史—第二 次世界大戦以降を中心に	Walpurgis 2016 (國學院大學外国語 研究室・外国語文化 学科紀要)		1～13, 13	國學院大學 外国語 研究室・外国語文化 学科	2016年03月16日
論文	単著	「フェミニスト」とは誰か?—アメリ カ史研究における1960-70年代の女 性解放運動研究の動向と展望	Walpurgis 2012(外国 語文化学科・外国語 研究室紀要)		1～12, 12	國學院大學	2012年03月16日
論文	共著	Hiroshima and the U.S. Peace Movement: Commemoration of August 6, 1948-1960	The United States and the Second World War: New Perspectives on Diplomacy, War, and the Home Front (本 のタイトル)		400(333～ 365)	Fordham University Press	2010年06月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度:外国語文化導入演習, 英米地域文化論II【金曜日オンデマンド型授業】, 英語演習IIB, 英語文献演習IB, 英語文献演習IA, 英語展開演習A, 英語演習IIA, 英語演習IB, 外国文化入門(アメリカ現代史), 英語演習IA

【 職・氏名 】	教授 岩瀬 由佳 (IWASE Yuka)
【 学位 】	博士(言語文化学) (2000年03月,大阪外国語大学,博甲第1号)
【本学就任年月日】	2002年04月01日
【 略 歴 】	エディンバラ大学大学院 MSc by Research 修了 大阪外国語大学大学院 外国語学研究科博士課程前期 修了 大阪外国語大学大学院 言語社会研究科博士課程後期 修了
【 研究分野 】	イメージとシンボル, インド説話文学
【 所属学会 】	日本中東学会, 日本オリエント学会, 大阪外国語大学言語社会学会, 関西アラブ研究会
【学外委員等活動】	[過去5年間]アラビア語会 役員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
Misc	単著	『パンチャタントラ』	小学館J文学館		電子版	小学館	2022年11月22日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	『イソップ株式会社』に見る杵物語 形式の現代文学的発展	『國學院雑誌』(第118 巻第7号)		14	國學院大學	2017年07月15日
論文	単著	On the Abhijñanasakuntala: How Kalidasa Developed the Story of Sakuntala into Nataka	Walpurgis 2015 (國學 院大學外国語研究 室・外国語文化学科 紀要)		15	國學院大學	2016年03月16日
論文	単著	On the Concept of Etiology in Ayurveda	『國學院雑誌』(第115 巻11号)		9	國學院大學	2014年11月15日
論文	単著	Mantharā and Kausalyā: Two Female Characters in the Rāmāyana	Walpurgis 2014 (國學 院大學外国語研究 室・外国語文化学科 紀要)		14	國學院大學	2014年03月16日
論文	単著	Development of Selected Stories from the "Pañcatantra"/"Kalilah wa Dimnah":Genealogical Problems Reconsidered on the Basis of Sanskrit and Semitic Texts			354	青山社	2011年02月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度:比較文化論I, 英語文献演習IIA, 英語文献演習IIB, 英語演習IIA, 英語演習IIB, 英米地域文化論I, 外国語文化導入演習, 英文法A, 英文法B

【職・氏名】	教授 笠間 直穂子 (KASAMA Naoko)
【学位】	修士(学術)
【本学就任年月日】	2013年04月01日
【略歴】	上智大学 外国語学部 フランス語学科 卒業 東京大学 大学院総合文化研究科地域文化研究専攻 修士課程 修了 東京大学 大学院総合文化研究科地域文化研究専攻 博士課程 満期退学
【研究分野】	近現代フランス語文学
【所属学会】	文学・環境学会, 上智大学フランス語フランス文学会, 日本フランス語フランス文学会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 日本フランス語フランス文学会関東支部 支部代表幹事, 日本フランス語フランス文学会関東支部 大会実行委員長, 日本フランス語フランス文学会 語学教育委員, 小西財団日仏翻訳文学賞 選考準備委員
【受賞歴等】	第73回日本エッセイスト・クラブ賞(2025年05月27日), 日仏翻訳文学賞(2010年05月01日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「できるかぎり文字どおりに」ベルナール・フランクによる深沢七郎『楡山節考』のフランス語訳をめぐって	ステラ	43	295~ 314	九州大学フランス語フランス文学研究会	2024年12月18日
論文	単著	『ボヴァリー夫人』を裏返す ブルドックス『ジルの妻』と女性の眼差し	國學院雑誌	第125 巻2号	63~ 88	國學院大學	2024年02月15日
著書等出版物	単著	山影の町から			224	河出書房新社	2024年11月30日
著書等出版物	単訳	第三風景宣言			168	共和国	2024年08月30日
著書等出版物	共著	鳥たちのフランス文学			352(307~342)	幻戯書房	2024年03月07日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	C・F・ラミュ『分かたれる民』に見る言語と地理	講演記録集 スイスの多言語状況とその文化面における影響		1~19	國學院大學共同研究「スイスの多言語状況とその文化面における影響」	2020年03月01日
著書等出版物	単訳	詩人の訪れ 他三篇			352	幻戯書房	2022年08月08日
著書等出版物	単訳	わたしたちの心			320	岩波書店	2019年09月18日
著書等出版物	共著	文芸翻訳入門 言葉を紡ぎ直す人たち、世界を紡ぎ直す言葉たち			280(197~217)	フィルムアート社	2017年03月25日
著書等出版物	単訳	心ふさがれて			352	インスクリプト	2008年10月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: フランス語展開演習A, フランス語展開演習B, フランス語コミュニケーション演習A, フランス語コミュニケーション演習B, フランス語演習IA, フランス語演習IB, フランス語演習IIA, フランス語演習IIB, 文化総合演習A, 文化総合演習B, 外国語総合演習A, 外国語総合演習B

【 職・氏名 】	准教授 上石田 麗子 (KAMIISHIDA Reiko)
【 学 位 】	修士(文学)
【 本学就任年月日 】	2008年04月01日
【 略 歴 】	宮崎大学 教育学部 人文社会課程欧米文化専攻 卒業 九州大学大学院 人文科学府言語・文学専修英語学英文学専攻 修士課程 修了 九州大学大学院 人文科学府言語・文学専修英語学英文学専攻 博士課程 満期退学
【 研究分野 】	20世紀イギリス小説 特にD.H.ロレンス
【 所属学会 】	日本英文学会九州支部, 日本ロレンス協会, 日本英文学会, 日本ヴァージニア・ウルフ協会, 日本映画学会, レイモンド・ウィリアムズ研究会, D. H. Lawrence Society of North America
【 学外委員等活動 】	日本ロレンス協会 庶務(令和5年～現在)
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「初期」ホラーにおける『あたり』と『回転』の影響および霊媒の概念	『國學院雑誌』	126, 3	1～ 19, 19	國學院大學	2025年03月15日
論文	単著	「『恋する女たち』の2011年のBBC製作翻案映画」	『D. H. ロレンス研究』	34	21～ 45, 24	日本ロレンス協会	2024年03月25日
論文	単著	「屋敷系オカルト映画における心霊主義、メディア、メディアム(霊媒)」	『國學院雑誌』	124, 11	21～ 43, 12	國學院大學	2023年11月15日
Misc	単著	Kumiko Hoshi. "D. H. Lawrence and Pre-Einstein Modernist Relativity" (書評)	『D. H. ロレンス研究』	No. 31, 32	20～ 26, 7	日本ロレンス協会	2022年03月25日
Misc	単著	「サブジェクトとその末裔たち」	『國學院雑誌』	122, 5	18～ 19, 2	國學院大學	2021年05月15日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「『グラフィティの信念』を巡る匿名性と記名性の相克」	『國學院雑誌』	116, 7	1～ 18	國學院大學	2015年07月15日
論文	単著	「『ゼイリブ』に描かれる同時代からの引喩について」	『國學院雑誌』	1291号	23	國學院大學	2014年11月15日
論文	単著	「バンクシー— ヴァンダール、ラディカル、プリストル」	『ウルブルギス 2013』		22	國學院大學外国語研究室・外国語文化学科	2013年03月16日
論文	単著	"The Paradox in Lawrence's Speculative Writings"	『D. H. ロレンス研究』	第17号	43～ 53	日本ロレンス協会	2007年03月01日
論文	単著	「Kangarooに表れた相対性理論とシュエストフ哲学の影響—1920年代初頭におけるロレンスのRelativityへの関心について」	『D. H. ロレンス研究』	第16号	16～ 31	日本ロレンス協会	2006年03月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 英語文獻演習IA, 英語文獻演習IB, 外国文学I(英), 英米語概論 I, 英語コミュニケーション演習A, 外国語文化導入演習, 外国文化入門(イギリス文化・文学), 英語演習IA, 英語演習IB

【 職・氏名 】	教授 黒澤 直道 (KUROSAWA Naomichi)
【 学位 】	博士(学術) (2003年03月,東京外国語大学,博甲第38号)
【本学就任年月日】	2004年04月01日
【 略 歴 】	東京外国語大学 外国語学部 中国語学科 卒業 東京外国語大学大学院 地域文化研究科 博士課程前期 修了 東京外国語大学大学院 地域文化研究科 博士課程後期 修了
【 研究分野 】	中国語、中国民族研究、ナシ学
【 所属学会 】	中国語学会、日本中国学会、東京外国語大学中国言語文化研究会、日本中国語学会
【学外委員等活動】	[過去5年間]明治大学特定課題研究ユニット「雲南研究所」客員研究員、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 共同研究員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~終了ページ,ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	ナシ族宗教經典に見られるチベット文字	「ナシ学確立を目指した歴史資料の基盤整備と前近代ナシ族社会経済史の研究」(科学研究費助成事業基盤研究C 課題番号18K01018 研究代表者 山田勅之) 成果報告書(論文編)		23~41	北海商科大学商学部	2025年03月31日
論文	単著	ナシ族トンバ經典『ドゥとスの戦い』について	國學院雑誌	124巻11号	45~59	國學院大學	2023年11月15日
論文	単著	ナシ語ローマ字表記法の作成と変遷	國學院雑誌	124巻2号	1~18	國學院大學	2023年02月15日
論文	単著	ナシ族のトンバ文字による家譜——迪慶チベット族自治州三壩ナシ族郷の『習氏家譜』——	東洋学報	102巻2号	33~65	東洋文庫	2020年09月17日
著書等出版物	共編著	『納西語地名彙編』			169(担当部分:全体設計、項目執筆、索引作成)	社会科学文献出版社(北京)	2020年09月30日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~終了ページ,ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「ナシ(納西)語大研鎮方言の音韻体系—先行研究との比較を中心に」	『アジア・アフリカ言語文化研究』	第77号	63~81	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所	2009年03月31日
論文	単著	「ナシ(納西)語緊喉母音論争の意義—中甸県三壩郷白方言に見られる音声現象からの考察」	『アジア・アフリカ言語文化研究』	第61号	241~250	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所	2001年03月31日
著書等出版物	単著	ナシ族の古典文学—『ルバルザ』・情死のトンバ經典			188	雄山閣	2011年11月25日
著書等出版物	単著	ナシ(納西)族宗教經典音声言語の研究:口頭伝承としての「トンバ(東巴)經典」			216	雄山閣	2007年02月01日
著書等出版物	単著	ツォゼルグの物語:トンバが語る雲南ナシ族の洪水神話			157	雄山閣	2006年06月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	挑戦的研究(萌芽)	古代チベット土着宗教儀礼説話とトンバ教説話との試験的相互比較	日本学術振興会	石川巖	24K21369	4940000	2024年06月28日~2026年03月31日
科研費	基盤研究(C)	ナシ学確立を目指した歴史資料の基盤整備と前近代ナシ族社会経済史の研究	日本学術振興会	山田勅之	18K01018	4420000	2018年04月01日~2022年03月31日
科研費	若手研究(B)	中国西南ナシ(納西)族の言語伝承および文字の研究	日本学術振興会	黒澤直道	18720088	1650000	2006年04月01日~2009年03月31日

担当授業科目

2024年度:中国語演習IA,中国語演習IB,中国語演習IIA,中国語演習IIB,外国語総合演習A,外国語総合演習B,中国地域文化論I【木曜日オンデマンド型授業】、中国地域文化論II【木曜日オンデマンド型授業】、中国語I(総合)、中国語II(総合)

【 職・氏名 】	教授 宍戸 節太郎 (SHISHIDO Setsutarō)
【 学位 】	博士(文学) (2009年09月,上智大学,乙第270号)
【本学就任年月日】	2012年04月01日
【 略 歴 】	上智大学 文学部 ドイツ文学科 卒業 上智大学 大学院 文学研究科 博士前期課程 修了 上智大学 大学院 文学研究科 博士後期課程 満期退学
【 研究分野 】	ドイツ・オーストリア文学、スロヴェニア文学
【 所属学会 】	日本独文学会, 日本オーストリア文学会, 上智大学ドイツ文学会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 日本独文学会 機関誌編集委員, 公益財団法人 ドイツ語学文学振興会 理事, 日本独文学会 日本独文学会・DAAD賞選考委員, 公益財団法人 ドイツ語学文学振興会 協議員, 公益財団法人 ドイツ語学文学振興会 評議員, 日本オーストリア文学会 幹事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「超越のしるしとしての笑い——スロヴェニアの作家イヴァン・ツァンカル、ウィーン時代のドイツ語詩」	『上智大学ドイツ文学論集』	61	123～149, 27	上智大学ドイツ文学会	2024年12月30日
論文	単著	「ウィーンとスロヴェニアにおける社会民主主義運動の原風景——イヴァン・ツァンカル「お針子」を手掛かりに」	『國學院雑誌』	125, 7	1～20, 20	國學院大學	2024年07月15日
論文	単著	「世紀転換期のウィーンとスロヴェニア——キリスト教社会主義運動とイヴァン・ツァンカル」	『國學院雑誌』	124, 11	61～75, 15	國學院大學	2023年11月15日
論文	単著	「オーストリア＝ハンガリー帝国下の一学校教師——イヴァン・ツァンカル『マルティン・カチュール』」	『Walpurgis 2023』		41～54, 14	國學院大學外国語文化学科	2023年02月28日
論文	単著	「An Essay on Ivan Cankar and Slovenian Moderna」	『Walpurgis 2022』		1～34, 34	國學院大學外国語文化学科	2022年02月28日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「ドイツ現代文化横断——小説、映画、ポップ・ミュージック」	『國學院雑誌』	115, 2	19～34	國學院大學	2014年02月15日
論文	単著	„Der Ost-West-Konflikt in der zeitgenössischen Literatur. Das Werk Thomas Brussigs als Beispiel“	『WASEDA-BLÄTTER』	11	133～144	早稲田大学ドイツ語学・文学会	2004年03月25日
著書等出版物	単著	『カネッティを読む——ファシズム・大衆の20世紀を生きた文学者の軌跡』			229	現代書館	2013年02月28日
著書等出版物	共著	日本独文学会研究叢書059号『『群衆と権力』の射程——エリアス・カネッティ再読』			92(1～18)	日本独文学会	2009年05月30日
著書等出版物	共著	日本独文学会研究叢書002号『〈戦後文学〉を越えて——1989年以降のドイツ文学』			96(20～29)	日本独文学会	2001年04月30日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: ドイツ語演習IIA, ドイツ語演習IIB, ドイツ語II(総合), 外国文学III(独), 外国文学IV(独), ドイツ語I(総合), 文化総合演習A, 文化総合演習B

【 職・氏名 】	教授 白井 重範 (SHIRAI Shigenori)
【 学 位 】	博士(学術) (2007年06月, 東京大学, 博総合第757号)
【 本学就任年月日 】	2003年04月01日
【 略 歴 】	二松学舎大学 文学部 中国文学科 卒業 埼玉大学 大学院文化科学研究科 修士課程 修了 東京大学 大学院総合文化研究科 博士課程 満期退学
【 研究分野 】	中国近現代文学
【 所属学会 】	日本中国学会, 日本現代中国学会, 中国文芸研究会
【 学外委員等活動 】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「茅盾と「マルクスの社会主義」——アナトール・フランス評価、および『共産党』月刊との関連から」	『國學院雑誌』	124, 11	77～ 92, 16	國學院大學	2023年11月15日
Misc	単著	「[[紹介]ジャン・フランソワ・ビレテール著、笠間直穂子訳『北京での出会い もうひとりのオーレリア』」	『國學院雑誌』	124, 6	62～ 63	國學院大學	2023年06月16日
著書等出版物	共訳	『サインフォン—1 華語文学の新しい風』			357(225～235)	白水社	2022年10月24日
講演・発表	単独	日本学者小谷一郎の創造社研究——以“豊富性”這一概念為中心	創造社百年紀念學術 研討會			中国人民大学文学 院	2021年12月12日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「茅盾『夜読偶記』論—文化部長の戦略—」	『國學院雑誌』	115,11	89～ 107	國學院大學	2014年11月15日
論文	単著	「不甲斐なさをかみしめる—茅盾小説における「不能」男性の系譜—」	『季刊中国』	110号	74～ 84	日本中国友好協会	2012年09月01日
論文	単著	「銭理群の戦略—『拒絶遺忘：“1957年学”研究筆記』を読む」	『科学研究費基盤研究(B)「文化大革命の文化史的再考」2009年度研究会記録/文化大革命関連書籍・資料目録』		1～ 16	「文化大革命の文化史的再考」研究会事務局	2010年03月20日
著書等出版物	単著	『「作家」茅盾論——二十世紀中国小説の世界認識』			321	汲古書院	2013年07月04日
著書等出版物	共編著	『左翼文学的時代——日本“中国三十年代文学研究会”論文選』			376(271～ 290, 372～ 376)	北京大学出版社	2011年11月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	現代中国語圏文化における逸脱の表象	日本学術振興会	濱田麻矢	16H03403	7930000	2016年04月01日～ 2019年03月31日
科研費	基盤研究(B)	文化大革命と中国の知識人	日本学術振興会	佐治俊彦	22320072	14300000	2010年04月01日～ 2013年03月31日
科研費	基盤研究(B)	文化大革命の文化史的再考	日本学術振興会	佐治俊彦	19320052	12220000	2007年04月01日～ 2010年03月31日

担当授業科目

2024年度: 中国語Ⅰ(総合), 中国語Ⅱ(総合), 中国語Ⅲ, 中国語Ⅳ, 中国語展開演習A, 中国語展開演習B, 文化総合演習A, 文化総合演習B, 外国文学Ⅶ(中), 外国文学Ⅷ(中)

【 職・氏名 】	准教授 進藤 久乃 (SHINDO Hisano)
【 学 位 】	博士(文学・芸術) (2014年01月13日, フランス国立リヨン第2大学)
【本学就任年月日】	2020年04月01日
【 略 歴 】	学習院大学 文学部フランス文学科 卒業 学習院大学 大学院人文科学研究科フランス文学専攻博士前期課程 修了 フランス国立リヨン第二大学 大学院文学研究科博士課程 修了
【 研究分野 】	20世紀フランス語圏文学 シュルレアリスム
【 所属学会 】	日本フランス語フランス文学会, 表象文化論学会
【学外委員等活動】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	クリスチャン・ドートルモン初期の詩学における言葉の物質性	國學院雑誌	125, 2	33～45	國學院大學	2024年02月15日
論文	単著	占領下のシュルレアリスム「ペンを持つ手」におけるイメージ論の展開と実践	國學院雑誌	121. 9	1～13	國學院大學	2020年09月
著書等出版物	編著	『戦後フランスの前衛たち——言葉とイメージの実験史』			368	水声社	2023年11月30日
講演・発表	単独	Le voyage vers le Nord de Christian Dotremont - un cas de décentralisation surréaliste après la deuxième guerre mondiale	Avant-garde and war			European Network for Avant-Garde and Modernism Studies	2024年09月17日
講演・発表	単独	繰り返される直接性への誘いーピーエール・ナヴィル『革命と知識人』が問いかけるもの	連続講演会「シュルレアリスム、100年後に」第2回			早稲田大学文学研究科フランス語フランス文学コース	2024年06月29日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	アンドレ・ブルトンのフォトコラージュを考えるために	松山大学論集	32,1	267～289	松山大学	2020年03月
論文	単著	検閲と集団的遊戯——占領下のシュルレアリスム「ペンを持つ手」グループの1942年以降の活動をめぐって	松山大学言語文化研究	37,2	69～91	松山大学	2018年03月
論文	単著	シュルレアリスム絵画の「四次元」: 二次元表象における時間的要素をめぐるアンドレ・ブルトンと画家たちの対話(研究論文)	フランス語フランス文学研究	104	237～254	日本フランス語フランス文学会	2014年03月
講演・発表	単独	"La Main à plume", groupe surréaliste sous l'Occupation—une modalité de communauté dans une époque de dispersion	Circulations intellectuelles, transferts culturels et traductions dans la presse francophone durant la Seconde Guerre mondiale (université de Nantes)			Christine Lombez	2017年12月01日
講演・発表	共同	戦争というトポス——占領から解放へ(パネル発表)	表象文化論学会第12回大会			表象文化論学会	2017年07月02日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	第二次大戦後フランス文学における前衛の諸問題	日本学術振興会	進藤久乃	17K02610	4290000	2017年04月01日～2024年03月31日
科研費	若手研究(B)	第二次大戦下のパリ・シュルレアリスム: 「ペンを持つ手」グループがひらく新たな展望	日本学術振興会	進藤久乃	25770128	1300000	2013年04月～2016年03月

担当授業科目

2024年度: 派遣研究期間のため担当授業科目なし

【 職・氏名 】	准教授 スピアーズ スコット (Scott SPEARS)
【 学 位 】	博士(文学) (2011年02月,早稲田大学,第5561号)
【本学就任年月日】	2012年04月01日
【 略 歴 】	国際基督教大学 教養学部 人文科学科 卒業 早稲田大学 大学院文学研究科 修士課程 修了 早稲田大学 大学院文学研究科 博士後期課程 満期退学
【 研究分野 】	日本中世文学、和歌文学
【 所属学会 】	和歌文学会, 早稲田大学国文学会, 中世文学会, 和歌文学会
【学外委員等活動】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	『惟宗光吉朝臣集』試論：歌枕を中心に	國學院雑誌	124,11	1～14	國學院大學	2023年11月01日
論文	単著	『勅撰作者部類』の元資料について：勅撰集入集注記の考察	國學院雑誌	122,8	1～17	國學院大學	2021年08月01日
著書等出版物	共著	惟宗光之について	和歌文学大学月報	60,8	3～6	明治書院	2023年7月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	日本人学習者の英語冠詞理解 — 第二言語としての英語における冠詞の学習と使用に関する予備研究	國學院雑誌	1318	1～ 11, 11	國學院大學	2017年02月01日
論文	単著	雀と和歌 —和歌の珍奇題材の検討—	國學院雑誌	1291	108～ 119, 11	國學院大學	2014年11月01日
論文	単著	鎌倉末・南北朝初期の二条派門弟 —元盛の著作を通して—	國學院雑誌	1279	555～ 568, 14	國學院大學	2013年11月01日
論文	単著	惟宗光吉とその生涯 —『惟宗光之朝臣集』を通して—	和歌文学研究	104	12	和歌文学会	2012年06月10日
論文	単著	『勅撰作者部類』の諸問題—その改編を中心に—	和歌文学研究	95	32～ 43	和歌文学会	2007年12月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: Select EnglishI, Select EnglishII, 文化基礎演習B, 日本中世文学研究 I, 日本中世文学研究 II, 英語文献演習IA, 英語文献演習IB, 外国語文化導入演習, 英語演習IA, 英語演習IB, 英語コミュニケーション演習A

【 職・氏名 】	教授 高橋 昌一郎 (TAKAHASHI Shoichiro)
【 学 位 】	修士(哲学)
【本学就任年月日】	1996年04月01日
【 略 歴 】	ウエスタンミシガン大学 教養学部 哲学科・数学科 卒業 ミシガン大学大学院 哲学研究科修士課程 修了 東京大学 教養学部 研究生
【 研究分野 】	論理学、哲学、認知科学
【 所属学会 】	情報文化研究所, 日本文藝家協会, JAPAN SKEPTICS, 日本認知科学会, 日本哲学会, 日本科学哲学会, ASL (Association for Symbolic Logic), PSA(Philosophy of Science Associaton)
【学外委員等活動】	[過去5年間]情報文化研究所 所長, JAPAN SKEPTICS 副会長・JOURNAL編集委員長
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著書等出版物	単著	『ロジカルコミュニケーション』			264	フォレスト出版	2025年04月03日
著書等出版物	単著	『天才の光と影』			448	PHP研究所	2024年05月07日
著書等出版物	単著	『新書100冊』			448	光文社(光文社新書)	2023年09月30日
著書等出版物	単著	『実践・哲学ディベート』			256	NHK出版(NHK出版新書)	2022年05月10日
著書等出版物	単著	『フォン・ノイマンの哲学』			272	講談社(講談社現代新書)	2021年02月20日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著書等出版物	単著	『愛の論理学』			272	KADOKAWA(角川新書)	2018年06月10日
著書等出版物	単著	『反オカルト論』			308	光文社(光文社新書)	2016年09月20日
著書等出版物	単著	『小林秀雄の哲学』			257	朝日新聞出版(朝日新書)	2013年09月30日
著書等出版物	単著	『東大生の論理』			208	筑摩書房(ちくま新書)	2010年12月10日
著書等出版物	単著	『理性の限界』			274	講談社(講談社現代新書)	2008年06月20日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目	
2024年度:比較文化論I, 比較文化論II, 文化総合演習A, 文化総合演習B, 情報文化論I, 情報文化論II, 論理的思考法(哲学ディベート), 論理的思考法(パラドックス)	

【 職・氏名 】	教授 高屋 景一 (TAKAYA Keiichi)
【 学位 】	Ph.D. (2004年09月, Simon Fraser University)
【 本学就任年月日 】	2009年04月01日
【 略 歴 】	国際基督教大学 教養学部 教育学科 卒業 東京学芸大学 大学院 教育学研究科 修士課程 修了 サイモン・フレーザー大学 大学院 博士後期課程 教育学研究科 修了
【 研究分野 】	教育哲学、教育思想史、カリキュラム論
【 所属学会 】	John Dewey Society, 日本デューイ学会, 教育哲学会, 教育思想史学会, Centre for Imagination in Research, Culture, and Education, 日本英語教育史学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] Social Studies Research and Practice Editorial Advisory Board, The Centre for Imagination in Research, Culture and Education Advisory Board, Asia Pacific Journal of Educational Research Editorial Board
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	大学生の作文指導:「教育の原理」 の実践から	教育学研究室紀要	第58号	61~ 73, 13	國學院大學教育学 研究室	2024年02月20日
Misc	単著	日本の教養教育におけるレトリック の不在とその問題点について【研究 ノート】	教育学研究室紀要	第55号	85~ 98, 14	國學院大學教育学 研究室	2021年02月20日
著書等出版物	単訳	(翻訳)考えるあなたのための倫理 入門			170	春秋社	2022年08月18日
著書等出版物	単著	大人のための英語再入門:学習の 効果を上げる、ちょっとした手間と工 夫			208	日本橋出版	2021年11月01日
著書等出版物	単訳	(翻訳)想像力:「最高に高揚した気 分にある理性」の思想史			332	法政大学出版局	2020年10月12日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	コロラド・カレッジのブロック方式に ついて:大学のカリキュラムにおける 時間割の重要性	Walpurgis 2019	2019	27~ 53, 27	國學院大學文学部 外国語文化学科	2019年02月28日
論文	単著	Caroline Pratt's Idea of Curriculum and Imagination	Interchange	Vol.49, No.2	205~ 216	Springer	2018年05月01日
Misc	単著	Jerome Bruner	Oxford Bibliographies in Childhood Studies (Web版)			Oxford University Press	2016年10月27日
著書等出版物	共訳	(翻訳)想像力と教育:認知的道具 が培う柔軟な精神			327	北大路書房	2013年11月01日
著書等出版物	分担執筆	Wonder-Full Education: The Centrality of Wonder in Teaching and Learning across the Curriculum			248(97-109)	Routledge	2013年07月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 英語演習IIA, 英語演習IIB, 外国語文化導入演習, 教育の原理, 教職実践演習, 英語展開演習B

【 職・氏名 】	教授 針谷 壮一 (HARIGAYA Soichi)
【 学 位 】	修士(言語学)
【本学就任年月日】	2002年04月01日
【 略 歴 】	東京外国語大学 外国語学部 中国語学科 卒業 東京外国語大学大学院 地域文化研究科 博士前期課程 修了 東京外国語大学大学院 地域文化研究科 博士後期課程 満期退学
【 研究分野 】	中国語学
【 所属学会 】	日本中国語学会, 中国語教育学会
【学外委員等活動】	
【 受賞歴等 】	

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「中国の漫才“相声”における“捧 眼”(ツッコミ役)の言語と表現」	『國學院雑誌』	第124 巻第11 号	109～127, 19	國學院大學	2023年11月15日
論文	単著	「中国の漫才“相声”におけるボケと ツッコミ」	『國學院雑誌』	第121 巻第7 号	1～16, 16	國學院大學	2020年07月15日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「中国映画DVDの中国語字幕に見 られるいくつかの問題」	『Walpurgis 2017』(國 學院大學外国語研究 室・外国語文化学科 紀要)		49～61,13	國學院大學外国語 研究室・外国語文化 学科	2017年02月28日
論文	単著	「簡体字と繁体字の変換に関するい くつかの問題」	『Walpurgis 2013』(國 學院大學外国語研究 室・外国語文化学科 紀要)		1～13,13	國學院大學外国語 研究室・外国語文化 学科	2013年03月16日
論文	単著	「《漢語拼音方案》制定過程につい ての一考察」	『Walpurgis 2012』(國 學院大學外国語研究 室・外国語文化学科 紀要)		1～11,11	國學院大學外国語 研究室・外国語文化 学科	2012年03月16日
論文	単著	「“多くの”なのか“いくつかの”な か——ある中国語の構文をめぐっ て——」	『國學院雑誌』	第111 巻第8 号	1～10,10	國學院大學	2010年08月15日
論文	単著	「“很+有+NP”に関する一考察」	『Walpurgis 2010』(國 學院大學外国語研究 室・外国語文化学科 紀要)		1～16,16	國學院大學外国語 研究室・外国語文化 学科	2010年03月16日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 文化基礎演習A, 文化基礎演習B, 中国語展開演習A, 中国語展開演習B, 中国語演習IIA, 中国語演習IIB, 中国語研究I, 中国語研究II

【 職・氏名 】	教授 深谷 優子 (FUKAYA Yuuko)
【 学位 】	博士(教育学) (2005年03月, 東京大学)
【本学就任年月日】	2022年04月01日
【 略 歴 】	東京大学 教育学部 教育心理学科 卒業 東京大学 大学院教育学研究科総合教育学専攻 教育心理学コース 修士課程 修了 東京大学 大学院教育学研究科総合教育学専攻 教育心理学コース 博士課程 単位取得退学
【 研究分野 】	教育心理学, 教授学習, 読解, 読書, 作文
【 所属学会 】	日本教授学習心理学会, 日本発達心理学会, 日本心理学会, 日本読書学会, 日本教育心理学会
【学外委員等活動】	(過去5年間)日本読書学会 事務局長, 日本読書学会 常任理事, 東北大学出版会 編集委員, 東北大学出版会 理事, 日本読書学会 編集委員会 副編集委員長, 子どもゆめ基金審査委員会, 読書活動専門委員会 委員, 日本読書学会 理事, 日本読書学会 編集委員会 常任編集委員
【 受賞歴等 】	日本教育心理学会 城戸奨励賞(2000年09月17日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	台湾の学校図書館にみる読課程とその取組	國學院大學教育学研究室紀要	59	7～25	國學院大學教育学研究室	2025年02月20日
論文	単著	授業における動画利用の実際とその課題	國學院大學教育学研究室紀要	58	75～89, 15	國學院大學教育学研究室	2024年02月20日
論文	単著	ピアレビュー方式の協同的な推敲活動における筆名使用についての調査研究	國學院雑誌	124, 3	1～14, 14	國學院大學	2023年03月15日
論文	共著	協同的な推敲におけるピアの实在性の影響	東北大学大学院教育学研究科研究年報	68, 2	47～60	東北大学大学院教育学研究科	2020年06月
著書等出版物	分担執筆	これからの国語科教育はどうあるべきか			(156-159)	東洋館出版社	2024年03月03日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	共著	協同的な推敲におけるピアについて書き手はどう認識しているのか	東北大学大学院教育学研究科研究年報	65, 2	17～29	東北大学大学院教育学研究科	2017年
論文	単著	How Students Comprehend Haiku: Through Understanding Elliptical and Figurative Expressions	International Journal of Psychology	51	817	Wiley	2016年07月
論文	共著	スウェーデンの読書活動推進政策の展開:学校図書館へのアクセスと機能を中心にして	読書科学	56, 1	14～25	日本読書学会	2014年03月28日
論文	単著	国語教育	児童心理学の進歩(金子書房)	52	113～134	金子書房	2013年06月20日
著書等出版物	単著	読書教育の未来			iv, 374p	ひつじ書房	2019年07月

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	協同的な推敲活動におけるピアの匿名性および識別性の効果に関する教育心理学的研究	日本学術振興会	深谷優子	20K03356	4290000	2020年04月01日～2025年03月31日
科研費	基盤研究(C)	協同的な推敲におけるピアの实在性の役割とその影響過程の解明	日本学術振興会	深谷優子	16K04288	16K04288	2016年04月01日～2021年03月31日
科研費	挑戦的萌芽研究	俳句の省略表現の理解過程における復元・拡充の心理的解明及び熟達化支援	日本学術振興会	深谷優子	25590168	2990000	2013年04月01日～2016年03月31日

担当授業科目

2024年度: 教職論, 発達と学習, 外国語文化導入演習, 教育実習IA(事前指導), ボランティアと社会参加, 教職実践演習

【 職・氏名 】	教授 福井 崇史 (FUKUI Takashi)
【 学 位 】	博士(文学) (2008年01月,筑波大学,乙第2333号)
【本学就任年月日】	2009年04月01日
【 略 歴 】	成城大学 文芸学部 英文学科 卒業 筑波大学 人文社会科学部 文芸・言語専攻 総合文学領域 修了 筑波大学 人文社会科学部 文芸・言語専攻 総合文学領域 満期退学
【 研究分野 】	19世紀末アメリカ文学、批評理論
【 所属学会 】	筑波大学比較理論文学会, 日本マーク・トウェイン協会, 日本アメリカ文学会
【学外委員等活動】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	『『不安』な国家への忠誠—“Pledge of Allegiance”が語る自由主義と全体主義の共通点—』	『國學院雑誌』	124,11	129～142	國學院大學文学部	2023年11月15日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	“On the Continuing Presence of Ideas on “Race” in the World Today: Through Pudd’neath Wilson and Beyond”	Mark Twain Studies[査読付全国誌]	5	38～50	日本マーク・トウェイン協会	2019年04月30日
論文	単著	“Smooth Criminals in the Late Nineteenth-Century U.S.: An Alger Hero’s Possible Fall from Grace.”	The Journal of the American Literature Society of Japan [査読付全国誌]	No.8	19～37	日本アメリカ文学会	2010年01月01日
論文	単著	『抵抗する『混血』性:Iola Leroyと不可視の『人種』性の使い方』	『アメリカ文学研究』[査読付全国誌]	第44号	19～33	日本アメリカ文学会	2008年03月31日
論文	単著	『『指紋』から『血』へ:『まぬけのウィルソン』の《視線》の行き着く先』	『マーク・トウェイン研究と批評』[査読付全国誌]	第6号	66～74	日本マーク・トウェイン協会	2007年04月25日
著書等出版物	単著	『外見の修辞学——一九世紀末アメリカ文学と人の「見た目」を巡る諸言説』			366	春風社	2018年02月26日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 英語演習IA, 英語演習IB, 英語文献演習IIA, 英語文献演習IIB, 外国文学II(米), 英語展開演習A, 英語展開演習B, 英語文献演習IA, 英語文献演習IB, 外国語文化導入演習

【 職・氏名 】	教授 藤野 敬介 (FUJINO Keisuke)
【 学位 】	博士(文学) (2003年03月, 東洋大学, 文博甲第14号)
【 本学就任年月日 】	2007年04月01日
【 略 歴 】	ビクトリア大学 人文学部 卒業 東洋大学大学院 文学研究科 博士課程前期 修了 東洋大学大学院 文学研究科 博士課程後期 修了
【 研究分野 】	英文学、教育催眠、医療催眠、コミュニケーション論
【 所属学会 】	日本コミュニケーション学会, 日本催眠学会, 日本医療催眠学会, 日本モーム協会
【 学外委員等活動 】	(過去5年間) 日本医療催眠学会 副理事長
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「サマセット・モーム『稼ぎ手』研究: チャールズ・バットルのミッドライフクライシス」	Walpurgis 2024 國學院大學外国語文化学科紀要		17～43	國學院大學外国語文化学科	2024年02月28日
論文	単著	「サマセット・モームとラッフルズ・ホテル —ラッフルズ、シンガポール、英領マラヤ—」	國學院雑誌	第二百二十四卷第十一号	143～161	國學院大學	2023年11月15日
論文	単著	「サマセット・モームの『聖火』における三つの愛」	Walpurgis 2023 國學院大學外国語文化学科紀要		17～39	國學院大學外国語文化学科	2023年02月28日
論文	単著	「『完璧な紳士』ジョージ・ケンプ —サマセット・モーム『お菓子とビール』についての一考察—」	國學院雑誌	第二百二十三卷第七号	1～17	國學院大學	2022年07月15日
論文	単著	「サマセット・モーム『お菓子とビール』研究— ロココの太陽・ロウジー論—」	Walpurgis 2022 國學院大學外国語文化学科紀要		35～72	國學院大學外国語文化学科	2022年02月28日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「サマセット・モームと池波正太郎: 職人作家にとっての戯曲、小説、そして人間」	Walpurgis 2014 國學院大學外国語研究室・外国語文化学科紀要		28	國學院大學外国語研究室・外国語文化学科	2014年03月16日
論文	単著	「コナン・ドイルの『毒ガス帯』—一時かれた心霊主義者の種子—」	Walpurgis 2009 國學院大學外国語研究室・外国語文化学科紀要		19	國學院大學外国語研究室・外国語文化学科	2009年03月16日
論文	単著	「女神の復活と女子ホッケーの再興—Dry Lips Oughta Move To Kapuskasingとアイスホッケー史におけるジェンダー—」	『カナダ文学研究』	第13号	1～29	日本カナダ文学会	2005年12月01日
論文	単著	「英語の基礎体力作り—新しい英語教育の可能性を探って—」	『シルフェ』	第44号	70～102	シルフェ英語英米文学会	2005年03月01日
著書等出版物	単著	『Matthew Arnold on Science: Changing Attitudes in His Educational, Religious, and Social Criticism』			1～240	Sankeisha	2004年02月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目	
2024年度: 英語演習IA, 英語演習IB, こころとからだのリテラシー(言語・心理・催眠)【火曜日オンデマンド型授業】, 外国語文化導入演習, 英語文献演習IA, 英語文献演習IB, 英語文献演習IIA, 英語文献演習IIB, 英語コミュニケーション演習B	

【 職・氏名 】	教授 水口 学 (MIZUGUCHI Manabu)
【 学位 】	博士(英語学) (2007年03月20日, 獨協大学, 博文甲英第八号)
【 本学就任年月日 】	2021年04月01日
【 略 歴 】	獨協大学 外国語学部英語学科 卒業 獨協大学 大学院外国語学研究所英語学専攻 博士前期課程 修了 獨協大学 大学院外国語学研究所英語学専攻 博士後期課程 満期退学
【 研究分野 】	理論言語学, 生物言語学, 統辞論(シンタックス), 生成文法論
【 所属学会 】	日本英語学会, 日本語学会, 韓国生成文法学会, 現代文法学会, アメリカ言語学会
【 学外委員等活動 】	
【 受賞歴等 】	EL研究奨励賞(2014年03月・日本英語学会), 学術賞(2025年02月・現代文法学会)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	A-movement: Its successive cyclicity revisited	Linguistic Research	37, 3	439～ 475	Institute for the Study of Language and Information, Kyung Hee University	2020年12月
論文	単著	Asymmetric labeling	Studies in Generative Grammar	30, 4	471～ 486	The Korean Generative Grammar Circle	2020年11月
論文	単著	Subject movement and the problem of determinacy	Proceedings of the 22nd Seoul International Conference on Generative Grammar		201～ 211	The Korean Generative Grammar Circle	2020年08月
論文	単著	A-movement: Successive cyclic or one fell swoop?	Coyote Papers 22: Proceedings of the Arizona Linguistics Circle 13		22～ 32	University of Arizona Linguistics Circle	2020年05月
講演・発表	単独	The EPP revisited	The 36th Northwest Linguistics Conference			The University of Washington	2020年04月25日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	Ambiguous labeling and Full Interpretation	Studia Linguistica	73, 3	563～ 603	Wiley	2019年12月
論文	単著	Ways of solving (counter-)cyclic A-movement in phase theory	Linguistic Research	36, 3	325～ 363	Institute for the Study of Language and Information, Kyung Hee University	2019年12月
論文	単著	Label weakness and the EPP	Proceedings of the 12th Generative Linguistics in the Old World & the 21st Seoul International Conference on Generative Grammar		507～ 516	The Korean Generative Grammar Circle	2019年10月
論文	単著	Optional raising in ECM and labeling of XP-YP	Studies in Generative Grammar	29, 2	373～ 411	The Korean Generative Grammar Circle	2019年06月
論文	単著	Labelability and interpretability	Studies in Generative Grammar	27, 2	327～ 365	The Korean Generative Grammar Circle	2017年05月

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	言語の諸特性を生み出す最適な派生計算: 節構造と主語を中心とした理論的・実証的研究	日本学術振興会	水口学	20K00616	4290000	2020年04月01日～ 2024年03月31日
科研費	若手研究(B)	単純併合に基づく最適な統語構造派生: その理論的・実証的研究	日本学術振興会	水口学	16K16835	3250000	2016年04月01日～ 2020年03月31日
科研費	若手研究(B)	文生成における「派生」の役割とそのメカニズムに関する理論的・実証的研究	日本学術振興会	水口学	24720199	2600000	2012年04月01日～ 2015年03月31日

担当授業科目

2024年度: 英文法A, 英文法B, 外国語文化導入演習, 英語文献演習IIA, 英語文献演習IIB, 英語展開演習A, 英語展開演習B, 英語演習IIA, 英語演習IIB, 英米語概論I, 英米語概論II

【 職・氏名 】	教授 山西 治男 (YAMANISHI Haruo)
【 学 位 】	文学修士
【本学就任年月日】	1992年04月01日
【 略 歴 】	明治大学 文学部 文学科 卒業 明治大学大学院 文学研究科 博士前期課程 修了
【 研究分野 】	翻訳, アメリカ文学, 英語
【 所属学会 】	日本通訳翻訳学会
【学外委員等活動】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著書等出版物	単著	『現代用語の基礎知識 2025』			総ページ数352 頁(pp.189-196 (若者言葉))	自由国民社	2025年01月01日
著書等出版物	単著	『現代用語の基礎知識 2024』			総ページ数352 頁(pp.102-109 (若者言葉))	自由国民社	2024年01月01日
著書等出版物	単著	『英語がわかるようになる瞬間』			全155ページ	アスコム	2023年04月12日
著書等出版物	単著	『現代用語の基礎知識 2023』			総ページ352頁 (pp.270-277)	自由国民社	2023年01月01日
著書等出版物	監修	『外来語新語辞典(ポケット版)』			全735頁	成美堂出版	2021年03月10日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「『英語文学』を読む」	國學院雑誌	第 120,6 号	1～ 15	國學院大學	2019年06月15日
論文	単著	「二人のLA詩人——ビュークとダ ナ」	『英語英文学論集』	第35号	41～ 57, 127	都留文科大学英文 学会	2007年03月01日
論文	単著	「ロング・ビーチの吟遊詩人—ジェラ ルド・ロックリンについて」	『Walpurgis 2001』(國 學院大學外国語研究 室・外国語文化学科 紀要)		23～ 39	國學院大學外国語 研究室・外国語文化 学科	2001年03月01日
論文	単著	「『エジソン?あの発明家のエジソ ン?』—“I like people who never forget.”」	『Walpurgis '99』(國 學院大學外国語研究 室・外国語文化学科 紀要)		61～ 72	國學院大學外国語 研究室・外国語文化 学科	1999年03月01日
Misc	共著	「渡り鳥からのメッセージ(Message from WATARIDORI)」	渡り鳥からのメッセー ジ		32	自由国民社	2012年03月07日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 文化基礎演習A, 英語文献演習IIA, 英語文献演習IIB, 外国語総合演習A, 外国語総合演習B, 外国文学II(米), 英文法A, 英文法B, 英語演習IIA, 英語演習IIB

文学部

【史学科】

青木敬	教授	61
岩橋清美	教授	62
内川隆志	教授	63
江川式部	准教授	64
大久保桂子	教授	65
神長英輔	教授	66
川名禎	准教授	67
佐藤長門	教授	68
澤田浩一	教授	69
柴田紳一	准教授	70
高橋秀樹	教授	71
谷口康浩	准教授	72
多和田真理子	准教授	73
手塚雄太	准教授	74
樋口秀実	教授	75
矢部健太郎	教授	76
山崎雅稔	准教授	77
山本哲也	教授	78
吉岡孝	教授	79

【 職・氏名 】	教授 青木 敬 (AOKI Takashi)
【 学 位 】	博士(歴史学) (2003年03月, 國學院大學, 文博甲第47号)
【 本学就任年月日 】	2016年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部史学科 卒業 國學院大學大学院 文学研究科日本史学専攻博士課程前期 修了 國學院大學大学院 文学研究科日本史学専攻博士課程後期 修了
【 研究分野 】	日本考古学(古墳時代・古代の考古学)
【 所属学会 】	考古学研究会, 東北・関東前方後円墳研究会, 日本考古学協会, 国史学会, 神奈川県考古学会, 古代学協会, 条里制・古代都市研究会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 神奈川県教育委員会 神奈川県文化財保護審議会委員, 多摩市教育委員会 多摩市文化財保護審議会委員・副会長, 海老名市教育委員会 海老名市文化財保護審議会委員・副会長, 栃木県教育委員会 侍塚古墳調査指導委員会 指導委員, 海老名市教育委員会 海老名市文化財保護審議会専門委員・部会長(相模国分寺跡保存活用部会)
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	薬師寺東西塔の建立と移建—発掘調査成果が提起する諸問題—	薬師寺双塔伽藍の由来		31～56	富山房インターナショナル	2023年04月20日
論文	単著	国分寺造営の土木技術と造塔—相模・武蔵国分寺の堂塔造営順序の復元をめぐる—	國學院雑誌	123, 4	1～24, 24	國學院大學	2022年04月15日
論文	単著	舒明朝の考古学的特質	國學院雑誌	第121巻, 第11号	312～331	國學院大學	2020年11月15日
著書等出版物	単著	古墳図鑑 訪れやすい全国の古墳300			320	日本文芸社	2022年08月01日
著書等出版物	共著	考古学概論 初学者のための基礎理論			336 (165～222)	ミネルヴァ書房	2022年04月01日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	古墳の墳丘構築と土掘り具	古墳と国家形成期の諸問題		208～213, 455	山川出版社	2019年10月25日
論文	単著	일본 고대 도성 조영의 진제(鎭祭)와 수변(水辺)의 제사	木簡 과 文字	第20号	209～254	韓国木簡学会	2018年06月01日
論文	単著	寺院造営技術からみた白鳳	國學院雑誌	第117巻第12号(通巻1316号)	17～35, 102	國學院大學	2016年12月01日
論文	単著	일본 고분의 분형과 분구 구축기술	한국 고고학의 기원론과 계통론 제40회 한국고고학전국대회		366～371, 476	한국고고학회	2016年11月03日
論文	単著	日韓王陵級古墳における墳丘の特質と評価	日韓文化財論集Ⅲ		1～29, 29	奈良文化財研究所	2016年03月31日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(A)	日本における初期王陵の実態解明—「国産化という産業革命」の視点から—	日本学術振興会	岡林孝作	20H00039	39130000	2020年04月01日～2024年03月31日
科研費	基盤研究(C)	古代東アジアにおける土木技術系譜の復元的研究	日本学術振興会	青木敬	24520882	5200000	2012年04月01日～2016年03月31日
科研費	若手研究(B)	古代日韓における土木技術の系譜にかんする考古学的研究	日本学術振興会	青木敬	21720294	2990000	2009年04月01日～2012年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 史学展開演習I(考古学), 史学展開演習II(考古学), 考古学調査法I, 考古学各論Ⅷ, 考古学各論Ⅶ, 考古学調査法II, 考古学実習I, 史学応用演習I, 史学導入演習I, 考古学概論II【金曜日オンデマンド型授業】、考古学実習II, 史学応用演習II	

【 職・氏名 】	教授 岩橋 清美 (IWAHASHI Kiyomi)
【 学 位 】	博士(史学) (2003年07月29日,中央大学,文博乙第39号)
【本学就任年月日】	2021年04月01日
【 略 歴 】	中央大学 文学部史学科 卒業 法政大学 大学院人文科学研究科日本史学専攻 修士課程 修了 法政大学 大学院人文科学研究科日本史学専攻 博士課程 満期退学
【 研究分野 】	文化史 地域史
【 所属学会 】	中央史学会, 日本史研究会, 地方史研究協議会, 国史学会, 史学会, 日本アーカイブズ学会
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕まちだ市民大学HATSプログラム委員会 委員, 東京都文化財保護審議会 委員, 日本歴史学協会 学会推薦委員, 小田原市文化財保護委員会 委員, 八王子市文化財保護審議会 委員, 交通史学会 運営委員, 日本風俗史学会 理事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	共著	「1861年テバット彗星位置測量精度—土御門家と間家の測量比較を中心に—」	『アジア遊学』	296号	92～102	勉誠社	2024年09月01日
論文	単著	「『赤気』と近世社会—明和七年の『赤気』をめぐる人々の対応と認識—」	『國學院雑誌』	123巻 2号	1～21	國學院大學	2022年02月01日
論文	共著	「近世史料にみるオーロラと人々の認識」	『書物・出版と社会変容』	25号	1～35	書物・出版と社会変容研究会	2020年11月04日
論文	単著	「異分野融合研究で切り拓く歴史的オーロラ研究」	『デジタルアーカイブズ・ベーシック3 自然史・理工学系研究データの活用』		175～194	勉誠出版	2020年04月20日
著書等出版物	共編著	『寛政期の感情・儉約・制度：勘定奉行中川忠英言行録「令聞余響」の世界』			95～126	岩田書院	2025年2月1日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「太陽黒点観測に見る近世後期の天文認識」	『国文学研究資料館紀要 文学研究篇』	46号	171～201	国文学研究資料館	2020年03月16日
論文	共著	Inclined zenith aurora over Kyoto on 17 September 1770: graphical evidence of extreme magnetic storm	Space Weather	15(10)	1314～1320	ADANCING EARTH AND SPACE SCIENCES	2017年10月01日
論文	単著	「地域社会における歴史意識の生成と展開」	『日本史研究』	523号	87～108	日本史研究会	2006年03月01日
著書等出版物	共著	『オーロラの日本史—古典籍・古文書にみる記録—』			1～83	平凡社	2019年03月19日
著書等出版物	単著	『近世日本の歴史意識と情報空間』			1～396	名著出版	2010年10月05日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	過去400年の京都周辺の地震活動の時空間変化を歴史資料から明らかにする	日本学術振興会	加納 靖之	23K25949	18460000	2023年04月01日～2026年03月31日
科研費	基盤研究(B)	戦前期東京における住宅開発と生活空間の変容—東京府渋谷区を事例に—	日本学術振興会	根岸 茂夫	20H01315	12090000	2020年04月01日～2024年03月31日
科研費	基盤研究(C)	江戸考証家の古器物収集に見る歴史意識の特質とネットワークに関する研究	日本学術振興会	岩橋 清美	17K03085	3250000	2017年04月01日～2023年03月31日

担当授業科目

2024年度：史学展開演習I(日本史), 史学展開演習II(日本史), 史学導入演習 I, 史学基礎演習 II, 史学応用演習I, 史学応用演習II, 史学応用演習(日本史), 史料管理・保存論I, 史料管理・保存論II, 日本史概論II【金曜日オンデマンド型授業】

【 職・氏名 】	教授 内川 隆志 (UCHIKAWA Takashi)
【 学 位 】	文学士
【本学就任年月日】	1987年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 史学科 卒業
【 研究分野 】	博物館学
【 所属学会 】	全日本博物館学会, 日本考古学協会, 日本展示学会
【学外委員等活動】	[過去5年間]相模原市 相模原市文化財保存活用地域計画作成検討協議会議長, 文化庁 令和6年度学芸員資格認定委員, 文化庁 令和5年度学芸員資格認定試験委員会委員, 文化庁 令和4年度学芸員資格認定試験委員会委員, 文化庁 令和3年度学芸員資格認定試験委員会, 武蔵野市 旧赤星鉄馬邸の利活用に関する有識者会議副議長, 文化庁 文化審議会文化財分科会 第一専門調査会専門委員, 塩尻市 新平出博物館基本計画検討委員会委員, 熱海市 熱海市文学館設立準備委員会 委員, 茅野市 国特別史跡尖石石器時代遺跡史跡整備有識者会議委員, 茅野市 尖石石器時代遺跡保存管理計画策定指導委員会委員, 武蔵野市 文化財保護委員会委員, 相模原市 文化財保護審議会副委員長, 杉並区 文化財保護委員会委員

【 受賞歴等 】 加藤有次博士記念賞(2005年12月21日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	『榎園好古図譜』と根岸武香	企画展示図録『榎園好古図譜北武蔵の名家根岸家の古物』		56～60	國學院大學博物館	2024年02月7日
論文	単著	『榎園好古図譜』と柏木貨一郎	『人文資料形成史における博物館学的研究』－根岸友山・武香旧蔵資料の研究と公開－	III	21～27	令和3年度 科学研究費基盤研究C 課題番号21K210002 (代表 内川隆志) 2023年度 研究成果報告	2024年02月31日
論文	単著	モノの保存と継承 蒐集と保存、研究と活用をめぐって	守れ文化財モノとヒトに光を灯す		82～105	守れ文化財 モノとヒトに光を灯す実行委員会	2021年03月31日
論文	単著	松浦武二郎明治十二年の旅－好古家とのネットワークをめぐって－	國學院雑誌	122巻12号	1～23	國學院大學	2021年12月25日
論文	単著	和鏡の変遷 各時代の型式	中世和鏡の基礎的研究	2	67～70	國學院大學博物館	2021年02月28日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	共著	文化財保護思想のあゆみ	文化財の活用とは何か		3～26	六一書房	2020年03月15日
論文	共著	大英博物館所蔵のH.v.シーボルト 蒐集日本考古資料について	好古家ネットワークの形成と近代博物館創設に関する学際的研究III	3	107～124	科学研究費補助事業	2020年02月28日
論文	単著	好古家柏木貨一郎の事績	好古家ネットワークの形成と近代博物館創設に関する学際的研究III	3	3～29	科学研究費補助事業	2020年02月28日
論文	単著	古物を守り伝えた人々 好古家たち Antiquarians	國學院大學博物館図録		23	國學院大學博物館	2020年01月25日
論文	単著	近代博物館における人文資料形成史の一視点 静嘉堂文庫蔵松浦武二郎旧蔵資料の分析から	博物館学雑誌	第40巻第1号	45～76, 91	全日本博物館学会	2014年12月25日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	人文資料形成史における博物館学的研究－根岸有山・武香旧蔵資料の研究と公開	日本学術振興会	内川隆志	21K01002	4160000	2021年04月01日～2024年03月31日
科研費	基盤研究(B)	好古家ネットワークの形成と近代博物館創設に関する学際的研究	日本学術振興会	内川隆志	17H02025	9360000	2017年04月01日～2020年03月31日
科研費	基盤研究(C)	地域文化遺産の再生に関する総合的研究－紀の国屋大蔵の保存と活用－	日本学術振興会	内川隆志	25350395	4940000	2013年04月01日～2016年03月31日

担当授業科目

2024年度: 博物館概論, 博物館展示論, 博物館資料保存論, 博物館実習A, 博物館実習B

【 職・氏名 】	准教授 江川 式部 (EGAWA Shikibu)
【 学 位 】	博士(史学) (2007年03月26日,明治大学,文第八十三号)
【 本学就任年月日 】	2020年04月01日
【 略 歴 】	立命館大学 文学部史学科 卒業 明治大学 大学院文学研究科 博士前期課程 修了 明治大学 大学院文学研究科 博士後期課程 修了
【 研究分野 】	中国中世史
【 所属学会 】	魏晋南北朝史研究会, 東北史学会, 遼金西夏史研究会, 法史学研究会, 唐代史研究会, 法制史学会, 史学会, 東洋史研究会, 東方学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] (財)東方学会 地区委員, 唐代史研究会監事・幹事, 法史学研究会 幹事
【 受賞歴等 】	第24回 蘆北賞, 第30回 東方学会賞, 阿部英雄研究奨励金

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	共著	『封氏聞見記』訳注(一一)	札幌大学研究紀要	第8号 学系統 合号	287～ 300, 14	札幌大学	2025年03月31日
論文	単著	唐皇帝の生母とその追号・追善	『アジア遊学』	第283 号	70～83	勉誠出版	2023年6月15日
論文	共著	南宋・高邁『夷堅志』の史的研 究活用に向けて(六)	『日本大学生物資源 科学部 人間科学研究 』	第20号	128～ 112※逆 ページ	日本大学	2023年03月10日
論文	単著	唐代の藩鎮と祠廟	國學院雑誌	第122 巻第2 号	1～ 18, 18	國學院大學	2021年02月15日
講演・発表	単独	金成奎氏「宋代皇帝喪葬儀禮の構 造と意義—『儀禮』・『大唐元陵儀 注』との比較」報告に関するコメント	国際研究集会「東ア ジアの喪葬儀禮と王 権」			JSPS科研費: 東アジ ア諸地域における王 室儀禮比較史のため の国際的研究基盤の 構築	2024年12月21日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	唐の礼官と礼学	アジア遊学	第242 号	77～ 94	勉誠出版	2020年01月
論文	単著	判文からみた唐代の礼と社会秩序	法史学研究会会報	21	171～ 181	法史学研究会	2018年03月
論文	単著	唐代の奉勅撰墓誌について	法史学研究会会報	18	44～ 69	法史学研究会	2015年03月
論文	単著	唐代の改葬儀禮とその制度	東洋史研究	72,2	69～ 109	東洋史研究会	2013年09月
論文	単著	唐代の上墓儀禮—墓祭習俗の礼典 編入とその意義について—	東方学	120	34～ 50	東方学会	2010年07月

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	東アジア諸地域における王室儀禮 比較史のための国際的研究基盤の 構築	日本学術振興会	伴瀬 明美	22H00686	16120000	2022年04月01日～ 2027年03月31日
科研費	基盤研究(B)	南宋・洪邁『夷堅志』の史的研 究活用に向けた史料性及び全容の解明 と情報ツールの構築	日本学術振興会	須江 隆	19H01325	9490000	2019年04月01日～ 2023年03月31日
科研費	基盤研究(C)	祭祀儀禮からみた唐代の藩鎮と地 方社会の研究	日本学術振興会	江川 式部	18K01005	4160000	2018年04月01日～ 2021年03月31日

担当授業科目

2024年度: 外書講読I, 外書講読II, 史学導入演習 I, 史学基礎演習 I, 史学基礎演習 II, 史学応用演習I, 史学応用演習II, 史学展開演習I
(外国史), 史学展開演習II(外国史), 史学応用演習(外国史)

【 職・氏名 】	教授 大久保 桂子 (OKUBO Keiko)
【 学 位 】	文学修士
【本学就任年月日】	1990年04月01日
【 略 歴 】	東京女子大学 文理学部 史学科 卒業 東京女子大学 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 慶應義塾大学 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	イギリス近代史
【 所属学会 】	西洋史学会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 日本学生支援機構奨学制度運営協議会 委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「citizenship概念の歴史的考察」	『國學院雑誌』	124, 4	1～15	國學院大學	2023年4月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「戦争と女性・女性と軍隊」	『岩波講座 世界歴史 25』		21	岩波書店	1997年12月01日
論文	単著	「ヨーロッパ「軍事革命」論の射程」	『思想』		25	岩波書店	1997年10月01日
Misc	単著	ジョン・ブリュア『財政=軍事国家の 衝撃-戦争・カネ・イギリス国家 1688-1783』			314	名古屋大学出版会	2003年07月01日
Misc	単著	ジェフリ・パーカー『長篠合戦の世 界史-ヨーロッパ軍事革命の衝撃 1500～1800年』			307	同文館	1995年07月01日
著書等出版物	共著	『ヨーロッパ近世の開花』(中公『世 界の歴史』17)			9～16, 62～95, 131～212, 479～510	中央公論社	1997年03月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	一般研究(C)	イギリス陸軍史および陸軍兵士と女 性をめぐる社会史的研究	日本学術振興会	大久保 桂子	03610204		1991年度～1992年 度

担当授業科目

2024年度: 西洋史概論I【月曜日オンデマンド型授業】、西洋史概論II【月曜日オンデマンド型授業】、史学導入演習 I、史学応用演習 (外国史)、史学基礎演習 I、史学基礎演習 II、史学応用演習I、史学応用演習II、史学展開演習I(外国史)、史学展開演習II(外国史)、外書講読I、外書講読II

【 職・氏名 】	教授 神長 英輔 (KAMINAGA Eisuke)
【 学位 】	博士(学術) (2006年12月25日, 東京大学, 甲第21942号)
【 本学就任年月日 】	2020年04月01日
【 略 歴 】	東京大学 教養学部教養学科第二 卒業 東京大学 大学院総合文化研究科地域文化研究専攻 修士課程 修了 東京大学 大学院総合文化研究科地域文化研究専攻 博士課程 修了
【 研究分野 】	ロシア近現代史、東北アジア近現代史
【 所属学会 】	歴史学研究会, 東アジア近代史学会, ロシア史研究会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 国史学会 委員, ロシア史研究会 委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	Views of Russia in Japan in the Late 20th Century	RussianStudiesHu	5, 2	11～ 32	RussianStudiesHu	2023年12月
論文	単著	戦後日本のコンプ業	國學院雑誌 = The Journal of Kokugakuin University	122, 1	1～ 18	國學院大學	2021年01月
著書等出版物	分担執筆	Russia's North Pacific: Centres and Peripheries			242(43-64)	Heidelberg University Publishing	2023年06月22日
著書等出版物	分担執筆	領海・漁業・外交 19～20世紀の海洋への新視点			398(219-259)	晃洋書房	2023年03月
著書等出版物	分担執筆	日本帝国の膨張と縮小 シベリア出兵とサハリン・樺太			438(121-138)	北海道大学出版会	2023年03月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	Рыбопромышленность в оккупированных Японией низовьях Амура и на Северном Сахалине в начале 1920-х годов.	Ученые записки Сахалинского государственного университета	13-14	104～ 107	Сахалинский Государственный Университет	2017年12月
著書等出版物	共訳	メイド・イン・ソビエト: 20世紀ロシアの生活図鑑			252(14-35, 74-107, 112-114, 166-239)	水声社	2018年03月14日
著書等出版物	単著	「北洋」の誕生一場と人と物語			278	成文社	2015年01月
著書等出版物	分担執筆	変容する華南と華人ネットワークの現在			498(113-141)	風響社	2014年02月
著書等出版物	分担執筆	日露戦争とサハリン島(スラブ・ユーラシア叢書)			450(65-95)	北海道大学出版会	2011年10月25日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	シベリア出兵の「現場」と日露両国の外交構想	日本学術振興会	兔内勇津流	23H00783	17810000	2023年04月01日～2027年03月31日
科研費	基盤研究(A)	「海洋の歴史」研究の構築——領海主権・海洋権益・海洋社会をめぐって	日本学術振興会	太田出	19H00539	36400000	2019年04月01日～2023年03月31日
科研費	基盤研究(B)	サハリン(樺太)島における戦争と境界変動の現代史	日本学術振興会	原暉之	25285050	17940000	2013年04月01日～2017年03月31日

担当授業科目
2024年度: 派遣研究期間のため担当授業科目なし

【 職・氏名 】	准教授 川名 禎 (KAWANA Tadashi)
【 学 位 】	博士(歴史学) (2023年03月09日, 國學院大學, 文乙第302号)
【本学就任年月日】	2023年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部史学科 卒業 東京学芸大学 大学院修士課程 教育学部社会科教育専攻 日本文化講座 修了 國學院大學 大学院文学研究科史学専攻 博士課程後期 単位取得後退学
【 研究分野 】	歴史地理学, 近世都市, 城下町, 景観, 絵図, 文化的景観
【 所属学会 】	歴史地理学会, 人文地理学会, 国史学会, 利根川文化研究会, 日本地図学会, 千葉歴史学会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 佐倉市史編さん委員会 編さん委員, 歴史地理学会 選挙管理委員, 國學院雑誌編集委員会 編集委員, 国史学会 国史学会委員, 利根川文化研究会 編集委員, 市川市史編さん委員会 調査委員
【 受賞歴等 】	歴史地理学会 学会賞(研究奨励賞) (2011年06月), 日本国際地図学会 学会賞(論文賞) (2007年02月)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	三河国刈谷における城付四カ村の形成と城付役	國學院雑誌	125, 1	1～ 20	國學院大學	2024年01月
論文	単著	“川合”地域における政治領域の形成とその地域性—上野国邑楽郡を中心に—	地方史研究	73, 4	47	地方史研究協議会	2023年08月
論文	単著	「結城氏新法度」にみる戦国期の結城について	千葉経済論叢	68	265～ 280	千葉経済大学	2023年06月30日
Misc	単著	<書評>平井松午編『近世城下絵図の景観分析・GIS分析』	史林	103, 3	418～ 424	史学研究会(京都大学大学院文学研究科内)	2020年05月31日
著書等出版物	分担執筆	城下町佐倉絵図集成			(9-13)	佐倉市	2024年10月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「城下町」用語とその概念の変遷	國學院雑誌	119, 3	21～ 36	國學院大學	2018年03月
論文	単著	砂鉄採取地域における液化化・流動化被害の歴史地理学的考察—千葉県旭市蛇園地区を事例に—	千葉経済大学短期大学部研究紀要	9	35～ 43	千葉経済大学短期大学部	2013年03月
論文	単著	分散城下町の成立とその統合原理—下総国関宿城下町の復原を通じて—	歴史地理学	50, 5	23～ 42	歴史地理学会	2008年12月
論文	単著	二王座村絵図にみる白杵城下の景観と地域構成	地図	44, 3	1～ 18	Japan Cartographers Association	2006年
論文	単著	『町方以後留』にみる城下町津山の生活空間	国史学	171	117～ 148	国史学会	2000年

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
研究助成	瀬戸内海地域振興助成	江戸初期における瀬戸内城下町・高松の空間構造—「高松城下図屏風」の検討を通じて—	公益財団法人福武財団	川名 禎		500000	2013年4月～2014年4月

担当授業科目	
2024年度: 史学導入演習Ⅰ, 史学基礎演習Ⅰ, 史学基礎演習Ⅱ, 史学応用演習Ⅰ, 史学応用演習Ⅱ, 地域文化と景観概論Ⅱ, 地域文化各論Ⅱ, 史学展開演習Ⅰ(地域文化と景観), 史学展開演習Ⅱ(地域文化と景観)	

【 職・氏名 】	教授 佐藤 長門 (SATO Nagato)
【 学位 】	博士(歴史学) (2008年07月, 國學院大學, 文乙第237号)
【 本学就任年月日 】	1998年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部史学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	日本古代史、古代王権・国家の権力構造論、入唐僧の研究
【 所属学会 】	國學院大學国史学会, 歴史学研究会, 続日本紀研究会, 日本史研究会, 大阪歴史学会, 木簡学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間]NHK Eテレ 先人たちの底力知恵泉(天武天皇)出演, NHK Eテレ 先人たちの底力知恵泉(天智天皇)出演, NHK Eテレ 先人たちの底力知恵泉(持統天皇)出演, NHK Eテレ 先人たちの底力知恵泉(聖武天皇)出演, NHK Eテレ 先人たちの底力知恵泉(孝謙・称徳天皇)出演, NHK Eテレ 先人たちの底力知恵泉(飯高諸高・和気広虫)出演, 横浜市歴史博物館講師
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「禅林寺宗叡の入唐とその後」	『東アジア文化研究』	11	186(1)～166 (21), 21	國學院大學大学院 文学研究科	2024年09月02日
論文	単著	「禅林寺宗叡の密教修学」	『國學院大學大学院 紀要—文学研究科』	55	1～22, 22	國學院大學大学院	2024年02月29日
論文	単著	「奉誄儀礼と王権継承」	『國學院雑誌』	121, 11	84～102, 19	國學院大學	2020年11月15日
論文	単著	「八・九世紀の後妃制に関する覚書」	『古代史論聚』		251～265, 15	岩田書院	2020年08月
著書等出版物	共編著	『翻刻・影印 天平諸国正税帳』			翻刻編294, 影 印編228	八木書店	2024年11月01日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「女帝と王位継承」	『テーマで学ぶ日本 古代史』政治外交編		112～122, 11	吉川弘文館	2020年06月10日
著書等出版物	編著	『古代東アジアの仏教交流』		357		勉誠出版	2018年06月12日
著書等出版物	単著	『蘇我大臣家』		103		山川出版社	2016年05月25日
著書等出版物	編著	『遣唐使と入唐僧の研究 附校訂 『入唐五家伝』』		401		高志書院	2015年11月10日
著書等出版物	単著	『日本古代王権の構造と展開』		383		吉川弘文館	2009年02月10日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	日本古代の仏教受容と東アジアの 仏教交流	日本学術振興会	佐藤 長門	24401027	16250000	2012年04月01日～ 2015年03月31日
科研費	基盤研究(B)	『入唐求法巡礼行記』に関する文献 校訂及び古代東アジア諸国間交流 の総合的研究	日本学術振興会	鈴木 靖民	17320104	16410000	2005年4月1日～ 2009年3月31日
科研費	基盤研究(C)	『入唐求法巡礼行記』に関する文献 校定および基礎的研究	日本学術振興会	田中 史生, 佐藤 長門	13610394	3800000	2001年4月1日～ 2004年3月31日

担当授業科目	
2024年度: 史学導入演習Ⅰ, 史学基礎演習Ⅱ, 史学展開演習Ⅰ(日本史), 史学展開演習Ⅱ(日本史), 史学応用演習Ⅰ, 史学応用演習Ⅱ, 史学応用演習(日本史), 日本時代史Ⅰ, 日本時代史Ⅱ	

【 職・氏名 】	教授 澤田 浩一 (SAWADA Koichi)
【 学 位 】	修士(文学) (1984年03月27日,東北大学,文修1291)
【本学就任年月日】	2019年04月01日
【 略 歴 】	東北大学 文学部 卒業 東北大学 大学院文学研究科 博士前期課程 修了
【 研究分野 】	公民科教育, 道德教育, 社会科教育
【 所属学会 】	日本道德教育学会, 日本道德教育方法学会, 日本倫理学会, 日本公民教育学会, 東北哲学会, 日本道徳性発達実践学会, 日本倫理道德教育学会, 日本道徳科教育学会
【学外委員等活動】	[過去5年間]教科用図書検定審議会第10部会, 千葉県道德教育懇談会 委員長, 山梨県総合教育センター 道德教育推進教師研修会講師, 日本倫理道德教育学会 理事, 日本道德教育方法学会 理事, 日本道德教育学会 理事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「特別の教科 道德」の設置と公民科の再編 平成27・29・30年改訂の経緯	日本道德教育学会誌『道徳と教育』	70,344	69～81,13	日本道德教育学会	2025年03月31日
著書等出版物	分担執筆	道德教育論第二版			220(178～189)	学文社	2023年10月01日
著書等出版物	分担執筆	公民教育の実践と理論			192(74～81)	清水書院	2022年04月01日
著書等出版物	共編著	新道德教育全集 第4巻中学校、 高等学校、特別支援教育における 新しい道德教育			264(170～ 171, 181～ 188)	学文社	2021年06月30日
著書等出版物	単著	道徳的諸価値の探究			128	学事出版	2020年11月20日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	道德教育の言葉と倫理教育の概念	國學院雑誌	121,1	57～75,19	國學院大學	2020年01月15日
論文	単著	中学校『特別の教科 道德』における『主体的で対話的で深い学び』	日本道德教育学会機関誌『道徳と教育』	63, 337	87～ 97, 11	日本道德教育学会	2019年03月31日
著書等出版物	分担執筆	高等学校 地理歴史科 公民科 必修教科目ガイド			166(39～ 41,131～139)	学事出版	2022年07月20日
著書等出版物	共著	道徳科重要用語事典			264(20～25, 28～31, 46～ 47)	明治図書	2021年01月
著書等出版物	分担執筆	玉川大学教職専門シリーズ 生徒・ 進路指導の理論と方法			222(167～171)	玉川大学出版部	2019年03月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 公民科教育法I, 公民科教育法II, 道德教育の理論と方法(中・高), 社会科教育法I, 社会科教育法II, 教育と社会

【 職・氏名 】	准教授 柴田 紳一 (SHIBATA Shinichi)
【 学 位 】	文学士
【 本学就任年月日 】	1996年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 史学科 卒業
【 研究分野 】	日本近代史
【 所属学会 】	国史学会, 軍事史学会, 日本歴史学会, 日本国際政治学会
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕日本歴史学会 評議員, 軍事史学会 理事, 大磯町郷土資料館 運営委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	『藤井貞文資料「東宮御進講録」について』	『校史』	第35号	16	國學院大學研究開発推進機構 校史・ 学術資産研究センター	2025年3月6日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
Misc	単著	『吉田茂書翰 追補』			216	中央公論新社	2011年03月10日
Misc	共著	『梧陰文庫総目録』			761	東京大学出版会	2005年04月01日
著書等出版物	共著	『昭和史講義』(ちくま新書)			286(107～120)	筑摩書房	2015年07月01日
著書等出版物	単著	『日本近代史研究余録—人物・史料・書物・読書—』			302	渡辺出版	2009年09月23日
著書等出版物	単著	『昭和期の皇室と政治外交』			290	原書房	1995年08月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 日本史概論I【金曜日オンデマンド型授業】、日本史概論II【金曜日オンデマンド型授業】、日本時代史VII、史学基礎演習II、史学応用演習(日本史)、史学応用演習I、史学応用演習II、史学展開演習I(日本史)、史学展開演習II(日本史)

【 職・氏名 】	教授 高橋 秀樹 (TAKAHASHI Hideki)
【 学 位 】	博士(史学) (1996年03月,学習院大学,甲第72号)
【本学就任年月日】	2018年04月01日
【 略 歴 】	学習院大学 文学部 史学科 卒業 学習院大学大学院 人文科学研究科 史学専攻博士前期課程 修了 学習院大学大学院 人文科学研究科 史学専攻博士後期課程 修了
【 研究分野 】	日本中世史
【 所属学会 】	鎌倉遺文研究会, 国史学会, 史学会, 学習院大学史学会
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕文部科学省研究振興局 共同利用・共同研究拠点利用者による意見交換会, 国立歴史民俗博物館『兼仲卿暦記』修復検討会, 国立歴史民俗博物館鑑査委員, 東京大学史料編纂所教授業績外部評価員, 三浦一族研究会 研究会アドバイザー
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著書等出版物	共編著	史料纂集 勘仲記 第八			344	八木書店	2025年02月20日
著書等出版物	単著	人物叢書 三浦義村			304	吉川弘文館	2023年10月20日
著書等出版物	単著	古記録入門 増補改訂版			336	吉川弘文館	2023年07月01日
著書等出版物	編著	新訂 吾妻鏡五 実朝將軍記			392	和泉書院	2022年12月15日
著書等出版物	単著	対決の東国史2 北条氏と三浦氏			220	吉川弘文館	2021年12月20日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著書等出版物	単著	三浦一族の研究			336	吉川弘文館	2016年06月10日
著書等出版物	単著	玉葉精読			711	和泉書院	2013年08月20日
著書等出版物	編著	新訂 吉記 索引・解題編			403	和泉書院	2008年05月20日
著書等出版物	単著	中世の家と性			91	山川出版社	2004年04月25日
著書等出版物	単著	日本中世の家と親族			334	吉川弘文館	1996年07月10日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	中世公家の家蔵史料からみる、イエと社会・政治・文化との結びつきと変容	日本学術振興会	家永遵嗣	24K04229	4290000	2024年04月01日～ 2027年03月31日
科研費	研究活動スタート支援	『吾妻鏡』の情報分析による鎌倉時代政治史の再構築	日本学術振興会	高橋秀樹	18H05625	1950000	2018年08月24日～ 2020年03月31日
科研費	基盤研究(B)	「家」の後継者育成に関する歴史的 研究	日本学術振興会	鈴木理恵	18H00979	17290000	2018年04月01日～ 2022年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 史学導入演習Ⅰ, 史学基礎演習Ⅱ, 史学展開演習Ⅰ(日本史), 史学展開演習Ⅱ(日本史), 日本史概論Ⅰ, 日本史概論Ⅱ, 史学応用演習Ⅰ, 史学応用演習Ⅱ, 日本中世史研究AI(演習), 日本中世史研究BI(演習)	

【 職・氏名 】	准教授 谷口 康浩 (TANIGUCHI Yasuhiro)						
【 学 位 】	博士(歴史学) (2005年07月, 國學院大學, 文乙第211号)						
【本学就任年月日】	2007年04月01日						
【 略 歴 】	國學院大學 文学部史学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 退学						
【 研究分野 】	日本先史考古学						
【 所属学会 】	縄文時代文化研究会, 国史学会, 日本考古学協会, 考古学研究会, 日本第四紀学会						
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕立川市史編さん編集委員会, 文化庁文化審議会文化財分科会第三調査会 専門委員, 埼玉県文化財保護審議会 委員, 千葉県史跡保存整備委員会 委員						
【 受賞歴等 】	第6回宮坂英弼記念尖石縄文文化賞受賞						
【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	勝坂と阿玉台—土偶表象に表れた文化生態学的差異—	『縄文社会の探求—高橋龍三郎先生古稀記念論—』		357～366	六一書房	2024年1月20日
論文	単著	縄文化はなぜ、どのように始まったか—旧石器—縄文移行期の人間集団と生態行動—	岩宿フォーラム2023シンポジウム『更新世末期から完新世初頭における遊動的狩猟採集民』		3～11	岩宿博物館	2023年11月04日
論文	共著	Population dynamics in the Japanese Archipelago since the Pleistocene revealed by the complete mitochondrial genome sequences	Scientific Reports	(2021)11:12018 Open access 2021.13. June		Nature	2021年06月13日
著書等出版物	編著	居家以人骨の研究 I			140	六一書房	2023年03月31日
著書等出版物	単著	土偶と石棒—儀礼と社会ドメスティケーション—			315	雄山閣	2021年12月10日
【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	共著	The impact of environmental change on the use of early pottery by East Asian hunter-gatherers	Proceedings of the National Academy of Science	115, 31	7931～7936	PNAS www.pnas.org	2018年07月31日
著書等出版物	単著	入門 縄文時代の考古学			229	同成社	2019年02月20日
著書等出版物	単著	縄文時代の社会複雑化と儀礼祭祀			319	同成社	2017年03月15日
著書等出版物	単著	縄文文化起源論の再構築			293	同成社	2011年12月10日
著書等出版物	単著	環状集落と縄文社会構造(博士論文)			303	学生社	2005年03月01日
【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(S)	半定住狩猟採集民の社会組織と葬制:骨考古学先端技術との連携による先史社会の復元	日本学術振興会	谷口康浩	21H04983	189930000	2021年07月05日～2026年03月31日
科研費	基盤研究(A)	更新世-完新世移行期における人類の生態行動系と縄文文化の形成に関する先史学的研究	日本学術振興会	谷口康浩	17H00939	43680000	2017年04月01日～2021年03月31日
科研費	基盤研究(B)	新潟県卯ノ木泥炭層遺跡の発掘調査による縄文文化形成期の古環境と生業の研究	日本学術振興会	谷口康浩	21320148	17810000	2009年04月01日～2012年03月31日
担当授業科目							
2024年度: 史学導入演習 I, 考古学調査法I, 考古学調査法II, 史学展開演習I(考古学), 史学応用演習I, 史学応用演習(考古学), 史学基礎演習 II, 史学展開演習II(考古学), 史学応用演習II, 考古学実習I, 考古学実習II, 考古学概論I【金曜日オンデマンド型授業】							

【 職・氏名 】	教授 多和田 真理子 (TAWADA Mariko)
【 学位 】	修士(教育学)
【 本学就任年月日 】	2018年04月01日
【 略 歴 】	東京大学 法学部(政治コース) 卒業 東京大学 大学院教育学研究科総合教育科学専攻 修士課程 修了 東京大学 大学院教育学研究科総合教育科学専攻 博士課程 満期退学
【 研究分野 】	日本教育史 教育学
【 所属学会 】	日本教育学会, 教育史学会, 日本教育史学会, 日本教育方法学会, 日本社会科教育学会, 日本教師教育学会, 日本教育史研究会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 飯田市歴史研究所 顧問研究員, 茂原市史編さん委員会 茂原市史調査執筆委員, 飯田市歴史研究所 調査研究員
【 受賞歴等 】	未来を築く子育てプロジェクト(2008年02月)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	明治初期の学校世話役—小学校の設置・運営と地域社会—	飯田市歴史研究所年報	22号	28～42	南信州新聞社出版局	2025年02月26日
論文	単著	近代学校の設立と手習師匠たち—下伊那郡飯田町の事例をもとに	國學院雑誌	125巻 4号	1～21	國學院大學	2024年04月15日
論文	単著	大正天皇即位記念事業における地域と学校—長野県下伊那郡飯田尋常高等小学校「教育展覧会」を中心に	國學院大學教育学研究室紀要	57号	13～27	國學院大學教育学研究室	2023年02月10日
論文	単著	大正天皇即位奉祝事業における地域と学校—長野県下伊那郡飯田小学校の事例	國學院大學教育学研究室紀要	56号	67～83	國學院大學教育学研究室	2022年02月10日
論文	単著	手段化される国語—高等学校国語科の科目改訂に焦点をあてて	児童心理学の進歩	60巻	135～156	金子書房	2021年06月30日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	高等学校地理歴史科と地域研究—古島敏雄における社会科の構想を手がかりに—	國學院大學教育学研究室紀要	52号	63～84	國學院大學教育学研究室	2018年02月10日
論文	単著	明治期の師範学校における女性教員養成制度の確立：長野県の事例より	子ども教育研究 = Journal of education and child studies : 子ども教育学会紀要	9号	63～72	子ども教育学会	2017年03月
論文	単著	「学制」期小学校における近代化の過程：筑摩県飯田学校を事例として	國學院大學教育学研究室紀要	49号	13～24	國學院大學文学部教育学研究室	2015年02月10日
論文	単著	郡立高等小学校の設置と運営をめぐって：長野県下伊那郡の事例から	國學院大學紀要	50巻	79～101	國學院大學	2012年
講演・発表		近代小学校創設における知識人層の関わり—筑摩県伊那郡の事例より—	教育史学会第68回大会			教育史学会	2024年09月30日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	地方小都市の近代化過程における学校を中核とした文化的ネットワーク構築	日本学術振興会	多和田真理子	23K02143	4680000	2023年04月01日～2028年03月31日
科研費	基盤研究(B)	小学校区・中学校区を単位とする地域社会の文化構築過程に関する歴史的研究	日本学術振興会	多和田真理子	17H02671	9360000	2017年04月01日～2022年03月31日
科研費	基盤研究(C)	小学校区を単位とする地域社会の文化構築に関する歴史的研究	日本学術振興会	多和田真理子	26381059	4290000	2014年04月01日～2017年03月31日

担当授業科目

2024年度：史学応用演習I, 史学応用演習II, 教育実習IA(事前指導), 教育の原理, 教育と社会, 教職実践演習, 社会科教育法I, 社会科教育法II, 史学展開演習I(日本史), 史学展開演習II(日本史)

【 職・氏名 】	准教授 手塚 雄太 (TEZUKA Yuta)
【 学位 】	博士(歴史学) (2016年03月, 國學院大學, 文甲第203号)
【 本学就任年月日 】	2017年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 史学科 卒業 國學院大學大学院 文学研究科博士課程前期 史学専攻 修了 國學院大學大学院 文学研究科博士課程後期 史学専攻 修了
【 研究分野 】	日本近現代史, 日本政治史
【 所属学会 】	国史学会, 日本歴史学会, 史学会, 首都圏形成史研究会, 日本政治学会, 日本選挙学会, 日本アーカイブズ学会, 地方史研究協議会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 松戸市 松戸市立博物館総合展示室リニューアル懇談会 委員, 流山市史編さん審議会 委員, 茂原市史 調査執筆委員, 松伏町史編さん委員会 専門調査員, 首都圏形成史研究会 常任委員, 地方史研究協議会 常任委員, 日本アーカイブズ学会 委員
【 受賞歴等 】	日本選挙学会賞(優秀論文) (2023年05月20日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	戦前日本の選挙運動と候補者家族	『國學院雑誌』	123,1	1～20, 20	國學院大學	2022年10月01日
論文	単著	香川県における公文書管理の現状	宮間純一編『公文書管理法時代の自治体と文書管理』		213～232, 20	勉誠出版	2022年09月30日
論文	単著	戦前日本における個人後援会の全国分布: 内務省警保局資料を中心に	『選挙研究』	38,1	33～46, 14	日本選挙学会	2022年7月
著書等出版物	共著	『政務調査会と日本の政党政治: 130年の軌跡』			464(101～146)	吉田書店	2024年04月04日
著書等出版物	共著	『日本近現代史一民意と政党一』			296(116～149, 223～240)	放送大学教育振興会	2021年03月20日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	首都圏計画と住民運動: 市川市・鎌ヶ谷市を事例に, 終章	松本洋幸・大西比呂志編『首都圏形成の戦後史: 計画・開発と自治体』日本経済評論社, 2023年		257～286, 346～348	日本経済評論社	2024年03月28日
論文	単著	「政党組織と後援会」(特集 近代日本政治史入門: 立憲政治の源流と動態)	『歴史評論』	817	37～44	歴史科学協議会	2018年05月01日
論文	単著	「戦時期の医師会関係議員と厚生行政—加藤鏝五郎を事例として」	榎一江・法政大学大原社会問題研究所編著『戦時期の労働と生活(法政大学大原社会問題研究所叢書)』		177～212, 331	大原社会問題研究所	2018年03月09日
論文	単著	「渋谷区の誕生」	『歴史のなかの渋谷』		279～311, 33	雄山閣	2011年03月01日
著書等出版物	単著	『近現代日本における政党支持基盤の形成と変容—「憲政常道」から「五十五年体制」へ』			340	ミネルヴァ書房	2017年03月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	若手研究	戦前日本の選挙運動と政治家家族	日本学術振興会	手塚雄太	23K12279	4550000	2023年04月01日～2027年03月31日
科研費	若手研究	近現代日本における「個人後援会」の基礎的研究	日本学術振興会	手塚雄太	18K12506	4030000	2018年04月01日～2023年03月31日

担当授業科目

2024年度: 総合講座(渋谷学), 史学展開演習I(日本史), 史学展開演習II(日本史), 史学導入演習I, 國學院の学び(渋谷学), 史学基礎演習II, 史学専門講義(日本史), 史学応用演習II, 史学応用演習I, 史学応用演習(日本史)

【 職・氏名 】	教授 樋口 秀実 (HIGUCHI Hidemi)
【 学位 】	博士(歴史学) (2003年01月, 國學院大學, 文乙第176号)
【 本学就任年月日 】	2004年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部史学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科日本史学専攻 修士課程 修了 國學院大學 大学院文学研究科日本史学専攻 博士課程 修了
【 研究分野 】	中国近代史、日中関係史
【 所属学会 】	国史学会, 史学会, 東北アジア地域史研究会, 東アジア近代史学会, 東アジア近代史学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 東北アジア地域史研究会 幹事, 東アジア近代史学会 理事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	満州国における「主権」の形成と満州国協和会	史学雑誌	134,1	1～34	公益財団法人史学会	2025年1月
論文	単著	満洲国における「国家」と「自由」	國學院雑誌	123,3	1～22	國學院大學	2022年3月1日
論文	単著	大東亜共栄圏と満州国外交	東洋学報 = The Toyo Gakuho	102, 1	31～ 62	東洋文庫	2020年06月18日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	毛里英於菟の「東亜協同体」論からみた東アジアの地域秩序構想	アジア経済	61, 1	2～ 34	独立行政法人 日本貿易振興機構アジア経済研究所	2020年03月15日
論文	単著	日中戦争下、湖北省における日本の占領地統治と汪兆銘政権	東アジア近代史	17	20	ゆまに書房	2014年03月31日
論文	単著	満洲国「帝位継承法」の研究	東洋学報	95,1	21	東洋文庫	2013年06月01日
論文	単著	満洲国「建国神廟」創設をめぐる政治過程	東洋学報	93,1	27	東洋文庫	2011年06月01日
著書等出版物	単著	日本海軍から見た日中関係史研究			308	芙蓉書房出版	2002年05月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	日本における護符文化の解明	日本学術振興会	千々和 到	19320104	13000000	2007年～2009年

担当授業科目

2024年度: 史学基礎演習Ⅰ, 史学基礎演習Ⅱ, 史学展開演習Ⅰ(外国史), 史学展開演習Ⅱ(外国史), 史学応用演習(外国史), 史学応用演習Ⅰ, 史学応用演習Ⅱ, 東洋地域史Ⅱ, 東洋史概論Ⅱ【金曜日オンデマンド型授業】

【 職・氏名 】	教授 矢部 健太郎 (YABE Kentaro)
【 学 位 】	博士(歴史学) (2004年03月, 國學院大學, 文甲第60号)
【本学就任年月日】	2007年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部史学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士前期課程 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士後期課程 修了
【 研究分野 】	戦国・織豊期の政治史・公武関係史
【 所属学会 】	国史学会, 戦国史研究会, 歴史学研究会, 日本史研究会, 日本古文書学会, 織豊期研究会
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕全日本剣道連盟東日本資料小委員会委員, 全日本剣道連盟東日本資料小委員会幹事, 日本古文書学会編集委員, 日本古文書学会運営委員, 国史学会委員, 国史学会委員, 国史学会委員, 国史学会委員, 国史学会委員, 国史学会 評議員, 日本古文書学会 評議員, 日本古文書学会 理事, 全日本剣道連盟 資料委員会幹事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「豊臣摂関家の形成と「武家家格制」」	橋本政宣編『後陽成天皇』		68～89	宮帯出版社	2024年1月
論文	単著	「天正十六年七月八日付秀吉朱印状二種の公布状況—「刀狩令」「海賊停止令」の作成過程と目的」	『國學院雑誌』『特集 國學院中世史研究の現在』	122,11	393～412	國學院大學	2021年11月
Misc	共著	「2023年の歴史学界—回顧と展望—」(日本中世の統轄)	『史学雑誌』	133,5	74～110	史学会	2024年5月
著書等出版物	監修	『超ビジュアル!日本の城大事典』			256	西東社	2024年7月
著書等出版物	監修	『超ビジュアル!最強戦国武将NO.1 決定戦』			256	西東社	2024年2月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「中近世移行期の皇位継承と武家権力」	『國學院雑誌』『特集 御代替りの歴史と伝統』	120, 11	163～182	國學院大學	2019年11月01日
論文	単著	「豊臣政権と上杉家」	『上杉謙信』		271～290	高志書院	2017年11月01日
著書等出版物	単著	『関白秀次の切腹』			301	KADOKAWA	2016年04月01日
著書等出版物	単著	『関ヶ原合戦と石田三成』			253	吉川弘文館	2014年01月01日
著書等出版物	単著	『豊臣政権の支配秩序と朝廷』			300	吉川弘文館	2011年12月20日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	室町後期・織豊期古記録の史科学的な研究による政治・制度史再構築の試み	日本学術振興会	遠藤 珠紀	25370762	4680000	2013年04月01日～2016年03月31日
科研費	基盤研究(C)	中・近世起請文の様式についての研究	日本学術振興会	千々和 到	23520830	5200000	2011年04月28日～2014年03月31日
科研費	基盤研究(B)	豊臣政権の政治機構の文書学的研究	日本学術振興会	堀 新	21320125	9230000	2009年04月01日～2012年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 史学応用演習I, 史学応用演習II, 史学応用演習(日本史), 日本時代史IV, 史学展開演習I(日本史), 史学展開演習II(日本史), 史学基礎演習II	

【 職・氏名 】	准教授 山崎 雅稔 (YAMASAKI Masatoshi)
【 学 位 】	博士(歴史学) (2016年11月30日,文乙第280号)
【本学就任年月日】	2012年04月01日
【 略 歴 】	東京学芸大学 教育学部 小学校教員養成課程 卒業 東京学芸大学 大学院修士課程 教育学研究科 修了 國學院大學 大学院文学研究科 日本史学専攻 博士後期課程 単位取得満期退学
【 研究分野 】	日本古代史
【 所属学会 】	ヨーロッパ日本学会, 木簡学会, 国史学会
【学外委員等活動】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「新羅海印寺妙吉祥塔誌群の積読」	『国史学』	242	133～152	国史学会	2024年09月
論文	単著	「敏達紀にみえる「弥勒石像」と朝鮮三国の弥勒信仰」	『國學院雑誌』	112, 11	157～173	國學院大學	2020年11月15日
著書等出版物	共著	『翻刻・影印天平諸国正税帳』			546	八木書店	2024年11月01日
講演・発表	単独	ジョルジュ・エンシエルの日本コレクション	第1回 ルーヴエン大学・國學院大學 国際学術交流プログラム「18～20世紀日本の政治文化・美術・宗教」			ルーヴエン大学文学部 日本学科	2023年08月22日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「偽書『南淵書』と権藤成卿、そして朝鮮」	『國學院雑誌』	119, 9	1～16, 16	國學院大學	2018年09月15日
著書等出版物	共編著	『日韓歴史共通教材 調べ・考え・歩く 日韓交流の歴史』			280	明石書店	2020年02月22日
著書等出版物	共著	『加耶史研究の現況と展望』			344	周留城出版社	2018年08月01日
著書等出版物	共訳	『日韓でいっしょに読みたい韓国史ー未来に開かれた共通の歴史認識に向けてー』			213	明石書店	2014年01月30日
著書等出版物	共著	日韓歴史共通教材『日韓交流の歴史ー先史から現代までー』			453	明石書店	2007年03月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	新出・菩薩半跏像および金石文の分析による古代日本・朝鮮の弥勒信仰の研究	日本学術振興会	山崎雅稔	19K00999	3900000	2019年04月01日～ 2023年03月31日
科研費	基盤研究(B)	自国史を越えた歴史認識の共有をめざす日韓共通歴史教材の発展的研究	日本学術振興会	田中暁龍	16H03801	17680000	2016年04月01日～ 2020年03月31日
科研費	基盤研究(B)	自国史を越えた歴史認識の共有をめざす日韓共通歴史教材の基礎的研究	日本学術振興会	田中暁龍	25285249	14820000	2013年04月01日～ 2016年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 史学入門I, 史学入門II, 史料講読I, 史料講読II, 史学導入演習 I, 史学基礎演習 I, 史学応用演習I, 史学応用演習II, 史学応用演習(日本史), 史学展開演習I(日本史), 史学展開演習II(日本史), 日本史概論I【月曜日オンデマンド型授業】、日本史概論II【月曜日オンデマンド型授業】、東アジア史 I【金曜日オンデマンド型授業】、史学専門講義(日本史)	

【 職・氏名 】	教授 山本 哲也 (YAMAMOTO Tetsuya)
【 学 位 】	文学士 (1986年03月, 國學院大學)
【 本学就任年月日 】	2024年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部史学科 卒業
【 研究分野 】	博物館学
【 所属学会 】	日本展示学会, 日本ミュージアム・マネジメント学会, 全日本博物館学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 全日本博物館学会 委員, 日本博物館協会 博物館研究編集委員, 文化庁 ミュージアム研修運営委員
【 受賞歴等 】	2012年度全日本博物館学会学会賞 (2012年06月), 2003年度全日本博物館学会奨励賞 (2003年06月)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	博物館人・森本太郎(鷗外)の再評価	國學院雑誌	126, 1	1～ 17, 17	國學院大學	2025年01月15日
論文	単著	社会的包摂の視点で博物館とは何かを考える	ミュージアム・データ	82	11～ 15	丹青研究所	2021年11月15日
著書等出版物	分担執筆	「法令は博物館現場に何をもたらすのか—新潟県立歴史博物館の経験から—」『改正博物館法で博物館はどうなる』			(182～191)	同成社	2025年01月25日
講演・発表	単独	博物館のチカラ～これまでとこれから～	シンポジウム「博物館の行く道」			南山大学人類学博物館	2024年12月09日
創作・作品	共同	守れ！文化財～「障害」をめぐるモノとヒトに光を灯す～				新潟県立歴史博物館	2023年10月28日～ 12月17日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	震災の被災文化財修復について—長岡市蒼柴神社の備前焼狛犬の例から—	新潟県立歴史博物館研究紀要	15	49～ 62	新潟県立歴史博物館	2014年03月
論文	単著	博物館学史の編成について	博物館学雑誌	37, 1	51～ 84	全日本博物館学会	2011年12月25日
論文	単著	日本に於けるしょうがい者教育の黎明と手島精一	博物館学雑誌	35, 1	47～ 64	全日本博物館学会	2009年12月
論文	単著	ハンズ・オンの解釈をめぐって	博物館学雑誌	27, 2	19～27	全日本博物館学会	2002年3月31日
創作・作品	共同	守れ！文化財—博物館のチカラ、市民のチカラ—				新潟県立歴史博物館	2018年01月13日～ 03月21日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	博物館活動アーカイブス・モデルの構築	日本学術振興会	矢島 國雄	16K01200	4680000	2016年04月01日～ 2019年03月31日
科研費	基盤研究(C)	博物館における縄文食プログラム策定の基礎資料収集及び新分析手法開発	日本学術振興会	宮尾 亨	20605020	3640000	2008年～2010年

担当授業科目

2024年度: 博物館実習B, 博物館実習IV, 博物館教育論, 博物館情報・メディア論, 博物館概論, 博物館資料保存論

【 職・氏名 】	教授 吉岡 孝 (YOSHIOKA Takashi)
【 学 位 】	博士(歴史学) (2017年11月, 國學院大學, 文乙第282号)
【本学就任年月日】	2006年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部史学科 卒業 法政大学 大学院人文科学研究科 博士課程前期 修了 法政大学 大学院人文科学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	日本近世史
【 所属学会 】	日本史研究会, 地方史研究協議会, 国史学会, 日本古文書学会, 歴史学研究会, 史学会
【学外委員等活動】	[過去5年間]厚木市史編集専門委員, 江戸川区文化財保護審議会委員, 厚木市文化財保護審議会委員, 国史学会 評議員, 関東近世史研究会 評議員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「旗本領における救済と支配の合意 形成—武蔵国荏原郡等々力村鈴 木領を事例として—」	『区史研究世田谷』	第2号	22～45,24	世田谷区	2022年03月31日
論文	単著	「幕末期新選組における洋式訓練 の意義」	『國學院雑誌』	第121 巻第4 号	1～ 17, 17	國學院大學	2020年04月15日
著書等出版物	共著	『世田谷区史』近世編			775(8～20, 109～152)	世田谷区	2025年03月
著書等出版物	共編著	『寛政期の感情・儉約・制度—勘定 奉行中川忠英言行録『令聞余響』 の世界』			415(5～93)	岩田書院	2025年02月
講演・発表	単独	地誌に描かれた地域—藤澤地域を 中心に—	藤澤浮世絵館講演会			藤沢市	2023年03月25日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著書等出版物	共編著	『幕末期の八王子千人同心と長州 征討』			221(3～72)	岩田書院	2019年11月01日
著書等出版物	単著	『明治維新に不都合な「新選組」の 真実』			191	KKベストセラーズ	2019年10月15日
著書等出版物	監修	『空襲で消えた「戦国」の城と財宝』			127	平凡社	2019年04月25日
著書等出版物	単著	『内藤正成の活躍』			59	久喜市教育委員会	2018年03月30日
著書等出版物	単著	『八王子千人同心における身分越 境—百姓から御家人へ—』			344	岩田書院	2017年03月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 江戸東京の歴史, 日本時代史V, 日本時代史VI, 史学導入演習I, 史学基礎演習II, 史学展開演習I(日本史), 史学展開演習II(日本史), 史学応用演習I, 史学応用演習II, 史学応用演習(日本史), 日本近世史研究A I, 日本近世史研究B I

文学部

【哲学科】

金 杉 武 司 教 授	81
木 原 志 乃 教 授	82
小手川 正二郎 教 授	83
藤 澤 紫 教 授	84
藤 野 寛 教 授	85
三 浦 篤 教 授	86
渡 辺 俊 和 准 教 授	87

【 職・氏名 】	教授 金杉 武司 (KANASUGI Takeshi)
【 学位 】	博士(学術) (2003年02月, 東京大学, 博総合第403号)
【 本学就任年月日 】	2013年04月01日
【 略 歴 】	東京大学 教養学部 教養学科 卒業 東京大学 大学院総合文化研究科 修士課程 修了 東京大学 大学院総合文化研究科 博士課程 満期退学
【 研究分野 】	西洋現代哲学、心の哲学、メタ倫理学、形而上学
【 所属学会 】	科学基礎論学会, 日本科学哲学会, 日本哲学会, 哲学会(東京大学文学部哲学研究室)
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 日本科学哲学会 ニュースレター編集長, 日本科学哲学会 石本賞選考委員, 科学基礎論学会 奨励賞選考委員, 法務省 司法試験予備試験考査委員, 科学基礎論学会 編集委員, 科学基礎論学会 評議員, 日本科学哲学会 評議員, 日本科学哲学会 編集委員, 日本科学哲学会 大会実行委員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「反自然主義的道德实在論の擁護—体系的な存在論的反自然主義の構想の一部として」	『國學院雑誌』	123, 11	161～175, 15	國學院大學	2022年11月15日
論文	単著	An Explanation of Hallucination and Illusion by the Direct Perception Theory	『國學院雑誌』	123, 4	1～29, 29	國學院大學	2022年04月15日
著書等出版物	編著	『野矢哲学に挑む—批判と応答』			xiv+318	岩波書店	2024年05月29日
著書等出版物	監訳	『心は機械で作れるか[原著第3版]』			xxiii+334+xxxvii	勁草書房	2024年05月20日
著書等出版物	単著	『哲学するってどんなこと?』			256	筑摩書房(ちくまブリーマー新書)	2022年07月10日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	The Hard Problem of Consciousness and the Perspectivalness of Phenomenal Properties	『國學院大學紀要』	59	1～13, 13	國學院大學	2021年02月14日
論文	単著	「他者と心の多面性—野矢茂樹『心という難問—空間・身体・意味』を読む—」	『科学哲学』	51,1	59～78,20	日本科学哲学会	2018年07月31日
論文	単著	「行為の反因果説の可能性—意志の弱さの問題と行為の合理的説明—」	『哲学』	63	201～216,16	日本哲学会	2012年04月01日
著書等出版物	単著	『解釈主義の心の哲学—合理性の観点から—』			241	勁草書房	2014年04月20日
著書等出版物	単著	『心の哲学入門』			220	勁草書房	2007年08月25日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	多面的多元論の可能性—存在論的反自然主義の体系的理論の構築と擁護	日本学術振興会	金杉武司	22K00017	1820000	2022年04月01日～2026年03月31日
科研費	基盤研究(C)	クオリアの反自然主義に最適な知覚理論としての直接知覚説の可能性	日本学術振興会	金杉武司	19K00018	2210000	2019年04月01日～2022年03月31日
科研費	若手研究(B)	合理的・実践的観点からの自己知覚論の可能性	日本学術振興会	金杉武司	23720016	1430000	2011年04月28日～2013年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 哲学特殊講義IA, 哲学特殊講義IB, 基礎演習IA, 基礎演習IB, 哲学概論A, 哲学概論B, 哲学・倫理学, 論理学A, 論理学B, 哲学演習, 卒業論文	

【 職・氏名 】	教授 木原 志乃 (KIHARA Shino)						
【 学 位 】	博士(文学) (2003年07月,京都大学,第257号)						
【本学就任年月日】	2005年04月						
【 略 歴 】	大阪府立大学 大学院総合科学研究科思想文化学専攻 修士課程 修了 京都大学 大学院文学研究科哲学専攻(西洋哲学史) 修士課程 修了 京都大学 大学院文学研究科思想文化学専攻(西洋哲学史) 博士後期課程 満期退学						
【 研究分野 】	西洋古代哲学、古代ギリシア医学思想史						
【 所属学会 】	古代哲学会, 関西哲学会, 日本西洋古典学会, 日本科学史学会, 精神医学史学会, ギリシャ哲学セミナー, 日本哲学会, 日本医学哲学・倫理学会, 日本生命倫理学会, 比較思想学会						
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕日本西洋古典学会 編集・常任委員, ギリシャ哲学セミナー 編集・運営委員, 青山学院大学人対象倫理委員会						
【 受賞歴等 】							
【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「古代ギリシア医学における夢と癒し」	『西洋古典学研究』	70	68～69	岩波書店	2023年
論文	単著	「古代ギリシア医学における身体・環境・宇宙：哲学的方法との関連から見たヒポクラテスのHolism」	『國學院雑誌』	123,11	131～147	國學院大學	2022年11月01日
論文	単著	「ヒポクラテス医学におけるパイデア」	『ギリシャ哲学セミナー論集』	17	50～67	ギリシャ哲学セミナー	2022年03月31日
論文	単著	「古代ギリシア哲学・医学思想における安楽死と脳死—魂と「よき死」の決定について」	『モラリア』	27	65～90	東北大学倫理学研究会	2020年11月01日
講演・発表	単独	Health and Disease in the Context of Divine Imitation: Plato's Timaeus and Greek Medicine	The 4th Asia Regional Meeting of the International Plato Society: Plato and Gods			International Plato Society	2024年09月13日
【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「ヒポクラテス医学における女性の身体」	『古代哲学研究』	51	1～17, 17	古代哲学会	2019年06月01日
著書等出版物	共編著	『『英雄伝』の挑戦』			348(161～182)	京都大学学術出版会	2019年03月05日
著書等出版物	共訳	『新版アリストテレス全集：魂について；自然学小論集』第七巻			437～474, 519～529	岩波書店	2014年02月07日
著書等出版物	共著	『西洋哲学史I——「ある」の衝撃からはじまる』『エンペドクレスとアナクサゴラス』			91～140	講談社選書メチエ	2011年10月10日
著書等出版物	単著	『流転のロゴス——ヘラクレイトスとギリシア医学』			312	昭和堂	2010年03月30日
【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	古代ギリシア医学思想における病いの語り—エピソードをめぐる環境と倫理の問題	日本学術振興会	木原志乃	21K00095	3250000	2021年04月01日～2026年03月31日
科研費	基盤研究(C)	古代ギリシア医学における病の位相：女性の身体の発見と医術の観点から	日本学術振興会	木原志乃	18K00047	2340000	2018年04月01日～2021年03月31日
科研費	基盤研究(C)	プルートコス作品の実証的研究：文化・思想的背景に即した総合的再検討	日本学術振興会	小池登	26370361	4550000	2014年04月01日～2017年03月31日
担当授業科目							
2024年度： ギリシャ語Ⅲ, ギリシャ語Ⅳ, 哲学特殊講義ⅣA, 哲学特殊講義ⅣB, 基礎演習ⅡA, 基礎演習ⅡB, 哲学演習, 西洋哲学史ⅠA, 西洋哲学史ⅠB							

【 職・氏名 】	教授 小手川 正二郎 (KOTEGAWA Shojiro)
【 学位 】	博士(哲学) (2012年11月,慶應義塾大学,甲第3759号)
【本学就任年月日】	2014年04月01日
【 略 歴 】	慶應義塾大学 文学部 卒業 慶應義塾大学 大学院文学研究科博士前期課程 哲学倫理学専攻 修了 慶應義塾大学 大学院文学研究科博士後期課程 哲学倫理学専攻 満期退学
【 研究分野 】	フランス近現代哲学、現象学
【 所属学会 】	日本哲学会, 日本現象学会, 日仏哲学会, 新プラトン主義協会, メルロー=ポンティサークル, 日本現象学会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 日本現象学会 編集委員会
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	日本で人種のマジョリティであること——「日本人性」の批判的現象学の試み	『現代思想』vol. 52-13	vol. 52-13	98～107	青土社	2024年9月27日
論文	単著	男性たちは、本当に哲学をしてきたのか？——フェミニスト哲学が問うていること	『世界』no. 980	2024年4月号	190～200	岩波書店	2024年4月
論文	単著	文学が可能にする哲学的思考——コーラ・ダイヤモンドと共に	國學院雑誌	第125巻第2号	3～17	國學院大學	2024年2月
論文	単著	なぜ人を殺してはいけないのか？	『現代思想』vol. 52-1 (特集「ビッグ・クエスチョン」)	vol. 52-1	38～46	青土社	2024年1月
論文	単著	フェミニズムと実存——ボーヴォワール『第二の性』を読み直すために	実存思想論集	第38巻	57～75	実存思想協会	2023年

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「フェミニズムの哲学」が可能だとしたら、それはどのようにするか？	哲学の探求	第48号	2～22	哲学若手研究者フォーラム	2021年05月01日
論文	単著	難民の哲学一定義や条文解釈をめぐる議論に何が欠けているのか	難民研究ジャーナル	第10号	74～87	難民研究フォーラム	2021年03月01日
論文	単著	人種の現象学——人種化する経験と人種化される経験から人種差別を考える	國學院雑誌	第121巻第8号	1～13	國學院大學	2020年08月01日
論文	単著	反出生主義における現実の難しさからの逸れ——反出生主義の三つの症候	『現代思想』	vol.47-14	179～188	青土社	2019年11月01日
著書等出版物	単著	現実を解きほぐすための哲学			1～280	トランスビュー	2020年03月25日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	若手研究	レヴィナスの性差・家族の現象学	日本学術振興会	小手川正二郎	19K12931	4290000	2019年04月01日～2023年03月31日
科研費	新学術領域研究(研究領域提案型)	顔と身体表現の比較現象学	日本学術振興会	河野哲也	17H06346	54990000	2017年06月30日～2022年03月31日
科研費	若手研究(B)	フランス現象学の新局面とその展開可能性	日本学術振興会	小手川正二郎	26770013	3510000	2014年04月01日～2017年03月31日

担当授業科目

2024年度: 哲学特殊講義IIIB, 基礎演習IIA, 基礎演習IIB, 哲学演習, 哲学特殊講義IIIA, 応用倫理学A, 用倫理学B

【 職・氏名 】	教授 藤澤 紫 (FUJISAWA Murasaki)
【 学 位 】	博士(哲学) (1999年07月,学習院大学,乙第90号)
【本学就任年月日】	2014年04月01日
【 略 歴 】	学習院大学 文学部哲学科 卒業 学習院大学 大学院人文科学研究科 博士課程前期 修了 学習院大学 大学院人文科学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	日本美術史、浮世絵、日本近世文化史、比較芸術学
【 所属学会 】	国際浮世絵学会, 美術史学会, 美学会, 國學院大學哲学会, 國學院大學史学会, 学習院大学哲学会
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕国際浮世絵学会常任理事, 千代田区文化財保護委員、品川区品川歴史観専門委員、財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団評議委員, 公益財団法人日本郵趣協会評議員, 切手の博物館専門委員, 同館主催「切手貼り絵コンテスト」審査員公文教育研究会 子ども文化史料の維持・保存・活用・研究
【 受賞歴等 】	第12回国際浮世絵学会賞(2018年06月10日), 第20回内山晋米寿記念浮世絵奨励賞新人賞受賞(2005年06月01日), 平成いまどきの万葉集入選(1997年10月01日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~終了ページ,ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	Korin's Images in Katsushika Hokusai's Thirty-six Views of Mt. Fuji: Ukiyo-e and the Rinpa School]Kokugakuin Japan Studies Kokugakuin Japan Studies ※「葛飾北斎画「富嶽三十六景」にみる「光琳」イメージ：浮世絵と琳派」の翻訳	Kokugakuin Japan Studies 5		29~54	國學院大學大研究開発推進機構	2024年02月
論文	単著	「葛飾北斎画「富嶽三十六景」にみる「光琳」イメージ：浮世絵と琳派」	『國學院雑誌』	123, 11	1~23	國學院大學	2022年11月15日
著書等出版物	監修	『イチから知りたい日本のすごい伝統文化 絵で見て楽しい! はじめての浮世絵』			144	すばる舎	2025年2月20日
著書等出版物	その他	「浮世絵にみる東西文化の交流—海を渡った江戸のメディア」	『つなぐ世界史2 近世』岩下哲典・岡美穂子編著		194~199	清水書院	2023年6月30日
著書等出版物	共編著	『NHK浮世絵EDO—LIFE 東海道五拾三次 描かれた人々の「声」を聴く』			275	NHK出版	2021年07月28日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~終了ページ,ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	「「美しき幽霊」の誕生」	『完全ガイドシリーズ'290 日本の妖怪と幽霊』		24~ 27	晋遊舎	2020年7月13日
論文	単著	「浮世絵の日本美術」	古田亮監修『教養の日本美術史』		293~ 312, 20	ミネルヴァ書房	2019年11月07日
Misc	単著	「浮世絵探偵団(1)~(30)」(連載計30回)	『週刊 ニッポンの浮世絵』(1)~(30)		各号2頁	ミネルヴァ書房	2019年11月7日
著書等出版物	監修	『NHK浮世絵EDO—LIFE 浮世絵で読み解く江戸の暮らし』			130	講談社	2020年12月7日
著書等出版物	共著/責任編集・執筆	『日本浮世絵博物館浮世絵名品100選』			6,42-44,68-70,94-96,127-128,130-137	小学館	2020年9月10日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	浮世絵にみる文明開化—子ども文化の変遷と教育ツールとしての玩具絵—	日本学術振興会	藤澤 紫	18K00169	3510000	2018年04月01日~2024年03月31日
科研費	基盤研究(C)	超越する「異界」-異文化研究・国語教育・エコロジー教育の架け橋として-	日本学術振興会	大野 寿子	21520383	4,420,000	2009年04月01日~2011年03月31日
科研費	日本学術振興会科学研究費補助金「研究成果公開促進費」	絵—編著書『鈴木春信絵本全集』刊行に対して	日本学術振興会	藤澤 紫		10,000,000	1999年04月1日~2000年02月28日

担当授業科目

2024年度: 美学・芸術学演習, 基礎演習IIA, 基礎演習IIB, 日本美術史A【火曜日オンデマンド型授業】, 日本美術史B【火曜日オンデマンド型授業】, 比較芸術学A【金曜日オンデマンド型授業】, 比較芸術学B【金曜日オンデマンド型授業】, 美術史特殊研究AII(演習), 美術史研究AII(演習), 論文指導演習A, 美術史特殊研究BII(演習), 美術史研究BII(演習), 論文指導演習B

【 職・氏名 】	教授 藤野 寛 (FUJINO Hiroshi)
【 学 位 】	Ph.D. (1993年09月,ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学)
【本学就任年月日】	2016年04月01日
【 略 歴 】	京都大学 文学部 哲学科 卒業 京都大学大学院 文学研究科博士課程 倫理学専攻 学修退学 ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学 学位取得
【 研究分野 】	哲学(倫理学)、ドイツ現代思想
【 所属学会 】	日本倫理学会, 社会思想史学会, 日本独文学会, 日本哲学会, 日本島嶼学会, キェルケゴール協会
【学外委員等活動】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	哲学の表現形式としてのエッセイ ーアドルノ「形式としてのエッセイ」 を読む	國學院雑誌	第125 巻第2 号	106～124	國學院大學	2024年02月15日
論文	単著	『「いき」の構造』は倫理学の書か、 美学の書か	國學院雑誌	第123 第11号	105～117	國學院大學	2022年11月15日
論文	単著	漱石と文明開化の弁証法	國學院雑誌	123巻 第8号	1～20	國學院大學	2022年08月15日
著書等出版物	単著	哲学を愉しく学ぶ			154	晃洋書房	2025年02月28日
著書等出版物	共著	『啓蒙の弁証法』を読む			292(118-150)	岩波書店	2023年01月17日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著書等出版物	単著	『「承認」の哲学 — 他者に認めら れるとはどういうことか』			245	青土社	2016年07月07日
著書等出版物	単著	『キェルケゴール-美と倫理のはざまに 立つ哲学』			270	岩波書店	2014年12月01日
著書等出版物	単著	『高校生と大学一年生のための倫 理学講義』			241	ナカニシヤ出版	2011年04月01日
著書等出版物	単著	『アドルノ/ホルクハイマーの問題 圏』			308	勁草書房	2000年03月01日
著書等出版物	単著	Kierkegaards 'Entweder/Oder': ein 'Entweder ästhetisch/Oder existentiell' — Versuch einer Neubewertung des Denkens Kierkegaards hinsichtlich seiner Grundkategorien des Ästhetischen, des Ethischen und des Religiösen (学位論文)			167	Würzburg	1994年12月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	アドルノの歴史哲学 — 美学との 関係において	日本学術振興会	藤野 寛	19K00041	4160000	2019年04月01日～ 2023年03月31日
科研費	基盤研究(C)	アドルノ倫理学の研究 — 美学と の関係の中で	日本学術振興会	藤野 寛	15K01988	4680000	2015年04月01日～ 2019年03月31日
科研費	基盤研究(C)	「多文化都市チェルノヴィッツの社 会と文化」研究	日本学術振興会	藤野 寛	24617004	3510000	2012年04月01日～ 2015年03月31日

担当授業科目
2024年度:倫理学A, 倫理学B, 日本哲学A, 日本哲学B, 基礎演習IA, 基礎演習IB, 哲学演習

【 職・氏名 】	教授 三浦 篤 (MIURA Atsushi)
【 学 位 】	博士(美術史・考古学) (1997年01月17日,パリ第4大学)
【本学就任年月日】	2024年10月01日
【 略 歴 】	東京大学 教養学部教養学科フランス分科 卒業 東京大学 大学院人文科学研究科美術史学専攻 修士課程 修了 東京大学 大学院人文科学研究科美術史学専攻 博士課程 単位取得満期退学
【 研究分野 】	マネ, 19世紀フランス絵画, ファンタン=ラトゥール, 芸術家像, 第二帝政, アトリエ, アカデミズム, 美術教育, ラファエル・コラン, フランス絵画, 肖像画, ジャポニズム, 日仏美術交流史, 集団肖像画, 近代絵画, ボヘミアン, 日本近代洋画, 黒田清輝, 西洋美術史
【 所属学会 】	美術史学会、日仏美術学会、ジャポニズム学、明治美術学会
【学外委員等活動】	日本芸術院会員候補者選考委員会委員、芸術選奨考審査員
【 受賞歴等 】	紫綬褒章(2023年04月29日), 芸術選奨文部科学大臣賞(2022年03月15日), 和辻哲郎文化賞(2022年03月06日), フランス共和国芸術・文化勲章シュヴァリエ(2015年1月13日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	Le retour au Japon du Japonisme: une généalogie	Le Néo-japonisme 1945-1975		145～163	Hermann	2025年01月29日
論文	単著	パリ・オペラ座と「総合芸術」—音楽、美術、文学、舞台芸術の共振	パリ・オペラ座—響き合う芸術の殿堂展図録		368(12～18、186、200～240)	石橋財団アーティゾン美術館	2022年11月
著書等出版物	監修	エドゥアール・マネの思い出			274(205～221)	中央公論美術出版	2024年11月23日
著書等出版物	単著	大人のための印象派講座			259	新潮社	2024年03月27日
著書等出版物	単著	移り棲む美術 —ジャポニズム、コラン、日本近代洋画—			560	名古屋大学出版会	2021年03月10日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
Misc	単著	絵画の脱構築—マネの《草上の昼食》とパレルゴン(特集 パレルゴン: 美術における付随的なもの)	西洋美術研究	9	101～125	三元社	2003年
著書等出版物	単著	エドゥアール・マネ 西洋絵画史の革命			299	KADOKAWA	2018年10月19日
著書等出版物	単著	まなざしのレッスン 2. 西洋近現代絵画			282	東京大学出版会	2015年03月31日
著書等出版物	単著	近代芸術家の表象—マネ、ファンタン=ラトゥールと1860年代のフランス絵画			500	東京大学出版会	2006年09月
著書等出版物	単著	まなざしのレッスン(1) 西洋伝統絵画(Liberal arts)			280	東京大学出版会	2001年04月

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))	芸術作品の流通と美術コレクション形成—通時的/共時的分析とデータベース	日本学術振興会	寺田寅彦	20KK0002	18460000	2020年10月27日～2026年03月31日
科研費	基盤研究(C)	アンリ・ファンタン=ラトゥール研究—芸術交流の視点から	日本学術振興会	三浦篤	19K00170	4290000	2019年04月01日～2023年03月31日
科研費	基盤研究(C)	マネの絵画と検閲—政治、社会、美術制度—	日本学術振興会	三浦篤	15K02133	4810000	2015年04月01日～2019年03月31日

担当授業科目

2024年度: 美学・芸術学特殊講義ⅢB, 美学特論B(講義), 基礎演習IB, 美学・芸術学演習

【 職・氏名 】	准教授 渡辺 俊和 (WATANABE Toshikazu)
【 学 位 】	博士(文学) (2004年03月, 広島大学, 甲第3171号)
【 本学就任年月日 】	2018年04月01日
【 略 歴 】	広島大学 文学部哲学科インド哲学専攻 卒業 広島大学 大学院文学研究科中国哲学・インド哲学専攻 博士課程前期 修了 広島大学 大学院文学研究科人文学専攻 博士課程後期 修了
【 研究分野 】	論理学, 仏教学, ダルマキールティ, ディグナーガ, インド哲学, 仏教論理学, 仏教認識論, インド論理学
【 所属学会 】	インド思想史学会会員, 西日本インド思想史学会会員, 広島哲学会会員, 日本仏教学会会員, 日本印度学仏教学会会員
【 学外委員等活動 】	
【 受賞歴等 】	日本印度学仏教学会賞 (2013年08月)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~終了ページ,ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	ブラジュニャーカラグプタによる認識対象の分類(1): Pramāṇavārtikā laṅkāra ad PV III 7-9ab和訳研究	ブラジュニャーカラグプタ研究	5	75~100	ブラジュニャーカラグプタ研究会	2025年03月31日
論文	単著	Pramāṇasamuccayaṭīkā ad Pramāṇasamuccaya 2.25-27ab 和訳研究: Vādaśāstraの推理説への批判	インド学チベット学研究	28	143~158	インド哲学研究会	2024年
論文	単著	ダルマパーラによる二喩例並記説	哲学	75	139~153	広島哲学会	2023年
論文	単著	Bhāviveka, Dharmapāla and Dharmakīrti and their criticism of a Sāṅkhya theory	In: Burlesque of the Philosophers. Indian and Buddhist Studies in Memory of Helmut Krasser. Hamburg Buddhist Studies Series 19.		797~818	projekt verlag	2023年
著書等出版物	共著	Jinendrabuddhi's Viśālamavati Pramāṇasamuccayaṭīkā chapter 6			150	China Tibetology Publishing House, Austrian Academy of Sciences Press	2023年

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~終了ページ,ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	On the development of the early Sāṅkhya theory of proof as reconstructed from Dignāga's criticism	In: Transmission and Tradition. Quotations, Paraphrases and Allusions in Texts on Indian Philosophy.		121~150	Austrian Academy of Sciences Press	2022年
論文	単著	ダルマパーラの常住性批判における生因と了因	印度學佛教學研究	71, 1	885~879	日本印度学仏教学会	2021年03月25日
論文	単著	Dharmakīrti and His Successors on āśrayāsiddha and prasaṅgaviparyaya	In: Reverberations of Dharmakīrti's Philosophy: Proceedings of the Fifth International Dharmakīrti Conference Heidelberg, August 26 to 30, 2014.		513~528	Austrian Academy of Sciences Press	2020年
論文	単著	Dignāga on Āvīta and Prasaṅga	印度学仏教学研究	61, 3	1229~1235	日本印度学仏教学会	2013年03月
著書等出版物	その他	Dharmottara's Pramāṇaviniśayaṭīkā Chapter 3: Diplomatic Edition			329	China Tibetology Publishing House, Austrian Academy of Sciences Press	2020年

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	ディグナーガ著『集量論』における「他者のための推理」学説の生成と発展	日本学術振興会	小野基	22K00053	3900000	2022年04月01日~2026年03月31日
科研費	研究活動スタート支援	ディグナーガ論理学における伝統と革新—『集量論』の他学派批判を中心に	日本学術振興会	渡辺俊和	18H05568	2470000	2018年08月24日~2020年03月31日
科研費	特別研究員奨励費	『プラマーナサムッチャヤ』第3-4章後段の研究: 哲学諸派形成期の思想解明	日本学術振興会	渡辺俊和	05J07034	2200000	2005年04月~2007年03月

担当授業科目

2024年度: 派遣研究期間のため担当授業科目なし